Dhammasiri

TOEIC® L&R TEST 900点特急 パート5&6

エッセンス イングリッシュ スクール主任講師
加藤　優

＊L&R means Listening and Reading.
TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).
This publication is not endorsed or approved by ETS.

朝日新聞出版

※本書は『新TOEIC® TEST 900点特急 パート5&6』を、TOEICの新形式にあわせ、問題の差しかえや変更、解説のさらなる充実など、大幅に改訂したものです。

音声を聴く方法

スマートフォンで聴く方法

「TOEIC 自動採点・分析アプリ abceed analytics（無料）」を、スマートフォンにダウンロードしてください。

http://www.globeejapan.com/

※abceed analytics は株式会社 Globee の提供するサービスです。

パソコンで聴く方法

本書の音声は、下記の朝日新聞出版HPからダウンロードしてください。

http://publications.asahi.com/toeic/

左のマークのついている部分は音源が用意されています。
横の数字は音声ファイルの番号を表しています。

編集協力 —— 渡邉 真理子
Bradley Towle
Paul McConnell
Ross Tulloch
秋庭 千恵

録音協力 —— 英語教育協議会（ELEC）
Jack Merluzzi
Emma Howard

もくじ

改訂版にあたって 4
「上級者の弱点」が詰まっています 5
本書を使った効果的な学習法 10

1st Round 13
2nd Round 57
3rd Round 101
4th Round 145
5th Round 189
Final Round 233
Bonus Questions 277

復習リスニング用 英文リスト 291
目標はすぐ目の前にあります 310

コラム

本書のカテゴリー分類 14
いつどのように目標スコアを取りにいくか 58
エッセンス・スタッフの岡本です——その1 102
テクニックからの脱却 146
エッセンス・スタッフの岡本です——その2 190
接続詞リスト 234
接続副詞リスト 265

改訂版にあたって

本書を改訂するにあたり、2016年5月から導入された新形式に合わせてPart 6の問題を大幅に変更したのはもちろん、Part 5の問題についても、公開テストの最新傾向に合っているか1問1問徹底的に見直し、改訂を加えました。

実際、Part 5&6の傾向はここ数年間で激変しました。新形式の導入によりPart 7（長文読解問題）の文章量が増えた一方で、Part 5の問題文は最大で20語前後と短くなり、問われる文法や語彙のレベルも以前より易しくなっています。その分、**単語やフレーズを知っているだけでなく、1文全体を読んだ上で、自然な表現になるものを素早く見抜く力**が求められます。Part 6では、空所を含む文以外に答えのヒントがある文脈問題が大半を占めるようになり、さらに文選択問題が加わったことで、**本文全体を速読して状況をつかむ力**が必須になりました。

以上の点を踏まえ、**本改訂版では、各Roundに新問を加え、既存問題も一部修正し、最新のTOEIC L&Rテストで900点を達成するのに欠かせない出題パターンと補足情報を詰め込み尽くしています。**「本試験のハーフテスト」という体裁はそのままに、セット数を1つ増やしましたので、Part 6の難問対策も十分行えるのではないかと思います。巻末には990点レベルの超難問をBonus Questionsとして載せました。合わせてお楽しみください！

「上級者の弱点」が詰まっています

今や書店に山のように溢れかえるTOEIC対策本の中から本書を手にしていただき、ありがとうございます。

900点を目指そう！と本書を手に取られた方は、英語学習、TOEIC対策学習をすでに多く積まれているのではないかと推察しております。普段私が講師をしているTOEIC専門校「エッセンス イングリッシュ スクール」の「900点クラブ」という900点特化型クラスの受講生も、文法知識や語彙力のある中・上級者の方たちです。クラスは、2カ月ごとに新しいクラスになるのですが、**Part 5＆6において、今までのどの受講生の方々にも共通して正答率がグンと下がってしまう問題パターンがあるのです。**

その中には、語彙を問ういわゆる「難問」もあれば、日本人に特有の「覚え違い」や「見落とし」などにより誤答を誘発する問題も含まれます。本書では、TOEICの最新傾向を反映した、「エッセンス イングリッシュ スクール」の模擬問題の中から、**誤答データに基づく上級者の弱点問題だけを厳選しました。**いわば長年のノウハウとデータを凝縮した選りすぐりの問題です（問題は、私とエッセンスのネイティブ講師陣が、公開テストを毎回受験しながら、練り上げて作成したものです）。

ですから、数ある対策書の中から本書を手にされたことを大変うれしく思います。なにより、900点を目指す中・上級者の弱点ポイントが詰まっておりますので、無料の音声ダウンロードを活用して本書の英文を繰り返し体と頭に染み込ませれば、もうPart 5 & 6でミスを犯すようなことはなくなると確信しています。もちろん、解説にも心をこめて、上級者の方にもご満足いただけますよう情報を詰め

込んであります。ぜひ、本書を活用して、確実に結果を出してください！

上級者の弱点とは？

900点を目指す中・上級者に顕著に共通して見られる弱点を具体的にまとめました。下記の点を意識して学習するとより効果が上がると思います。

Part 5

名詞を選ぶ品詞問題

(1) 複合名詞を完成させるもの

〈空所＋名詞〉や〈名詞＋空所〉という形で、複合名詞（名詞のフレーズ）を完成させるパターンです。例えば、a (confident / confidentiality) agreement とある場合、空所に名詞を入れた **confidentiality** agreement（機密保持合意書）が正解です。複合名詞はその表現を知らないと、文法的に入りえる他の品詞を選びがちです。

(2) 人 vs. モノ

選択肢に subscriber（購読契約者）と subscription（購読契約）など、「人」と「モノ」を表す名詞が並んでいる場合は、どちらが入るか文脈で見極める必要があります。

(3) 単数 vs. 複数

冠詞の有無、複数形を導くキーワード、動詞の形などから、単数名詞と複数名詞のどちらが適切かを判断する問題です。同じ語でも意味によって可算と不可算が変わるもの（例：名詞 establishment は「施設」の意味では可算、「設立」の意味では不可算）や、複数名詞に見えて、実は動詞の現在形が選択肢に混ざっている場合もあるため、正確な語彙力が求められます。

数量表現の用法を問う問題

every や much のような数量を表す語の使い分けは、多くの受験者の弱点です。可算・不可算どちらの名詞に使われるのか、可算名詞の場合は単数・複数どちらと組み合わされるのかを、正確におさえておくことが大切です。

動詞の語法を問う問題

異なる動詞が選択肢に4つ並ぶ問題の多くは、動詞そのものの意味だけでなく、それが他動詞か自動詞か、目的語が人かモノかといった語法が問われます。例えば、He (communicated / addressed) participants on various topics. とあれば、人を目的語に置いて speak to の意味を表せる addressed が入ります。

語彙問題

語彙問題で問われる単語は、日常生活やビジネスシーンで普通に使われるものばかりです。ただ、間違いの選択肢の中には、和訳をして考えると正解に思えてしまうものもあります。確実に正答を選ぶためには、コロケーション（語句の相性）の知識や自然な英語感覚が求められます。trusting（信じやすい）と trustworthy（信頼できる）など、形の似た語との混同を狙ったひっかけにも注意が必要です。

Part 6

文選択問題

Part 6には、本文の流れに合う1文を選ぶ問題が、各文書に1つずつ含まれています。一見空所に入りそうでも、本文の内容と矛盾しているもの、代名詞や接続副詞（therefore, however など）が前後の文とかみ合わないものもあります。本書の解説ページには、他の選択肢がなぜ正解ではないかの理由も記載していますので、ひとつひとつ確認して解答の精度を高めていってください。

その他の文脈問題

文選択問題のほかにも、空所を含む1文だけでは答えの出ない文脈問題が多くを占めます。「語彙」「時制」「接続副詞」「指示語(代名詞)」の4つがこのタイプです。正解の根拠が空所からかなり離れている場合もあるため、本文全体の流れを把握していないと、うっかり誤答に誘われることがあります。

上級者のためのストラテジー

本書を利用される方はすでにご承知だと思いますが、TOEICは時間との戦いです。理想的な時間配分は、Part 5 & 6を合わせて18分以内で終え、難化傾向にあるPart 7に57分以上残すことです。900点を目指す方がこのスピードで解くために必要なことは、**「必要のない部分を読まずに解くテクニック」ではなく、「英語を英語のまま素早く処理する力」**です。700点向けの攻略法を用いたままで900点を目指すと、スコアはいつまでも伸び悩みます。

Part 5

10分以内で解く

Part 5は全30問を10分以内(20秒/問)で解くことが必須です。これ以上時間を費やすと後半に控えるPart 7の正答率が落ちます。また、必要以上に速く解こうとするとかえって取りこぼしが増える場合もありますので気をつけましょう。

空所前後だけにとらわれない

選択肢と空所前後だけを見て答えを出すのは確かにスピーディーですが、視野を狭めればそれだけ「見落し」の可能性も高まります。900点を取りにいくにあたり、**解けるはずの問題でミスをする余裕はありません。**慣用表現など明らかに前後で答えの出る問題を除き、文頭から目を走らせて全体の構文をとらえつつ、特に空所前後に着目する、といった「複眼

的アプローチ」が重要です。上級者は、問題文を先に読んでから選択肢をチェックする、という流れで解いた方が、スムーズに解答できることもあります。

語彙問題は「感覚」も大事に

解答に迷って答えを選び直す場合、初めにピンときた答えが結果的に正しかったという経験をお持ちの方も多いのではないでしょうか。一度考え直すことにより、かえって日本語的な発想が邪魔をし誤答に誘われる場合があります。後述する学習法を参考に、日頃から「英語感覚」をできる限り磨いておきましょう。

Part 6

8分で解く

Part 6は1セット2分のペースで解き、合計4セットを8分前後で終わらせます。文選択問題は特に時間がかかりがちなので、本文と選択肢を一通り読んでも答えが判断できない場合は、思い切ってどれかにマークし、先に進みましょう。

本文は冒頭からすべて読む

空所を含む文だけを先に読み、答えが出ない場合のみ前後の文をチェックするといったテクニックは、新形式のPart 6では通用しません。文脈問題を確実に正解するために、本文の流れのまま速読し、その都度答えを選んでいきます。その際、**読み手の立場になったつもりで状況をイメージ**しながら読んでいきましょう。

文選択問題は後ろの文とのつながりにも注意

文選択問題を解答する手がかりは、空所までの文章にあるとは限りません。空所直後の文とのつながりがカギになるものや、次の設問の空所より後に解答のヒントが潜んでいることもあります。場合によっては他の設問を先に解き、本文全体を柔軟に読み進めていくことが大切です。

(1) 実戦力をつける

本書は、実際の TOEIC Part 5&6のハーフテスト23問を、1st Roundから Final Roundまで計6セット用意しています。どのセットも問題の難易度を考慮した上で、制限時間を10分に設定しています。文中に登場する語彙や構文、選択肢の1語1語や設問の順番まで、学習効果が最大限高まるよう工夫されています。以下の手順で学習を進めてください。

① 1セット23問を、10分で一気に解く。わからない問題も、とりあえずの答えを出す。

② 解答・解説を見る前にもう一度問題文を読み、1文(Part 6は全文)の意味や構造がつかめるか、時間のプレッシャーの中で出した答えが本当に合っているかを再確認する。

※解答の着眼点を記した「Katoの眼」コーナーを設けましたので、解説を読む前のヒントとしてご活用ください。

③ 解説を読み、解答までのアプローチ、他の選択肢が不正解である理由、知らない表現などを確認する。心に浮かぶ疑問や好奇心を大切にして、文法書や英英辞書などを積極的に活用し、学習の幅を広げていく。

④ 日を空けて、繰り返し解き直す。**答えだけ覚えてしまっているという場合は、選択肢を見ずに答えを出す。**ここで、③のプロセスでおさえたポイントを確実に定着させる。

⑵ 地力を押し上げる

本書の問題及び解説には、900点突破のために必要な単語・語法・文法など重要ポイントを凝縮してあります。ただ、問題の答え合わせや表現の確認は、あくまでインプットの作業。最も重要なことは、**その場で瞬時に答えを出すアウトプットの力**です。以下の方法を参考にして、900点に求められる英語力そのものを高めるトレーニングを習慣づけましょう。

朝日新聞出版HPから、無料音声ファイルをダウンロードして活用してください。

http://publications.asahi.com/toeic/

各設問ごとにアメリカ英語とイギリス英語の両方が収録されています。

① 音声ファイルを利用し、シャドーイング（音声を聞きながら、聞こえた通りに少し遅れて声に出していく）やリピーティング（1文を聞いた後でリピートする）を行う。英文を見なくても1文まるごと言えるようになるまで何度も繰り返す。電車の車内など声を出せない場所では、「口パク」でもOK。

➡ **英語感覚が磨かれ、日本語を介さずに文章をとらえることができるようになります。また、表現が口をついて出てくるようになり、コロケーションが自然に身につきます。**

② 巻末掲載の「復習リスニング用 英文リスト」を使い、空所になっていたら答えられないと感じる部分（前置詞・接続詞・語彙など）をすべて塗りつぶす。日を空けて答えを記入し、音声を聞きながら確認する。

➡ どこが空所になっていても正解できる**確実な文法力・語彙力**が身につきます。それにより、**消去法に頼らず確信をもって正答できる問題が増えていきます。**

③ 和訳だけを見て、英文に直してみる。実際の英文と比較し、同じ文が書けるようになるまで繰り返す。

⇒ **文法や語彙の弱点が一気に浮き彫りになります。**また、**ライティング力に比例してリーディングスピードも伸びていきます。**自分で書ける文章は読めるからです。

それでは、これから900点特急の旅に出かけましょう！ 手強い問題も多いと思いますが、それだけ学べる要素も多く、スコアの伸びも大きいものです。前を向いて、私と一緒に突き進んでいきましょう！

本書の記号

㊥ 名詞	㊦ 形容詞	㊧ 副詞
㊨ 前置詞	㊩ 接続詞	㊪ 分詞
㊫ 代名詞		

合計解答時間は
10分以内で

TOEIC Part 5&6

1st Round

1.–15. 1

16.–23. 2

空所前後だけでなく
文全体を
チェックしよう!

※以下は、エッセンス イングリッシュ スクールで採用しているパターン分類を、本書向けに一部アレンジしたものです。

品詞
ある語が品詞を変えて並んでおり、前後の語句や文の構造から正しい形を選ぶもの。

語彙
同じ品詞の語が並び、語彙力を試すもの。

語法
ある語の独特の用法や、「目的語をとるかとらないか」といった他動詞 vs. 自動詞の観点で答えを導き出すもの。

格
代名詞の格（主格・所有格・目的格）や所有代名詞・再帰代名詞から、正しい形を選ぶもの。

前置詞
前後の語句とのつながりや文意から、適切な前置詞を選ぶもの。

態
主語と動詞の「する」「される」の関係から、能動態か受動態かを判断するもの。

主述の一致
主語が単数か複数かによって動詞の形を定めるもの。

時制
文中の時を示すキーワードから、動詞の適切な時制を導き出すもの。

準動詞
準動詞とは、動詞を他の働きに変えたもので、不定詞・動名詞・分詞の3つがある。その正しい使い方を問うもの。

前置詞 vs. 接続詞
前置詞と接続詞が混在しており、空所の後ろの構造を見てどちらが適切かを判断するもの。

関係詞
先行詞と後ろの構文に着目し、正しい関係代名詞や関係副詞を選ぶもの。

修飾
限定詞（every/each など）や形容詞・副詞といった修飾語の使い分けを問うもの。

慣用表現
ahead of schedule など「決まった言い回し」を問うもの。

構文
文構造を把握することが正解を導くのに必要なもの。either X or Yの形やso that構文など、定型構文の知識を問うものもある。

指示語
空所が何（誰）を指しているかを文脈から見極めて、正しい指示語を選ぶもの。

文脈
自然な文脈になる語を正解とするもの。Part 6では接続副詞（therefore や however など）の問題が典型的な出題例。

文選択
Part 6で1文が空所になっており、本文の流れに合う文を選ぶもの。

1. A ------- total of over $20,000 in proceeds was raised at the benefit concert last weekend.

(A) combine
(B) combining
(C) combined
(D) combination

Kato の眼

total は何かを combine する側でしょうか、
人によって combine される側でしょうか？

選択肢には combine が形を変えたものが4つ並んでいますので、空所前後にある語句とのつながりから形を特定する**品詞**の問題です。

A (-------) total of over $20,000 in proceeds was raised...
　(形)　(名)

- -ing　「～する／している (名)」
- -ed　「～される／された (名)」

ここでは空所の直後に名詞 total があることから、名詞に補足説明を加える**形容詞**の役割が求められていますね。total (合計額) は人によって「組み合わせられる」側なので、形容詞の働きをし、**受け身**の意味を表す**過去分詞 (-ed 形)** の (C) combined が入ります。**a combined total of X「総計X」**の形のままおさえておきましょう。

(A) combine「～を組み合わせる」は**動詞**で、(B) combining は**現在分詞 (-ing 形)** です。**現在分詞**は「～する／している」という**能動的**な意味を表しますが、total は何かを combine する側ではないので不適切だと考えます。

(D) combination「組み合わせ」は**名詞**で、combination lock (数字の組み合わせでロックするダイヤル錠) のように名詞のフレーズを形成することはありますが、total とは結びつきません。

- □ proceeds　(主にチャリティーの) 収益金
- □ raise　(資金) を集める
- □ benefit concert　チャリティーコンサート = charity concert

combined はほかに、「共同の」(= joint) という意味を表します。
The project was a **combined** effort of five experts.
(そのプロジェクトは専門家5人の共同作業によるものだった)

訳▶先週末のチャリティーコンサートで、総額2万ドル以上が収益金として集まった。

2. ------- unfavorable reviews by theater critics appeared in several local magazines, the musical has enjoyed high ticket sales since its opening.

(A) Despite
(B) Until
(C) Even
(D) Although

Kato の眼

空所からカンマまでに〈主語＋動詞〉があるので、
接続詞が必要ですね！

選択肢に**前置詞**と**接続詞**が混在しているので、この2つの使い分けを問う問題です。後ろに**名詞をつなぐのが前置詞、節〈主語 S′＋動詞 V′〉をつなぐのが接続詞**なので、空所からカンマまでの構造を素早くかつ的確にとらえていきましょう。

------- **unfavorable reviews** (by theater critics)
　　S′
appeared..., the musical has enjoyed high ticket sales....
V′

空所の後ろには unfavorable reviews という**主語**と、appeared (載った) という**動詞の過去形**があるので、接続詞の (B) Until「～までずっと」と (D) Although「～だが」が候補に挙がります。あとはカンマ以降の文脈をおさえ、「否定的な批評が載ったがチケットの売上が好調だ」という文意になる (D) Although が適切だと判断します。

(B) Until を入れると「批評が載った」という**過去の時点**まで継続していた出来事を表すことになるので、カンマ以降で the musical **enjoyed/had enjoyed** high ticket sales のように**過去 (完了) 形**を用いる必要がありますね。

(A) Despite「～にもかかわらず」(= In spite of, Notwithstanding) は**前置詞**なので、**Despite unfavorable reviews** (by theater critics), the musical has enjoyed... のようにカンマまでに動詞がなければ、名詞句 unfavorable reviews を適切につなぐことができます。

(C) Even「～でさえ」は**副詞**なので、語句や節をつなぐ機能をもちません。

□ unfavorable　好ましくない、否定的な　= negative
□ critic　評論家
□ several　いくつかの

訳▶地元の雑誌数誌に演劇評論家による否定的な批評が掲載されたが、そのミュージカルは開演以来チケットの売上が好調だ。

3. Safety ------- at the processing facility will be more stringently enforced in response to yesterday's accident.

(A) personnel
(B) equipment
(C) prevention
(D) policy

Kato の眼

動詞 enforce は「(ルールなど) を実施する」という意味です！

選択肢に異なる**名詞**が並んでいるので、1文の**文脈**に注意します。ここでは主語が空所で、動詞がwill be (more stringently) enforced という**受動態**になっていますね。

enforce X　「X を実施する」

X be enforced　「X が実施される」(受動態)

動詞 enforce は「(ルールなど) を実施する、強いる」という意味を表すので、(D) policy「規定、方針」を入れて「安全規定がより厳格に実施される」とすれば自然な文意になります。enforce と結びつく語として、policy のほかに regulations「規定」、laws/legislation「法律」、procedures「手順」をおさえておきましょう。

(A) personnel (=staff) は「職員全体」を表す語で、All **personnel** must follow safety policy. (全職員が安全規定に従う必要がある) のように用います。

(B) equipment を入れた safety equipment は「安全装備」という意味になるので、**Safety equipment** must be worn at the factory. (工場では安全装備を着用のこと) であれば良いですね。

(C) prevention「防止」は、accident **prevention**「事故防止」や crime **prevention**「犯罪防止」のように、防ぐモノが直前に来ます。

- □ processing facility　加工工場
- □ stringently　厳しく、厳格に　= strictly
- □ in response to X　X に応えて、対応して

policy には「保険契約」(= insurance policy) という意味もあります。
Our **policy** covers accidental damage.
(当社の保険は事故による損害を補償します)

訳▶昨日起きた事故を受け、加工工場の安全規定の実施が強化される。

4. There were not as many complaints regarding the new holiday guidelines ------- the managers had anticipated.

(A) that
(B) as
(C) than
(D) but

Kato の眼

文の前半に as があります！

選択肢に並ぶ that/as/than/but は定型構文でよく用いられるので、構文を完成させるキーワードがないかを意識しつつ、文頭から一気に目を走らせます。

There were not **as** many complaints (regarding...) -------
the managers had anticipated.

すると、前半に **as＋形容詞 many＋名詞 complaints** があることから、as ～ as の構文を完成させる (B) as が入るとわかります。There were **not as** many complaints ... **as** the mangers had anticipated で「管理職が予期したほど多くの苦情はなかった」と述べているのですね。

as ＋形容詞 (＋名詞) ＋ as ～　　(～と同じくらい 形)
not as ＋形容詞 (＋名詞) ＋ as ～　　(～ほど 形 ではない)

(A) that は、There were **so** many complaints **that** the managers had to think of another plan. のように、**so ＋形容詞＋ that S'V'「とても (形容詞) なので S'V'」**という **so～that 構文**で用います。

(C) than は、There were **more** complaints **than** the managers had anticipated. のように**比較級**と組み合わせる必要があります。

(D) but は **not X but Y で「X でなく Y」**という意味になり、They complained **not** once **but** many times. のように用います。

□ regarding　～に関して　= about; concerning; in regard to
□ anticipate　～を予期する　= expect
※anticipate は expect よりも意味が強く、起こりうることに備えておくニュアンスがあります。

訳▶休暇に関する新しいガイドラインに対しての不満は、管理職が予想していたほどではなかった。

6. The human resources department plans to ------- transfer opportunities to the entire staff in a memo later this week.

(A) encourage
(B) inform
(C) express
(D) announce

Kato の眼

transfer opportunities という〈情報〉を目的語にとれる動詞はどれでしょうか？

異なる動詞が4つ並ぶ問題は、**①文の意味**と**②動詞の語法**という2つの観点が重要です。ここでは、選択肢の動詞の意味がどれも似ているので、語法に視点を切り替え、後ろの語句との結びつきに着目します。

… ------- transfer opportunities 〈情報〉 to ➡ the entire staff 〈人〉 …

空所の後ろに transfer opportunities（転勤の機会）という**情報**と、to the entire staff という**伝達先**が続くことから、**announce＋情報＋ to ＋人「情報を人に告知する」**の形で用いる (D) announce が正解だとわかります。

(A) encourage は **encourage ＋人＋ to do** で**「人に～するよう勧める」**という意味を表し、**encourage** the staff **to attend** the meeting のように用います。

(B) inform (=notify) は **inform ＋人＋ of ＋情報**で**「人に情報を伝える」**という意味になるので、この問題では **inform** the staff **of** transfer opportunities とする必要があります。

(C) express は**「(心の中のものを外に出す=) 表現する、伝える」**という意味で、feelings/ideas/opinions のように**気持ちや考え**を示す名詞を目的語にとります。

□ later this week 今週これから、今週中に
⇔ earlier this week (今週これまでに)

inform/notify のほか、以下の動詞も目的語に〈人〉をとり、伝える相手が誰かをまず明示します。

remind＋人　「人に思い出させる、念を押す」
assure＋人　「人に保証する」
caution/warn＋人　「人に注意を促す、警告する」
convince/persuade＋人　「人を納得させる」

訳▶人事部は、今週中に転勤の機会について社内文書でスタッフ全員に通達する予定だ。

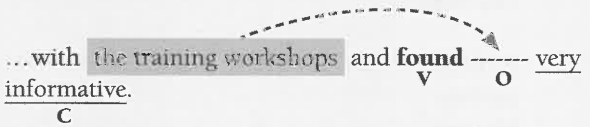
5. Most participants reported satisfaction with the training workshops and found ------- very informative.

(A) they
(B) their
(C) them
(D) themselves

Kato の眼

動詞 found の目的語が空所になっています！

選択肢に they/their/them/themselves という代名詞の様々な形（格）が並んでいるので、文の構造をチェックします。主語 Most participants に対して、空所前後に found ------- very informative とありますね。



動詞 found は **find + O + C「O が C だと感じる、わかる」**の形で用いられることから、**目的語 O** として機能し、the training workshops（研修会）を指す**目的格**の (C) them を選びます。found them very informative で「研修会が非常に有益だと感じた」という意味です。

再帰代名詞の (D) themselves は、**主語と目的語が同じものを指す場合に用いる**ので、**Participants** found **themselves** satisfied with training workshops.（参加者は自分自身が研修に満足していると感じた）のように言うことはできます。

(A) they は**主格**、(B) their は**所有格**なので、どちらも目的語の位置に置くことはできません。

□ most　大半の、ほとんどの
□ informative　情報が役立つ、有益な

格の問題は、空所前後で答えが出るシンプルな問題が大半です。ケアレスミスをしないように注意しましょう！

訳▶参加者のほとんどが研修の内容に満足感を得たと報告し、非常に有益だと感じた。

7. The head of marketing was ------- of the company's decision to cut its advertising expenditures.

(A) criticized
(B) critical
(C) critically
(D) criticism

Kato の眼

be 動詞があると受動態を入れたくなりますが、
それで果たして意味が通るでしょうか？

選択肢から**品詞**の問題であると判断し、空所前後の形に着目して正解を絞っていきます。

The head of marketing **was** ------- **of** the company's decision...
(形) **/-ed**

be 動詞 was の後ろが空所になっているので、**受動態**を形成する**過去分詞**の (A) criticized と、**主語**に関して説明を加える**形容詞**の (B) critical のどちらも入りそうに見えますね。ここで正解を決定するのが、直後の of です。of とセットで用いて文意がつながるのが、**be critical of X** の形で**「Xに批判的な」**という意味を表す (B) critical になります。

動詞 criticize は **criticize +人+ for X「人をXのことで批判する」**という語法で用いるので、受動態の場合は He **was criticized (by** everyone) **for** his decision. のように by や for が後ろに続きます。この問題では、of と結びつかないという**語法**の観点、また「the head of marketing が会社の決定について批判された」では文意が通らないという**意味**の観点からも、不適切だと考えます。

(C) critically「批判的に」は**副詞**で、He spoke **critically** of the company's decision. のように動詞を修飾します。(D) criticism「批判」は**名詞**で、文法的には be 動詞の後ろに置くことはできますが、「the head of marketing = criticism」というイコールの関係が意味上成り立たないので不適切です。

□ cut　～を削減する = reduce
□ expenditure　支出、費用 = expense

形容詞 critical の以下の用法もおさえておきましょう。
Your support is **critical to** our success.
= crucial; essential　(成功に欠かせない)
His book received **critical** acclaim.
= by critics　(批評家による賞賛を受けた)

訳▶マーケティング部長は、広告費を削減するという会社の決定に批判的だった。

8. Ms. Marwick nearly missed her flight after ------- heavy traffic on her way to the airport.

(A) encounter
(B) encountering
(C) encountered
(D) encounters

after の直後に置くのにふさわしい
動詞の形はどれでしょうか？

空所の直前には、選択肢に並ぶ動詞 encounter（～に遭う）の形を決めるキーワード、after があります。

... **after** ------- heavy traffic on her way ...
　　(前)　**V'-ing**　　**O'**

after には -ing 形（動名詞）をつなぐ**前置詞の働き**があるので、(B) encountering を入れて after encountering heavy traffic（渋滞に遭った後で）とすればよいと判断します。空所直後の heavy traffic が encountering の目的語になっていますね。**after doing「～した後で」**と **before doing「～する前に」（= prior to doing）**はよく問われるので、確実にマスターしておきましょう。

after は節 S'V' をつなぐ**接続詞**の機能もあるので、after **she** (**S'**) **encountered** (**V'**) heavy traffic のように主語 she があれば、(C) encountered を**過去形**として用いることができます。

(A) encounter は**動詞**のほか、「遭遇、出会い」という**名詞**の用法もあり、**an encounter** with a wild animal（野生動物との遭遇）のように用います。

(D) encounters は**動詞の３人称単数現在形**、または**名詞の複数形**です。

□ nearly　ほぼ、あと少しで
□ on one's way to X　X に行く途中で

「～された後で」という受け身を表す場合は、after being -ed の形をとります。
Products will be shipped **after being inspected.**
= after they are inspected
（検査を受けた後で）

訳▶Ms. Marwick は、空港に行く途中で渋滞に遭い、あと少しで飛行機に乗り遅れるところだった。

9. To her dismay, Ms. Lee found out that her request for a larger departmental budget had been -------.

(A) objected
(B) reduced
(C) disappointed
(D) denied

Kato の眼

her request に対する動詞が空所になっています！

異なる動詞が４つ並んでいるので、**文脈**と**語法**の観点で攻めていきます。that 以下に her request for a larger departmental budget had been ------- (部門予算を増やしてほしいという申請が～された) とあり、主語が her request であることから、「拒否された」という意味の (D) denied が入ります。申請を断る際に用いる以下の表現をまとめておさえておきましょう。

[deny / refuse / reject / decline / turn down] a request 「申請を断る、拒否する」

(A) objected は **object to X「X に反対する、異議を唱える」**の形で用いるので、受動態の場合も The decision **was objected to** by many employees. のように後ろに to を伴います。

(B) reduced「減らされた」は、She asked why the departmental budget **had been reduced**. のように budget が主語であれば文意が通りますね。

(C) disappointed は **disappoint＋人で「人をがっかりさせる」**という意味を表すので、受動態の文では Ms. Lee **was disappointed** by the company's decision. (会社の決定にがっかりした) のように人が主語になります。

□ to one's dismay　(人) ががっかりしたことに
※dismay は「落胆」(= disappointment) という意味。
□ find out that S'V'　～であると知る、わかる

申請を認める場合は、approve や grant を使います。
Your holiday request has been **granted**.
(あなたの休暇申請が認められました)

訳▶Ms. Lee は、部門予算を増額してほしいという申請が却下されたことを知り、がっかりした。

10. It is essential that the cause of the delay in payment ------- no later than this afternoon.

(A) to be ascertained
(B) will ascertain
(C) be ascertained
(D) has ascertained

Kato の眼

動詞 ascertain の意味がわからない場合は、
that 以下の主語が「する」側か「される」側かを推測しましょう！

動詞 ascertain (～を突き止める) の適切な形を判断する問題です。まず、冒頭の It is essential that S'V'「S'がV'することが欠かせない」という構文をつかみ、that 以下をチェックします。すると、the cause という**主語 S'** に対して、**動詞 V'** が欠けていますね。

It is essential that the cause (of...) ------- no later than...
S'　　**V' (原形)**

ここで、essential のような**必要性を示す形容詞**を用いる場合、**that 節の中でまだ実現していないことを表すため、原形動詞が用いられる**ことをおさえます (イギリス英語では should を補うのが普通です)。また、cause (原因) は ascertain される (突き止められる) 側なので、**受動態**を形成し、かつ**原形 be** で始まる (C) be ascertained を入れます。仮に ascertain の意味を知らなくても、**空所の後ろに目的語がないことから、目的語が主語に移った形＝受動態**がふさわしいと推測できます。

不定詞の受動態である (A) to be ascertained は、**It is essential** for the cause **to be ascertained** this afternoon. とすれば it ～ to 構文が完成します。(B) will ascertain と (D) has ascertained は能動態です。

□ no later than 〈期限〉　遅くても〈期限〉までには
= by 〈期限〉 at the latest

that 節の動詞が原形になる用法を**仮定法現在**といいます。以下の2パターンをおさえておきましょう。

〈it is＋必要性を示す形容詞＋that＋S'＋原形動詞〉
it is **important/essential/crucial/imperative** that...

〈提案・依頼・要求を示す動詞＋that＋S'＋原形動詞〉
recommend/suggest/ask/request/require that...
He suggested that everyone **attend** the meeting.
(彼は全員会議に参加するよう提案した)

訳▶遅くても今日の午後までに、支払いが遅れた原因を必ず突き止める必要がある。

11. Tourists to Panikuktut Island are cautioned ------- leaving their belongings unattended on the beaches while they go swimming.

(A) from
(B) with
(C) to
(D) against

Kato の眼

空所の後ろで述べられている行為に反対する
イメージをもつ前置詞が入ります！

前置詞の問題は、前後の意味のつながり、特に**動詞との結びつき**が正解のカギを握ります。

…**are cautioned** ------- leaving their belongings unattended…

空所前の動詞 caution は「～に注意を促す」(=warn) という意味で、ここでは後ろの leaving their belongings unattended (持ち物を放置する) という行為を**行わないよう**注意されていると考えられるので、**反対・抵抗**のイメージをもつ (D) against を選びます。**caution/warn ＋人＋ against doing**「人に～しないよう注意を促す」の形でおさえておくとスピーディーに解答できますよ。

(A) from には**分離**のイメージがあり、**prohibit X from doing**「Xが～するのを禁止する」、**prevent X from doing**「Xが～するのを防ぐ」といった表現で用いられます。

(B) with は**付加・一緒**を表し、caution とともに用いる語法はありません。

(C) to は、**caution ＋人＋ to do** の形で「人に～するよう注意を促す」という意味になり、Tourists **are cautioned to keep** an eye on their belongings. のように用います。

□ leave X unattended　X を放置しておく
※unattended は、attention が向けられていない状態を表す形容詞です。

recommend, advise, decide といった動詞も、against とセットで用いられます。

The doctor **recommended/advised against** staying up late.　(～しないよう勧めた／忠告した)

The president **decided against** giving bonuses this year.　(～しない決断をした)

訳▶ Panikuktut 島への旅行者は、泳ぎに行く際、ビーチに荷物を放置しないようご注意ください。

12. The new line of men's apparel will be available in retail outlets across the country -------- October of this year.

(A) earlier
(B) earliness
(C) at the earliest
(D) as early as

Kato の眼

空所の前で文が完成しているので、
直後の October (of this year) をつなぐ働きがほしいですね！

選択肢には early の様々な形が並んでいるので、空所前後が適切につながるものを見極めます。空所前の The new line of men's apparel will be … across the country までで文が完成しており、直後に October (of this year) という**名詞**がありますね。そこで、名詞をつなぐ**前置詞**の機能をもち、**時期の早さを強調**する (D) as early as「早ければ～にも」を入れます。

early の**比較級**である (A) earlier は、**earlier than** October 1「10月1日より早く」や **no earlier than** October 1「早くても10月1日 (かそれ以降)」のように、前置詞 than と組み合わせて使うことはできます。また、**原級early**を用いる場合は**in early October**「10月初旬に」といえます。

(B) earliness は「早さ」という意味の**名詞**です。

(C) at the earliest「早くても」は**副詞**の表現なので、in October **at the earliest** のように用いることはできますが、名詞をつなぐ働きはありません。

- □ line　(製品の) シリーズ
- □ apparel　衣料、服 = clothing; attire
- □ retail outlet　小売店
  ※outlet は「(製品が世に出る場所=) 店」という意味。
- □ across　(場所) のいたるところで = throughout

earlier はほかに、**earlier + this week/month/year** の形で、すでに過ぎた「**過去の1点**」を表します。これと対照的なのが **later** で、これから来る「**未来の1点**」を表します。

The new product **became** available **earlier this month.**
(今月すでに) = 過去

The new product **will be** available **later this month.**
(今月これから) = 未来

訳▶紳士服の新シリーズは、早ければ今年10月には全国の小売店で販売される。

13. Due to its ------- to the train station, the Heartland Convention Center is the optimal venue for the upcoming medical conference.

(A) proximity
(B) location
(C) exposure
(D) duration

Kato の眼

文脈に合うだけでなく、空所直後の to と
つながるものを選びましょう！

異なる名詞が4つ並ぶ語彙の問題です。Due to (～のため) の後ろに空所があり、the Heartland Convention Center is the optimal venue for the ... conference (Heartland コンベンションセンターは会議を行うのに最適な会場だ) と続いているので、会場が適している理由となるものを選びます。選択肢のうち、**the/its proximity to X** で「Xに近いこと」を意味する (A) proximity を入れれば、**Due to its proximity to the train station**「駅に近いため」となり文意が通ります。proximity は公開テストで何度も出題されているので、必ず覚えておいてくださいね。

(B) location「場所」は because the **location** is close to the station (場所が駅に近いため) と言い表すことはできますが、この問題文では空所直後の to とつながらないため不適切と考えます。

(C) exposure は「(外の環境に) さらされること、露出」という意味で、You should avoid prolonged **exposure to** the sun. (日光に長時間当たらないようにしてください) のように用います。また、「メディアへの露出、注目」(=publicity) という意味にもなり、The product is getting a lot of **exposure** in the media. (その製品はメディアで多く取り上げられている) といった文で使われます。

(D) duration は「継続時間」という意味で、Please wear an identification badge **for the duration of** the conference. (会議の期間中は ID バッジを着用してください) のように用います。

□ optimal 最適な = ideal; best
□ venue 会場

exposure の動詞形 expose も TOEIC に頻出します。
expose X to Y 「X を Y (外の環境) にさらす」
Please avoid **exposing** the device **to** extreme heat.
(機器を過度の熱にさらさないようお願いします)

訳▶ Heartland コンベンションセンターは駅に近いため、今度の医療会議を行うのに最適な会場だ。

14. Ordinarily, Dynosoft technicians are able to handle customer inquiries ------- the telephone or online.

(A) either
(B) though
(C) over
(D) because

Kato の眼

空所の後ろにある the telephone を
つなぐ語が必要ですよ！

選択肢には、文法的に様々な働きをもつ語が並んでいるので、文の構造をとらえます。空所前に handle customer inquiries という動詞＋目的語が揃っており、補足説明として ------- the telephone or online と続いています。ここで、空所の後ろに the telephone という**名詞句**があることから、名詞をつないで**通信手段**を表す**前置詞**の (C) over を入れ、**over the telephone**「**電話を通じて**」とします。**上を越えていく over のイメージを生かして、電波でメッセージを届ける様子**を表していますね。ちなみに、後ろにある online は、1語で**副詞**の働きをしています。

空所の後に or があるため、(A) either を入れて either X or Y「X か Y のどちらか」という定型構文を完成させたくなりますが、この either は or に添えた飾りにすぎないので、(**either**) **over** the telephone **or** online のように、やはり前置詞 over が必要です。

(B) though「～だが」と (D) because「～なので」は**接続詞**なので、名詞ではなく節 S'V' をつなぎます。接続詞 though を「(経験など) を通じて、(人) を介して」という意味の**前置詞 through** と見間違えないよう注意しましょう。

□ ordinarily　普通は = usually
□ handle　～を扱う、～に対応する
　= deal with; take care of; address
□ inquiry　問い合わせ = question

手段を表す by は、名詞に冠詞をつけずに用います。
Please contact us **by phone** or e-mail. (電話かメールで)
× *by the phone*

訳▶通常、Dynosoft 社の技術者は、客から来る問い合わせに電話かインターネット上で対応できる。

15. ------- employees are unable to attend weekly meetings due to inclement weather or other contingencies, meeting summaries will be posted on the company Web site.

(A) Even with
(B) As far as
(C) Nevertheless
(D) In the event that

Kato の眼

カンマの前後に節 SV があるので、
接続詞が必要です！

選択肢に**前置詞**と**接続詞**のフレーズが混在していることに注意します。まず、空所からカンマまでに employees (S') are (V') unable to attend weekly meetings（従業員が毎週の会議に参加できない）という**節 S'V'** があるので、節をつなぐ**接続詞**が必要ですね。さらに、カンマ以下に meeting summaries will be posted（会議の要約が掲載される）と続くことから、「～の場合は」という意味の接続詞である (D) In the event that (=If) を入れれば前後がつながります。

(A) の Even with「～があるにもかかわらず」(= Despite) は**前置詞**として機能するので、**Even with** her help, we couldn't meet the deadline.（彼女の助けがあったにもかかわらず、締切に間に合わなかった）のように**名詞**をつなぎます。

(B) As far as は、**as far as I know**「私が知る範囲では」や **as far as X is concerned**「Xに関していえば」といったセットフレーズで用いる接続詞で、**知識や話題の範囲**を表します。「～する限りは、～しさえすれば」という**条件**を表す **as long as (= only if)** と混同しないようにしましょう。

(C) Nevertheless は「それにもかかわらず」(= Regardless; Still) という意味の**副詞**で、節や語句をつなぐ働きはもちません。

□ inclement weather　悪天候 = bad weather
□ contingency　不測の事態

nevertheless は主に、**前後の文章の流れをスムーズにする副詞（接続副詞）**として用います。Part 5の問題では、文頭に nevertheless が来ることはありません。

The weather was bad. (文) **Nevertheless**, (副) everyone arrived on time. (文)

訳▶悪天候やそのほか不測の事態により、毎週行われる会議に従業員が参加できない場合は、会議内容の要約が会社のウェブサイトに掲載される。

Questions 16–19 refer to the following e-mail.

From: Kate Holloway <kholloway@gripple.com>
To: Steve Farber <sfarber@gripple.com>
Subject: Promotion
Date: October 27

Dear Mr. Farber,

I am delighted to report that, as -------, the promotional campaign for our new line of insulated curtains has been immensely successful in the southern region of the country. Since sales of the curtains have increased sharply throughout the area, the board of directors is considering -------- a similar approach in the western region. They have informed me that they were very impressed with the work you did overseeing the production of the advertisement. The board wants you to be involved in this new campaign --------.

16.

17.

18.

Attached is a list of revisions that need to be made for the western region. --------. Please have a draft ready for the meeting next Thursday at 3 P.M.

19.

Best regards,

Kate Holloway
Head of marketing

16. (A) predictable
(B) predicting
(C) predicted
(D) prediction

17. (A) employing
(B) replacing
(C) proceeding
(D) avoiding

18. (A) instead
(B) as well
(C) furthermore
(D) for example

19. (A) They are available for purchase at select retail stores in the area.
(B) The design of the new product will be finalized at the next meeting.
(C) Apart from these, the copy can remain the same.
(D) Sales figures for the southern region should also be included in the report.

Questions 20–23 refer to the following invitation.

Dear Alice Chan:

As one of our most valued patrons, you are ------- **20.** invited to attend the grand opening celebration of Clarisse Boutique's new branch at 2411 King Street. Company founder Clarisse St. Claire will be on hand to show her gratitude to attendees. ------- **21.** .

The celebration kicks off at 5 P.M. on Friday, November 10, with a ribbon-cutting ceremony. The ceremony will be immediately followed by a catered banquet, which ------- **22.** to last until 9 P.M.

Attendance is limited, so please confirm your interest by filling out and mailing us the enclosed card at least one week in advance. We look forward to your ------- **23.** on November 10.

Sincerely,

Peter Regal
Customer Relations
Clarisse Boutique

20. (A) regularly
(B) formerly
(C) cordially
(D) entirely

21. (A) She will then talk about the reasons for this ambitious relocation.
(B) It is unlikely that we could stay successful without your support.
(C) Participation is obligatory for everyone in the department.
(D) Construction of the building is expected to commence next week.

22. (A) to be scheduled
(B) will be scheduling
(C) has been scheduled
(D) scheduled

23. (A) reply
(B) speech
(C) reception
(D) presence

16. (C) predicted　カテゴリー 品詞・構文

選択肢には動詞 predict（～を予測する）の派生語が並んでいます。空所の直前にある**接続詞 as** は、**as ＋過去分詞（-ed 形）**で「～された通り」という意味を表すので、(C) predicted を入れて **as predicted「予測された通り」**という表現を完成させます。ほかにも、**as requested「要望通り」**や **as discussed「話し合われた通り」**といった組み合わせでよく使いますよ。

「私たちが予測していた通り」という能動的な意味を表す場合は、as we（S'） were predicting（V'） のように **as ＋節 S'V'** の形をとるので、**現在分詞（-ing 形）**の (B) predicting は不適切です。(A) predictable「予測可能な」は**形容詞**、(D) **prediction**「予測」は**名詞**です。as には名詞をつなぐ**前置詞**の役割もありますが、その場合は「～として」という意味になるので、as prediction では意味を成しません。

17. (A) employing　カテゴリー 文脈・語彙・語法

選択肢に異なる動詞が並んでいるので、語法に注意しながら、前後の**文脈**に合うものを選びます。メールの冒頭で the promotional campaign … has been immensely successful in the southern region of the country（国の南部地域で販促キャンペーンが大成功した）と報告し、空所の後ろに a similar approach in the western region と続いていますね。そこで、**「（手法など）を用いる」**という意味の (A) employing（=using）を入れて「西部地域でも同様の手法を採用することを検討している」とすれば自然な流れになります。

(B) replacing「～を取り替える」を入れると「同様の手法をやめて他のやり方にする」という意味になってしまい、文脈に合いません。(C) proceeding は、**proceed with X「X（計画など）を進める」（=move forward with X）**や **proceed to X「Xに進む」**の形で用います。(D) avoiding は「～を避ける」という意味です。

18. (B) as well

カテゴリー 文脈・語彙

選択肢に副詞の表現が並んでいます。ひとつ前の文で、南部地域でのキャンペーンについて they were very impressed with the work you did overseeing the production of the advertisement (広告制作の責任者としてあなたが行った仕事に取締役会が感銘を受けた) と述べているので、(B) as well「～も」(= too) を入れて「今回のキャンペーンにも携わってほしい」とすれば文脈がつながります。

(A) instead は「その代わり」、(C) furthermore は「さらには」(=in addition; moreover)、(D) for example は「例えば」という意味です。furthermore は、Mr. Farber has a lot of experience. **Furthermore**, he is kind to everyone. のように文頭に置き、情報を追加する際に用います。

19. (C)

カテゴリー 文選択

空所までの文章の内容と選択肢を照らし合わせながら、自然な流れになる文を選びます。読み手の Farber さんについて、第1段落の後半で広告制作を指揮したとあるので、空所の直前の文にある revisions (修正) は広告の修正点を指しています。よって、revisions を these で受け、そのほかは同じ内容で構わないと伝える (C) が適切です。ここでの copy は「広告文」(=advertising copy) のことで、直後の Please have a draft ready (原稿の準備をお願いします) とも上手くつながりますね。

(A) は、代名詞 they が revisions を指すことになるため文意が通りません。(B) の the new product は第1段落の our new line of insulated curtains (断熱カーテンの新シリーズ) を指しますが、すでに販売されているものなので不適切です。(D) の the report については本文に情報がありません。

選択肢訳▶ (A) それらは地域の一部の小売店で購入できます。
(B) 新製品のデザインは次の会議で決定します。
(C) これらを除き、広告文は同じ内容で構いません。
(D) 南部地域の売上高も報告書に含める必要があります。

19. の選択肢
□ select　厳選した、一部の
□ retail store　小売店
□ apart from X　Xを除いて = other than X; except for X
□ sales figures　売上高

訳▶ 16〜19番は次のメールに関するものです。

送信者：Kate Holloway <kholloway@gripple.com>
宛先：Steve Farber <sfarber@gripple.com>
件名：販促
日付：10月27日

Farber さん

嬉しいことに、当社の断熱カーテンの新シリーズの販促キャンペーンが、予想通り国の南部地域で大成功を収めています。カーテンの売り上げが地域全体で急激に伸びているので、取締役会は西部地域でも同様の手法を採用したいと考えています。役員たちは貴方が広告制作の責任者として行った仕事にとても感銘を受けたと話しています。今回の新しいキャンペーンにも携わっていただきたいとのことです。

添付のリストに、西部地域用に修正が必要となる内容を記載しています。これらを除き、広告文は同じ内容で構いません。木曜日の午後３時の会議で確認できるよう、原稿を準備しておいてください。

よろしくお願いします。

Kate Holloway
マーケティング部長

本文

- □ promotion　販売促進、宣伝 ➡ 形容詞 promotional
- □ insulated　断熱の、遮熱の
- □ immensely　非常に = extremely; exceptionally
- □ sharply　急激に
- □ board of directors　取締役会
- □ consider doing　～することを検討する
- □ be impressed with X　X に感銘を受ける
- □ oversee　～を監督する = supervise
- □ be involved in X　X に関与する、参加する = take part in X
- □ Attached is...　添付されているのは～です
  (... is attached. を倒置させた形)
- □ draft　原稿

20. (C) cordially

カテゴリー 文脈・語彙

選択肢に並ぶ副詞のうち、空所の直後にある invited (招待される) を修飾するのにふさわしいのはズバリ、(C) cordially「心を込めて」です。**You are cordially invited to attend...「～にご招待いたします」は招待状の決まり文句**なので、丸ごと覚えてしまうことをおススメします！

読み手が招待されているのは the grand opening celebration (開店祝賀会) という一度きりのイベントなので、(A) regularly「定期的に」は文脈上不適切です。(B) formerly「以前は」(=previously) は**過去**を表す副詞で、形の似た formally「正式に」と見間違えないよう注意が必要です。(D) entirely は「完全に、まるごと」(=completely; wholly) という意味です。

21. (B)

カテゴリー 文選択

第1段落の最後が空所になっているので、段落全体の内容を踏まえながら、直前の文とつながるものを見極めます。冒頭文で valued patrons (大切なお客様) の一人である Chan さんを開店祝賀会に招待しており、空所の直前で Company founder ... to show her gratitude to attendees (創業者が出席者に感謝の意を伝えます) と述べているので、感謝を示す (B) がこの流れに合います。**It is unlikely that... は「～は起こりそうにない」**という意味で、「あなたの支援がなければ成功しえない」、つまり「支援のおかげで今日の成功がある」と伝えているのですね。

(A) は relocation (移転) が本文と合わず、(C) は社員に向けた内容になっているため不適切です。(D) は店舗がまだ建設されていないことになるので、開店を祝う本文の内容と合いません。

選択肢訳▶ (A) 彼女はその後、この大掛かりな移転の理由について話します。
(B) 当店の成功は、皆様のご支援がなければ実現し得ないものです。
(C) 部の全員に参加する義務があります。
(D) 建物の建設は来週始まる見込みです。

21. の選択肢
□ ambitious　野心的な、大掛かりな
□ obligatory　義務の = mandatory; compulsory
□ commence　開始する = start

22. (C) has been scheduled　カテゴリー 態

選択肢には動詞 schedule の様々なバリエーションが並んでいるので、**態**（「する・される」の関係）と**時制**に注意します。ここでは、関係代名詞 which に対する動詞が空所になっています。

... a catered banquet, **which** ------- to last until 9 P.M.
　　S'　　V'

主語 which は a catered banquet というイベントを指しているので、「（イベントが）予定されている」という**受動態**の (C) has been scheduled が適切です。**現在完了形**になっているのは、予定がすでに決まっているためですね。この文では、現在形 is scheduled を代わりに使うこともできますよ。

(A) to be scheduled は**不定詞**なので、動詞の位置に置けません。(B) will be scheduling と (D) scheduled はどちらも**能動態**です。

23. (D) presence　カテゴリー 文脈・語彙

選択肢には**名詞**が並んでいるので、本文の**文脈**を考慮します。第2段落冒頭の The celebration kicks off at 5 P.M. on Friday, November 10から、November 10がイベントの開催日だとわかるので、(D) presence「出席」(= attendance) を入れて「11月10日のご出席をお待ちしております」とすればよいと判断します。

空所の前で目を止めてしまうと (A) reply「返事」も正解に見え

ますが、ひとつ前の文で1週間前までの返事を求めているので、We look forward to your reply **by November 3**. のように返信期限を示すのが自然ですね。(B) speech「スピーチ」については述べられていません。(C) reception「祝賀会」を入れて your reception とすると、読み手側がイベントの主催者になってしまうので注意しましょう。

訳▶ 20〜23番は次の招待状に関するものです。

Alice Chan 様

King 通り2411番地に開店いたします Clarisse Boutique 新店の開店祝賀会に、大切なお客様である貴方様をご招待申し上げます。創業者の Clarisse St. Claire が来場し、ご出席の方々に感謝の意を伝えさせていただきます。当店の成功は、皆様のご支援がなければ実現し得ないものです。

祝賀会は、11月10日金曜日の午後5時に、テープカットの式で始まります。式の後すぐに、ビュッフェ形式の夕食会が午後9時まで開催される予定です。

定員には限りがございますので、出席を希望される場合は、同封いたしました返信用のカードにご記入の上、遅くとも1週間前までにご郵送ください。11月10日にお会いできますことを楽しみにしております。

敬具

Peter Regal
顧客担当部
Clarisse Boutique

本文
□ valued　大切な
□ patron　常連客 = customer
□ celebration　お祝い、祝賀会
□ on hand　その場にいる = present
□ gratitude　感謝 = appreciation
□ kick off　始まる = start
□ X be followed by Y　X の後に Y が続く
□ catered　仕出しの、ビュッフェ形式の
□ banquet　夕食会 = formal dinner

合計解答時間は
10分以内で

TOEIC Part 5&6

2nd Round

1.–15. 3

16.–23. 4

ケアレスミスは
ゼロに！

いつどのように目標スコアを取りにいくか

多くのTOEIC受験者にとって、リスニングのスコアはリーディングよりも上げやすい傾向にあります。私の経験上、900点に到達される方の典型的なスコア配分は、リスニング470点、リーディング430点です。よって、リスニングがこのスコアに満たない場合は、リスニングの対策を徹底的に行うことをオススメします。

受験する回やテストフォームによって異なりますが、リーディングセクションで430点を取るには85問程度、450点を取るには90問程度の正答数が必要です。逆に言えば、Part 5&6では1～2問ずつ、Part 7は10問くらい間違えても良いわけです。まずは公式問題集や良質な模試を使って、制限時間を計って解き、目標と現状のギャップをしっかり把握しましょう。そうしたら、そのギャップを埋めるためにどんな学習を、どれくらいの期間で、どれだけの量こなす必要があるかを考えます。

「時間の密度」は人により異なります。例えば、月曜日はPart 5&6を1セット解いて答え合わせ、火曜日は重要表現の確認と音読など、「タスク」を基準に予定を立てます。テストまでのプロセスを具体化できればできるほど、目標は実現しやすくなります。リーディングは多くの学習量をこなしてもすぐには成果が見えにくいですが、**日々積み重ねたものはいつか必ず結果として表れます**。焦点を合わせるべきなのは、**「目標スコアを取れるかどうか」ではなく、「いつどのように目標スコアを取りにいくか」**です。

解答目標タイム 15 秒

1. Mr. Bernard's reservation on a flight departing for St. Williams ------- for next Tuesday, at 10 A.M.

(A) confirms
(B) have been confirmed
(C) will confirm
(D) is confirmed

Kato の眼

主語と動詞の関係を落ち着いて判断しましょう！

選択肢に動詞の形が変化したものが並ぶ場合は、**態**（「する」という能動態か「される」という受動態か）、**主述の一致**（主語の単数・複数と動詞の形を合わせる）、**時制**の3つがポイントになります。この問題では、Mr. Bernard's reservation という主語に対応する動詞が求められていることをおさえます。

Mr. Bernard's reservation (on...) ------- for next Tuesday,...
S　　V

まず、reservation は「confirmされる」ものなので、**受動態**の (B) have been confirmed と (D) is confirmed が候補に残ります。ここで、主語 reservation が**単数**であることから、(D) の is confirmed が適切です。**現在形**になっているのは、「確認が取れている」という**今の状態**を示しているためですね。**現在完了形**の (B) は、単数の主語に合わせて has been confirmed とすれば、**すでに確認が済んでいる様子**を表すことができます。

(A) confirms と (C) will confirm は**能動態**なので不適切です。また、He will confirm his reservation. のように後ろに**目的語**が必要になります。next Tuesday という未来表現を見ると will confirm を選びたくなりますが、これは flight の出発日なので、確認した時とは関係ありませんね。この手の問題でミスをしないためには、時制よりも**「態」と「主述の一致」を先に見極めること**がポイントです。

注意すべき表現として、ほかにも以下の文を確認しましょう。

The event **has been postponed** until next week.
（イベントが来週まで延期になった）

これも、event はすでに延期されているので、next week に時制を合わせる必要はないわけです。

訳▶ Mr. Bernard の St. Williams 行の便の予約は、来週火曜日の午前10時で確認が取れている。

2. Course participants may choose to work on their assignments either in small groups or on -------.

(A) themselves
(B) alone
(C) their own
(D) one another

Kato の眼

空所直前の on とともに慣用表現を
形成するのはどれでしょうか？

選択肢には意味の似た表現が並んでいるので、空所の前にある語句とピッタリつながるものはないかを考えます。すると、either in small groups or on ------- (少人数のグループか～のどちらか) とあり、直前に on があるので、**on one's own** の形で**「1人で、独力で」**(=alone; with no help) という意味の慣用表現を形成する (C) their own が入ります。

再帰代名詞の (A) themselves は、**by themselves** の形で on their own と同じ意味を表します。

(B) alone「1人で」は1語で**副詞**として機能するので、in small groups or alone のように on が不要ですね。

(D) one another は「お互い」(=each other) という意味を表す**代名詞**で、They rely on **one another**. (お互いを信頼し合っている) のように on の直後に来る場合もありますが、この問題文では文意が通じません。

on one's own と by oneself はどちらも頻出表現なので、確実に正答できるようにしましょう！

□ work on X　Xに取り組む
□ assignment　課題、(任された) 仕事

oneself と by oneself の違い
再帰代名詞を1語で用いる場合は、「自分で、自ら」という意味で**主語を強調**します。
The president handled the complaint **himself**.
(社長自らクレームに対処した) ➡ 主語 The president を強調
The president handled the complaint **by himself**.
(社長1人でクレームに対処した) ➡「1人の力」を強調

訳▶講座の参加者は、課題を少人数のグループで行うか、自分1人で行うかを選べる。

3. At the start of the orientation, company president Sabrina Villalobos will briefly ------- an address to newly hired employees.

(A) place
(B) hold
(C) make
(D) speak

Kato の眼

名詞 address は speech の同義語です！

シンプルな動詞が4つ並ぶ場合は、後ろに続く語句とのコロケーション（決まった組み合わせ）がよく問われます。空所直後のaddressにはformal speechという意味があり、(C) makeを入れた**make an address to+人「人にスピーチをする」**（= make a speech to+人）の形で用います。makeのほか、相手に言葉を届けるイメージで**give/deliver an address**と言うこともできますよ。

(A) placeは、**place an order「注文する」**、**place a call「電話をかける」**、**place an advertisement「広告を出す」**など、必要な物を手配する表現で使われます。

(B) holdには「(イベント)を開催する」という意味があり、**hold a meeting「会議を開く」**や**hold a sale「セールを開催する」**のように用います。

(D) speakは、speak a language/wordのようにコトバを目的語にとるか、speak to newly hired employeesのように**speak to+人「人に話しかける」**の形で用います。

□briefly　少しの間、手短に

addressにはもともと「向ける」という意味があり、動詞としてもTOEICに頻出します。

①「(言葉を向ける=)話をする」= speak to
The president **addressed** new employees.
(社長が新入社員に向けてスピーチした)

②「(注意を向ける=)対処する」= deal with
We will **address** your situation as quickly as possible.
(できるだけ早くあなたの状況に対処します)

③「質問・意見を向ける」= direct
Please **address** your questions **to** Mr. Kato.
(ご質問はKatoさん宛てにお願いします)

訳▶オリエンテーションの初めに、Sabrina Villalobos社長が新入社員に向けて短いスピーチを行います。

4. ABLEA's long-time goal of becoming the nation's leading purveyor of office furniture is ------- reach.

(A) under
(B) behind
(C) toward
(D) within

Kato の眼

reach は「手に届く範囲」を表します！

選択肢には前置詞が並んでいるので、前後の意味がつながるものを見極めます。ABLEA's long-time goal (ABLEA社の長年の目標) という主語について、------- reach と説明していますね。名詞 reach は、「リーチが長い／短い」という日本語からイメージできる通り、**手の届く範囲**を表します。そこで、**範囲内**を表す (D) within を入れて **within reach** (手の届くところにある、目前にある) とすれば文意が通ります。一方、手が届かない場合は **out of reach** や **beyond reach** と表現することもおさえておきましょう (例：Keep drugs **out of reach** of children.)。

(A) under は**影響下**を、(B) behind は**背後**や**遅れ**を表し、それぞれ **under consideration** (検討中) や **behind schedule** (予定より遅れて) といったフレーズで用います。(C) toward は a step **toward** the goal (目標への一歩) のように用いて**対象への動き**を表します。

□ leading　主要な、業界トップの = top; dominant; premier
□ purveyor　販売業者 = supplier

within の用法をおさえておきましょう。

An orientation will be held **within** the first week of employment.
期間内
(オリエンテーションは雇用開始から1週間以内に行われる)

The school is **within** walking distance of the station.
距離の範囲内
(その学校は駅の徒歩圏内にある)

There have been many changes **within** the company.
(社内で多くの変化があった)　**内部**

訳▶オフィス家具の国内トップの販売業者になるという ABLEA社の長年の目標は、手の届くところにある。

5. The training session is mandatory for Mr. Little and Ms. Gates, so they will be away from the office for the ------- of the day.

(A) remain
(B) remainder
(C) remaining
(D) remained

Kato の眼

名詞の形はどれでしょうか？

空所前後が for the ------- of (the day) となっていることから、冠詞 the と結びつく**名詞**が入ると判断します。選択肢のうち、この前後の形に合う名詞は、「残り」を意味する (B) remainder です。**the remainder of X「Xの残り」(= the rest of X)** の形で頻出するので、瞬時に正解できるようにしておきましょう。

(A) remain は「(そのまま) 残る」(=stay) という意味の**動詞**で、A few staff members will **remain** in the office. (スタッフ数人がオフィスに残る) のように用います。 なお、remains は the remains of the castle のように用いて「(朽ち果てて残ったもの=) 残がい、遺跡」という名詞の働きをすることもあります。

(C) remaining「残りの」は**形容詞**として用いられ、He didn't attend the **remaining** sessions. (残りのセッションには出席しなかった) のように名詞を修飾します。

(D) remained は**動詞**の**過去形・過去分詞**です。

□ mandatory　必須の = compulsory; obligatory
⇔ optional; voluntary (任意の)
※mandatory の mand- は、demand (要求する) や command (命令する) と同様に「強く求める」イメージをもちます。

名詞を修飾する場合は、remained ではなく remaining を使うことに注意しましょう。
This is the only **remaining** problem.
(残った問題はこれだけだ)
➡ remained problem ではないので注意

訳▶ Mr. Little と Ms. Gates は研修会への参加が必須なので、今日の残りの時間はオフィスにいません。

6. ------- fuel prices predicted to rise over the next few months, commuters in the city are considering making greater use of public transportation.

(A) While
(B) As
(C) Since
(D) With

Kato の眼

空所の後ろにある predicted は
「予測される」という過去分詞です！

選択肢には接続詞と前置詞が混在しているので、空所からカンマまでの構造に着目します。

------- fuel prices (predicted to rise...), SV.
(前)　(名)　(分)

ここでは、fuel prices の後ろにある predicted が**過去形**ではなく、「予測される」という**受け身を表す過去分詞**だと気づくことがポイントです。predicted からカンマまでは情報を補足しているだけなので、名詞句 fuel prices を適切につなぐ**前置詞**の (D) With が正解です。**with＋X＋過去分詞**の形で「**Xが～された状態で**」という意味を表し、背後にある状況を補足説明することから「**付帯状況の with**」と呼ばれます。

接続詞として機能する (A) While「～の間、～の一方」、(B) As「～なので」、(C) Since「～なので」をここで用いる場合は、

While / Since / As fuel prices **are predicted** to rise...
S′　V′

のように**受動態**にして、**節 S′V′** を作る必要があります。

「付帯状況の with」のそのほかのバリエーション

〈with＋X＋形容詞〉
He was sleeping **with all the windows open**.
(窓が全部開いた状態で)

〈with＋X＋現在分詞〉
With John leaving soon, we need to find a replacement.
(John がもうすぐ退職するので)

〈with＋X＋前置詞句〉
Choose a product **with its maintenance cost in mind**.
(維持費を念頭に置いて)

訳▶燃料価格が今後数か月にわたり上昇すると予測されるため、市内の通勤者は、公共交通機関をより頻繁に利用しようと考えている。

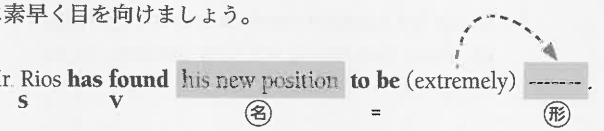
7. Since his appointment as branch manager, Mr. Rios has found his new position to be extremely -------.

(A) satisfied
(B) satisfaction
(C) satisfying
(D) satisfy

Kato の眼

his new position を説明するのにふさわしいのは
どれでしょうか？

satisfy の派生語が並ぶ品詞の問題です。文頭の前置詞 Since（～以来）からカンマまではこの文の飾りなので、カンマの後ろに素早く目を向けましょう。



動詞 has found が **find X to be Y「X が Y であると感じる」**の形で用いられているので、beの後ろには his new position について説明する**形容詞**が必要と判断し、(C) satisfying「充実した」を選びます。ここでは、直前の副詞 extremely（極めて）が satisfying を修飾していますね。

(A) satisfied「満足している」も**形容詞**ですが、Mr. Rios is extremely **satisfied** with his new position. のように人に対して用います。

(B) satisfaction「満足」は**名詞**です。問題文では the new position と satisfaction が意味上イコールの関係にならないことや、直前に extremely という**副詞**があることから、名詞は不適切と考えます。

(D) satisfy「(人)を満足させる、(条件など)を満たす」は**動詞**です。

□ appointment　任命
□ extremely　極めて = exceedingly; exceptionally

この問題と同じパターンで、encouraging（励みになる、心強い）と encouraged（励まされる）の使い分けもよく問われます。

I found his speech to be **encouraging**.
（彼のスピーチが心強いと感じた）　*encouraged* は×

訳▶支店長に任命されて以来、Mr. Rios は新しい職に極めて高い充実を感じている。

8. When putting together a supply order, the purchasing manager noticed the copy room was ------- of standard-sized paper.

(A) short
(B) missing
(C) exhaustive
(D) filled

Kato の眼

足りないイメージをもつ形容詞があります！

異なる形容詞が並ぶ語彙の問題なので、1文の文脈をつかみます。前半に When putting together a supply order (必要品の注文書をまとめていたとき) とあり、the copy room was ------- of standard-sized paper と部長が気づいた点を述べているので、**be short of X** の形で「Xが足りない」(= **lack X**) という意味になる (A) short が入ります。short の「長さが足りない」イメージから、必要なレベルに達していない様子を表した表現ですね。名詞形は **shortage**「不足」で、There was **a shortage of** standard-sized paper in the copy room. のように言い換えることができます。

(B) missing は The room key is **missing**. のように用いて「無くした、行方がわからない」(=lost) という意味を表します。

(C) exhaustive は「網羅した」(=thorough; comprehensive) という意味で、The report was **exhaustive**. のように用います。

(D) filled は **be filled with X** の形で「Xで満たされた」(=**be full of X**) という意味になります。

□ when doing　～している時
□ put together X　Xを (ひとつに) まとめる
□ notice (that) S'V'　～に気づく
※問題文では that が省略されています。

動詞 fall と組み合わせた **fall short of X**「X に達しない」というフレーズも合わせておさえておきましょう (この場合 short は副詞)。
Summer sales **fell short of** the target.
(夏の売上は目標に達しなかった)

訳▶必要品の注文書をまとめていたとき、購買部長はコピー室に標準サイズの用紙が足りないことに気づいた。

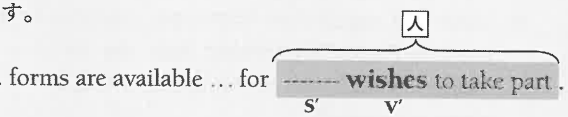
9. Volunteer registration forms are available from the City Parks Department Web site for ------- wishes to take part in the environmental clean-up project.

(A) all
(B) those
(C) whoever
(D) anyone

Kato の眼

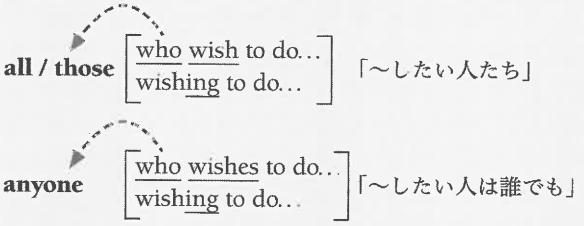
空所から文末までの語句全体で
「人」を表せるものがあります！

選択肢には**代名詞** all/those/anyone と**関係代名詞** whoever が並んでいるので、どちらの役割が必要かを文の形から判断します。



ここでは、前置詞 for の後ろで主語 Volunteer registration forms の対象者を表していること、そして空所直後に動詞 wishes があることに着目します。選択肢のうち、**whoever V'「V'する人は誰でも」**の形で用いる (C) whoever (=anyone who) を入れれば、**whoever wishes to take part (参加したい人は誰でも)** という人を表す表現が完成します。whoever は単数扱いをするので、**動詞の現在形に -s がつく**ことをおさえておきましょう。

(A) all「すべて (の人、もの)」、(B) those「人々」、(D) anyone「誰でも」は、どれも人を表すことはできますが、どんな人かを説明するには以下のように後ろの形を変える必要があります。



whoever と anyone の使い分けは、多くの受験者が間違えるポイントです。**正しい文を何度も音読し、自分で文が作れるようにしておく**ことをオススメします！

□ take part in X　X に参加する = participate in X

訳▶環境清掃プロジェクトに参加を希望される方のために、市公園開発部のウェブサイトにて、ボランティア登録用紙をご用意しています。

10. Feedback from the readership of *Astronomy Monthly* shows that the journal is popular with novices and professionals -------.

(A) both
(B) among
(C) alike
(D) similar

Kato の眼

X and Y の後ろに置けるものを
知っているかが勝負です！

選択肢に意味の近い語が並んでいるので、文の形を素早くとらえながら、空所前の語句と結びつくものを見極めます。

Feedback (from...) shows **that** the journal is popular
S　　V　　S'　V'
with novices and professionals ------.

動詞 show (～を示している) に続く that 節をチェックすると、the journal is popular with novices **and** professionals という X and Y があることから、**X and Y alike「X も Y も同様に」**の形で用いられる**副詞**の (C) alike が入ると判断します。alike はほかにも**形容詞**として「似ている」(= similar) という意味を表し、The two products are **alike**. (2つの製品は似ている) のように be 動詞の後ろに置きます。

(A) both は **both X and Y「X と Y も両方とも」**の形で用いるので、The journal is popular with **both** novices **and** professionals. であれば良いですね。

(B) among「(集まり) の中で」は**前置詞**なので、with の代わりに The journal is popular **among** novices and professionals. と言い表すことはできます。

(D) similar は**形容詞**で、My job is **similar to** yours. (私の仕事はあなたの仕事と似ている) や The two products are **similar in** design. (デザインの点で似ている) のように用います。

□ feedback　意見、感想
□ readership　読者(層)、読者数
□ novice　初心者 = beginner
※「初心者の」という形容詞の用法もあります。
例：novice skier (スキー初心者)

訳▶Astronomy Monthly 誌の読者の感想から、雑誌は初心者にも専門家にも同様に人気があることがわかる。

11. As part of its ongoing public relations -------, Jupiter Solutions is sponsoring a charity gala to benefit a local children's hospital.

(A) initiate
(B) initiative
(C) initial
(D) initially

Kato の脳

前置詞 of の目的語が欠けています！

空所に入れるのに適切な品詞を判断するため、カンマまでの語句に着目します。

As part of its (ongoing) public relations ~~~~, SV.
(前)　(名)

As part of (～の一環として) の後ろに空所があるので、**前置詞 of の目的語**になり、何の一環なのかを表す**名詞**の (B) initiative「計画、戦略」を入れて **public relations initiative「広報戦略」**という**名詞のフレーズ**を完成させます。**as part of its initiative/strategy/plan/project/effort** (戦略・計画・取り組みの一環として) といった組み合わせをおさえておくとスムーズに解答できますよ。

(A) initiate「～を開始する」(= start) は**動詞**で、The company will **initiate** a new project this month. のように用います。

(C) initial は「頭文字」という意味の**名詞**、または「初めの」(=first) という意味の**形容詞**です。TOEIC では in the **initial** phase (初期の段階で) の形で頻出します。

(D) initially「当初」(= at the beginning) は**副詞**で、**Initially,** the project was successful. のように文頭に置くか、The company **initially** planned to sponsor an event. のように**動詞**を修飾します。

□ ongoing　進行中の = continuing
□ gala　お祭り
□ benefit　(金銭的に) ～に援助する、寄付する

initiative のほか、-tive で終わる名詞に注意しましょう。
executive (重役)、relative (親戚)、
representative (代表者)、perspective (見方)

訳▶Jupiter Solutions 社は、現在行っている広報戦略の一環として、地元の小児病院に寄付を行うチャリティーイベントを後援している。

12. Mr. Charles must regretfully decline the invitation to be the keynote speaker due to a prior ------- on the day of the conference.

(A) delegation
(B) conflict
(C) engagement
(D) commission

Kato の眼

講演の依頼を断る理由として
考えられるものはどれでしょうか？

異なる名詞が4つ並んでいるので、**文脈**を生かして答えを見極めます。前半に Mr. Charles must regretfully decline ... to be the keynote speaker (Mr. Charles は基調講演の依頼を断らざるを得ない) とあり、due to の後ろでその理由を表していることから、「用事、約束」を意味する (C) engagement がこの流れに合います。**due to a prior engagement/commitment/appointment**「先約があるため」はビジネスでよく使われるフレーズですので、まるごと覚えておきましょう。

(A) delegation は「(会議などに派遣される) 代表団」という意味で、A **delegation** of experts attended the conference. (専門家集団が会議に出席した) のように用います。「代表者」を表す delegate (= representative) とともに TOEIC に頻出しますよ。

(B) conflict は「衝突、対立」を意味し，due to **a scheduling conflict**「スケジュールが重複しているため」とすれば文意に合う表現になります。

(D) commission は「歩合、手数料」という意味で、Sales representatives earn a five percent **commission** on every transaction. (営業担当者は取引成立ごとに5% の歩合を得られる) のように用います。また、「(仕事) を依頼する、委託する」という**動詞**の用法もあり、The research **was commissioned** by the government. (政府から調査を委託された) のように使われます。

□ regretfully　残念ながら = regrettably
□ keynote speaker　基調講演者
(会議の基本方針を示す講演を行う人)

訳▶会議の日に先約があるので、Mr. Charles は残念ながら基調講演の依頼を断らざるを得ない。

13. All photo ------- for the contest will be mailed back to entrants as long as self-addressed, postage-paid return envelopes have been included.

(A) submitted
(B) submitting
(C) submits
(D) submissions

Kato の眼

All photo だけで主語は完成するでしょうか？

動詞 submit（～を提出する）の適切な形をとらえるため、文の骨格である**主語 S ＋動詞 V** をおさえます。

All photo ------- (for the contest) will be mailed back...
S　　V

文頭に All photo とありますが、「すべての写真」であれば All photos となるはずなので、**空所までの語句全体が主語**だと気づけたでしょうか？ この観点で選択肢を見ると、all が修飾するのにふさわしい**複数名詞**の (D) submissions が適切だとわかります。submission は「**提出物**」のことで、ここではコンテストの提出作品を指しています。

もし主語が All photos であれば、名詞に意味を補足する**過去分詞**の (A) submitted を入れ、all photos **submitted** for the contest（コンテストに提出された写真）と言うことができますね。

(B) submitting は**現在分詞**なので、all entrants **submitting photos**（写真を提出した応募者全員）のように**能動的な**意味を表し、後ろに submitting の**目的語**が必要になります。

(C) submits は、動詞 submit の**3人称単数現在形**です。

□ entrant　（コンテストなどの）応募者、参加者 = contestant
□ as long as S′V′　～する限りは、～しさえすれば = only if S′V′
□ self-addressed envelope　（住所が記載された）返信用封筒
□ postage-paid　郵便料金が支払い済の

訳▶コンテストへのすべての応募写真は、住所が記載され切手が貼られた返信用封筒が同封されていれば、応募者に郵送にて返送されます。

14. Employees may only leave the premises during their work shifts ------- they obtain approval from a supervisor beforehand.

(A) unless
(B) when
(C) except
(D) in case

Kato の眼

Employees may leave と they obtain approval を
つなぐのにふさわしいのはどれでしょうか？

選択肢にはすべて**接続詞**が並んでいるので、前後の**文脈**がつながるものを選びます。前半に Employees may only leave the premises during their work shifts（従業員は勤務時間中に職場を出られる）とあり、その条件として they obtain approval from a supervisor beforehand（前もって上司から承認を得る）と続くことから、「～した場合」(= if) という意味を表せる (B) when が入ります。ここでは、only とともに用いて「～した場合に限り」(= only if) というニュアンスを伝えていますね。

(A) unless は「～しない限りは」(= except if) という意味なので、Employees may **not** leave the premises **unless** they obtain approval.（承認を得なければ職場を出てはいけない）であれば文意がつながります。

(C) except は、**except (that) S'V'** の形で「～という事実を除いて」という意味を表し、The two products are very similar, **except that** one is more expensive.（2つの製品は、片方がより高価である点を除き、よく似ている）のように用います。また、everyone **except** John（John を除く全員）のように名詞をつなぐ**前置詞**の用法もあります。

(D) in case は「～の場合に備えて」という意味で、You should save the document **in case** the computer crashes.（パソコンがクラッシュした場合に備えて文書を保存した方がよい）のように**万一の状況に備える**シチュエーションで使います。

□ premises　敷地内、社内
□ obtain　～を得る = get

訳▶従業員は、事前に上司の承認を得た場合に限り、勤務中に職場を離れてもよい。

15. Ms. Farell started her career as a junior accountant but ------- to become the firm's chief financial officer.

(A) worked toward
(B) ended up
(C) went on
(D) passed over

Kato の眼

後ろに〈to 不定詞〉をとれるものを選びましょう！

選択肢に**動詞のフレーズ**（句動詞）が並んでいるので、**文脈**と**語法**の両方に注意します。前半に Ms. Farell started her career as a junior accountant（会計アシスタントとしてキャリアを始めた）、but の後ろに to become the firm's chief financial officer（CFO になった）とあり、空所直後が to become という**不定詞**になっていますね。よって、**go on to do**「**そのまま進んで～する**」の過去形である (C) went on がふさわしいと考えます。不定詞の持つ「**先に意識を向けたイメージ**」をおさえておくと、自然な英語感覚が身につきますよ。

(A) worked toward は、Ms. Farell **worked toward** her goal of becoming the firm's CFO. のように後ろに目的語をとって「**～に向けて努力する**」という意味を表します。

(B) ended up は、**end up doing** の形で「**結局～することになる**」という意味を表すので、Ms. Farell **ended up** becoming the firm's CFO. であれば正解になります。

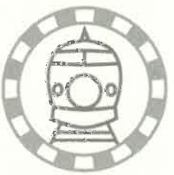
(D) passed over は、**pass＋人＋over** の形で「**人を候補から外す、見送る**」という意味を表し、She **was passed over** for promotion.（昇進の候補から外れた）のように受動態でよく使われます。

Part 5 では、日常的に使う表現の**正しい使い方**が問われます。表現が口をついて出るまで、例文を何度も**音読**して体得しましょう！

□ chief financial officer　最高財務責任者 (CFO)

go on は、後ろに -ing 形をとると「～し続ける」(= keep on doing) という継続を表します。
I **went on** working until past midnight.
（深夜過ぎまで働き続けた）

訳▶Ms. Farell は、会計アシスタントとしてキャリアを始めたが、会社の最高財務責任者にまで上り詰めた。



Questions 16–19 refer to the following information.

Attention: All Fraxton International Airport Passengers

-------- **16.** . Therefore, travelers do not need to disclose to airport security personnel the names of any medicines they take onto planes. Air passengers are allowed to -------- **17.** the names on prescription bottles. One way of doing this is simply by covering them with a piece of tape. -------- **18.**, security personnel retain the right to test the contents of bottles. This is to ensure that they do not contain any hazardous materials -------- **19.** are not permitted on aircraft.

16. (A) The privacy of passengers is of the utmost importance.
(B) Airport security has been tightened to ensure passenger safety.
(C) Passengers are permitted one piece of carry-on baggage for free.
(D) Our automated check-in system has greatly reduced wait times.

17. (A) print
(B) remove
(C) conceal
(D) change

18. (A) Alternatively
(B) Otherwise
(C) Accordingly
(D) Still

19. (A) those
(B) that
(C) there
(D) what

Questions 20–23 refer to the following article.

Grant Valley, March 14—The laws pertaining to the opening times of restaurants in Grant Valley will change next year. A meeting to discuss this was held at Drake Hall on Tuesday, March 11, and began with a presentation ------- **20.** potential consequences of the plan. Admission to the meeting was restricted to proprietors of dining establishments in the city. The floor was opened for questions and comments from the audience once the presentation was over, and the response was overwhelmingly -------. **21.** In fact, only two people in attendance voiced any opposition. Many restaurateurs expressed the belief that the change ------- **22.** their profitability significantly. ------- . **23.**

20. (A) outline
(B) outlining
(C) outlines
(D) outlined

21. (A) negative
(B) persuaded
(C) favorable
(D) unanimous

22. (A) will increase
(B) increased
(C) has been increasing
(D) increases

23. (A) A large number of residents were also present at the meeting.
(B) New menu items will be available starting from May.
(C) The move is part of the city's efforts to attract visitors to the area.
(D) The mayor himself plans to visit the restaurant later this month.

空所の直後に Therefore（したがって）があるので、**前後の文章が理由と結論の関係になるもの**を選びます。カンマの後ろで travelers do not need to disclose ... the names of any medicines they take onto planes（旅行者は機内に持ち込む薬の名称を明かす必要はありません）と結論づけているので、その理由としてプライバシーの重要性を挙げている (A) がふさわしいと判断できます。

(B) は、Therefore の後ろが travelers need to disclose the names of medicines they take onto planes（機内に持ち込む薬の名称を明かす必要があります）という逆の内容であれば文脈がつながりますね。(C) と (D) は空港でよく見られる文ですが、やはり空所直後の内容と結びつきません。

選択肢訳▶ (A) 乗客の皆様のプライバシーは極めて重要です。
(B) 乗客の皆様の安全を確保するため、空港のセキュリティーが強化されました。
(C) 乗客の皆様は機内持ち込み手荷物を１個無料でお持ち込みいただけます。
(D) 自動チェックインシステムにより、待ち時間が大幅に軽減されました。

16. の選択肢
□ of the utmost importance　最も重要な
※of importance で important と同じ意味を表します。
□ tighten　～をきつくする、厳しくする
⇔ loosen; relax（～を緩和する）
□ carry-on baggage　機内持ち込み手荷物
※預入手荷物は checked baggage。

17. (C) conceal

カテゴリー 文脈・語彙

選択肢に並ぶ動詞は、空所を含む文だけを読むとどれも文意が通ってしまうので、後ろの文とのつながりに注意します。------- the names on prescription bottles (薬瓶の名称を～する) を**代名詞 this** で受け、後ろの文で One way of doing this is simply by covering them with a piece of tape. (このための1つの手段は、単純にテープで名称を覆うことです) と説明しているので、「**～を隠す、伏せる**」という意味の (C) conceal (=hide) が文脈に合います。

(A) print「～を印刷する」、(B) remove「～を取り除く」、(D) change「～を変える」は、いずれも直後の文の内容とつながりません。

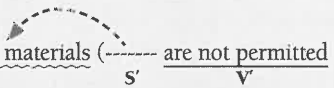
18. (D) Still

カテゴリー 文脈（接続副詞）

前後の文脈をつなぐのにふさわしい**接続副詞**を選ぶ問題です。空所の前までは薬の名称を隠してよいと述べているのに対し、カンマの後ろで security personnel retain the right to test the contents of bottles (検査官には瓶の中身を検査する権利がある) という**対照的な事実**が続いていることから、「**それでもやはり**」という意味の (D) Still (=Nevertheless; Regardless) が入ります。

(A) Alternatively は「あるいは」(=Or)、(B) Otherwise は「さもないと、そうでない場合」(=If not)、(C) Accordingly は「したがって」(=Therefore) という意味です。

ensure that S′V′「(that 以下) を確実にする」の that 節の中に、they (S′) do not contain (V′) any hazardous materials (O′) という文が成り立っているので、空所前の any hazardous materials (危険物) に説明を加える**関係代名詞**が必要と考えます。



空所の直後に are not permitted という動詞があるので、主語の位置で用いる**主格の関係代名詞**、(B) that を入れます。この that は which で言い換えることもできますよ。

(A) those「それら」は代名詞、(C) there「そこで」は副詞、(D) what「〜するもの」は先行詞をとらない関係代名詞です。

訳▶ 16〜19番は次の情報に関するものです。

Fraxton 国際空港の乗客の皆様へ

乗客の皆様のプライバシーは極めて重要です。したがいまして、旅行されるお客様は、機内に持ち込む薬の名称を空港検査官に明かす必要はありません。乗客の皆様は、薬瓶に記載されている薬の名称を隠すことが認められております。名称を隠すための1つの手段は、単純にテープで名称を覆うことです。とはいえ、検査官には瓶の中身を検査する権利があります。これは機内への持ち込みが禁止されている危険物が含まれていないかを確認するためです。

本文

□ disclose X to＋人　Xを人に明かす = reveal X to＋人
※本文では X の情報が長いため、disclose to airport security personnel the names... のように〈to ＋人〉が先に来ています。
□ prescription　処方箋、処方薬 ➡ 動詞 prescribe（～を処方する）
□ retain　～を保持する = keep
□ content　中身、内容
➡ 動詞 contain（～を中に含む）
□ ensure that S'V'　～を確実にする = make sure that S'V'
□ hazardous　危険を伴う = dangerous

20. (B) outlining　カテゴリー 準動詞

動詞 outline (～の概要を説明する) の形が変化したものが選択肢に並んでいます。まず、空所の前で A meeting (S) ... began (V) with a presentation という文が完成しているので、**直前の名詞 presentation を修飾できる分詞 (-ing / -ed形) が入る**ことをおさえます。ここで、空所の後ろに potential consequences (起こりうる結果) という名詞句があることから、これを**目的語**にとり、「起こりうる結果を説明するプレゼン」という**能動的な意味を表す現在分詞**の (B) outlining を選びます。

... a presentation (**outlining** potential consequences)
(名)　V'-ing　O'

過去分詞の (D) outlined は the results **outlined** in the report (報告書で説明されている結果) のように受け身を表し、**後ろに目的語をとれない**ことに注意しましょう。(A) outline は動詞の原形、または「概要」という意味の名詞です。a presentation outline「プレゼンの概要」という名詞のフレーズを作ることはできますが、後ろに続く名詞句 potential consequences と文法的につながりません。(C) outlines は動詞の3人称単数現在形、または名詞の複数形です。

21. (C) favorable　カテゴリー 文脈・語彙

空所を含む文の主語 response (反応) とつながる形容詞を、**文脈**に照らし合わせて判断します。直後の文の only two people in attendance voiced any opposition (2名の出席者だけが反対を表明した) から、ほぼ全員が賛成したとわかるので、**「好意的な、良い」**という意味の (C) favorable (=positive) を入れます。

(A) negative は「否定的な」(=unfavorable)、(B) persuaded は「(人が) 説得された」、(D) unanimous は「(意見が) 全員一致の」という意味です。unanimous は、"uni-" (ひとつ) と "-animous"

(心) が結びついた語で、**皆の心がひとつになったイメージ**をもちます。ここでは2名が反対しているので、unanimous は不適切ですね。

persuaded に形の似た形容詞 persuasive「説得力のある」(= convincing) も TOEIC に頻出します。

The presentation was highly **persuasive.**
(そのプレゼンは非常に説得力があった)

22. (A) will increase

カテゴリー **文脈・時制**

動詞 increase の**時制**を判断する問題です。まず、空所の前にある主語 the change が、法律の改正を指していることを文脈からおさえます。記事の冒頭に The laws ... will change next year. (法律が来年改正される) とあるので、**未来形**の (A) will increase を入れて「(来年の) 変更によって利益が大幅に伸びる」とするのが適切です。空所を含む文に expressed という過去形があるので、時制の一致で would increase としても良いのですが、未来の内容であれば will をそのまま使うこともよくあります。Part 6 の時制問題では、「近くに過去形があるから過去形が正解」とカタチで判断するのではなく、**常に文脈を意識し、つじつまが合うものを選ぶ**ようにしましょう。

(B) increased は過去形、(C) has been increasing は現在完了進行形、(D) increases は3人称単数現在形です。

23. (C)

カテゴリー **文選択**

記事の締めにふさわしい1文を判断します。記事の最初でレストランの営業時間に関する法律が改正されること、後半で飲食店経営者の反応を伝えていますね。よって、法律の改正を **move「動き、措置」**と言い換え、改正の目的を述べる (C) を入れれば、本文全体が上手くまとまります。

(A) は、本文中盤の Admission ... was restricted to proprietors

of dining esablishments（飲食店経営者のみ参加が認められた）と合わないことに注意しましょう。(B) と (D) は、本文に特定のレストランについての情報がないため不適切とみなします。

選択肢訳▶ (A) 住民の多くも会議に出席した。
(B) 新メニューは5月から開始される。
(C) この措置は、地域に観光客を集めるという市の取り組みの一環として行われる。
(D) 市長が自ら今月中にそのレストランを訪れる予定だ。

23. の選択肢
□ present　いる、出席している
□ mayor　市長

訳▶ 20〜23番は次の記事に関するものです。

Grant Valley、3月14日―Grant Valley にあるレストランの営業時間に関する法律が、来年より改正される。3月11日火曜日に、Drake Hall でこの法案を話し合う会議が開かれ、計画の実施によって起こりうる事態についての説明が始めに行われた。会議への参加は市内の飲食店経営者のみ認められた。発表が終了すると出席者の質問や意見を受け付ける場となったが、出席者の反応は極めて好意的なものだった。実際、反対を表明したのは2名の出席者だけだった。多くのレストラン経営者が、法律改正により大幅に収益が伸びるだろうとの考えを示した。この措置は、地域に観光客を集めるという市の取り組みの一環として行われる。

本文
□ pertaining to　〜に関して
= relating to; regarding; concerning; about
□ consequence　結果、結末 = result
□ be restricted to X　X に限られる = be limited to X
□ proprietor　事業主、経営者 = business owner
□ dining establishment　飲食施設
□ overwhelmingly　圧倒的に
□ in attendance　出席して = present
□ voice　（意見など）を声に出す、伝える = express
□ opposition　反対
□ restaurateur　レストラン経営者 = restaurant owner
□ significantly　かなり = considerably; substantially; a lot

合計解答時間は
10分以内で

TOEIC Part 5&6

3rd Round

1.–15. 5
16.–23. 6

Part 6は読み手の立場で状況をイメージしよう!

エッセンス・スタッフの岡本です —— その1

加藤先生が教えているエッセンスでスタッフをしている岡本鷹幸です。本書は当校の選りすぐりの問題！と、看板講師による解説！ですから、学習者にとってはとても贅沢な本だと思います。当校では毎ターム、受講生1人1人に講師や授業に対する評価・コメントをいただいています。今回はその中から、加藤先生に対する受講生の声を一部紹介します。

- 全ての選択肢について解説があり、論理的でわかりやすいです。プレゼン力の高さも非常に勉強になります。(N·Mさん)
- 加藤先生の英文法授業に出席すると、引き出しの奥にしまっていたことが次々と出てきて、項目ごとに1つの輪ができるような感覚になった。(無記名)
- 日本人の間違いやすいところを熟知している。(無記名)
- 先生の講義は、各問題に対するポイント・解法を的確に示し、答えだけでなく正解までのプロセスを示してくれたのがいいと思いました。(無記名)
- 授業のたびに自分のあやしい基礎を再発見・再確認でき補修するのにもっともよいチャンスにめぐりあえたと思います。(T·Nさん)
- 熱意が伝わってくるレッスンでモチベーションが高まります。(無記名)
- クールなルックスなのにたま〜に言う"おやじギャグ"がけっこう好きでした。声が頭に残るので復習のとき思い出しやすかった。(S·Nさん)

ほかにも紹介しきれないほどたくさんのコメントをいただいています(受講生の満足度は90%超！です)。同じ職場で仕事をしていても、加藤先生はとても熱心で、頭の中はいつもTOEICのことばかり考えているんだろうなぁ〜、というくらい情熱を持って仕事をされています。 読者のみなさん、機会があれば、ぜひエッセンスにもお越しください。

1. Please note that the seminar schedules listed in the brochure are subject ------- alteration without notice.

(A) by
(B) of
(C) about
(D) to

Kato の眼

空所直前にある subject と
セットで使う前置詞があります！

選択肢に**前置詞**が並ぶ問題は、**前後の文脈**で解くものと、**セットフレーズの知識**を問うものがあります。この問題では、that 以下の主語 the seminar schedules について、are subject ------- alteration without notice と説明していますね。空所の直前にある形容詞 subject は、**be subject to X** の形で**「Xの影響を受ける、Xになる場合がある」**という意味になるので、(D) to を入れてフレーズを完成させればよいとわかります。alteration は change の同義語で、**subject to change/alteration without notice「予告なく変更になる場合がある」**という表現でよく使われますよ。ほかにも、Trains are **subject to** delay.（電車は遅れる場合がある）、Travelers are **subject to** local laws.（旅行者には地域の法律が適用される）のように幅広く用いられます。

subject には「主題、テーマ」という**名詞**の意味もあるので、(B) of を The subject **of** the seminar is education.（セミナーのテーマは教育だ）のように用いることはできます。

□ Please note that S'V'　～にご注意ください
□ brochure　パンフレット
□ without notice　予告なく

subject は、subject X to Y「XにYを受けさせる」の形で動詞としても用いられます。
We **subject** our products **to** strict testing.
（当社の製品は厳格な検査をパスしております）

訳▶パンフレットに記載されているセミナーの日程は予告なく変更される場合がありますのでご注意ください。

2. NovaDime Café now offers a ------- selection of high quality teas in addition to its popular coffee-based beverages.

(A) variety
(B) vary
(C) variously
(D) varied

Kato の眼

空所直後の名詞 selection を修飾できるのは
どれでしょうか？

vary の派生語が並ぶ品詞の問題なので、文頭から素早く目を動かしつつ、空所前後の形に着目します。

NovaDime Café now offers a ------- selection (of...)
(形)　(名)

すると、空所の直後に名詞 selection があるので、名詞に意味を補う**形容詞**として (D) varied「多様な」が入るとわかります。**a varied/diverse selection of X「多様な品揃えのX」**や**a wide/broad selection of X「豊富な品揃えのX」**の形でおさえておきましょう。

名詞の (A) variety は、**a variety of X** の形で**「様々なX」** (= **a range of X; a selection of X**) という意味になるので、The café offers **a variety of** high quality teas. であればOKですね。

(B) vary「変わる、異なる」(=change; differ) は**動詞**で、Prices **vary** from season to season. (料金はシーズンごとに変わる) のように用います。

(C) variously「様々に」は**副詞**で、He is **variously** known as an actor, writer, and singer. (彼は俳優、作家、歌手といった様々な顔で知られている) のように用います。

□ beverage　飲み物 = drink

varied に似た形容詞 various は普通、後ろに**複数名詞**が続きます。
various services (様々なサービス)
*a **various** service* は×

訳▶NovaDime Café では今後、人気のあるコーヒー飲料に加えて、多様な高品質の紅茶を提供します。

3. The managerial meeting to address concerns over the new measures ------- underway at 3 P.M. in Conference Room B.

(A) are getting
(B) gets
(C) to get
(D) getting

Kato の眼

主語と動詞のつながりを
落ち着いて考えましょう！

動詞 get の形を特定するため、**主語 S と動詞 V** を的確にとらえながら、**「態」「主述の一致」「時制」**の3つの観点で答えを絞ります。The managerial meeting の後ろにある to address ... over the new measures は会議の目的を補足しているだけなので、**主語** The managerial meeting に対する**動詞**が欠けていることをおさえます。

The managerial meeting (to...) ------- underway at 3 P.M. ...
S 単数　　**V**

選択肢のうち、動詞として機能するのは (A) are getting と (B) gets の2つですが、**単数の主語**と一致する (B) gets が正解です。この問題文のように、**開始・終了時刻といった日常的なスケジュール**を述べる場合は、未来のことでも**現在形**がよく使われますよ。

現在進行形の (A) are getting には、**確定している予定**を表す用法があるので、The meeting **is getting** underway at 3 P.M. とすれば正解になります。

不定詞の (C) to get や **-ing 形**の (D) getting は、それだけでは動詞として用いることができません。The meeting **is to get** underway at 3 P.M. のように **be to do** の形にすれば、「～することになっている」というフォーマルな未来表現になります。

□address　(問題・状況) に対処する = deal with
□measure　対策、措置

underway を用いた表現をおさえておきましょう。
X gets underway = X starts (始まる)
X is underway = X is in progress
= X is happening now (進行中である)

訳▶新しい措置についての懸念に対処するための経営会議が、午後3時に会議室Bで始まる。

4. This month's sales revenue has already surpassed last month's totals by a ------- margin.

(A) far
(B) wide
(C) high
(D) long

Kato の眼

margin は「差」という意味です！

選択肢に形容詞が並んでいるので、1文の文脈をとらえながら、形容詞がどんな名詞を修飾しているかに注意します。すると、This month's sales revenue has already surpassed last month's totals（今月の販売収益が先月の総収益をすでに超えている）とあり、どれくらい上回ったのかをby以下で補足していますね。

空所直後の名詞marginは「**(2つの間にある) 差、開き**」という意味なので、差が大きいことを表す(B) wideが入ります。**by a wide/large/substantial margin**（かなりの差で、大差で）の形でおさえておくと便利ですよ。反対に「**わずかな差で、僅差で**」と言いたい場合は、**by a narrow/small margin** でOKです。

この問題では、(C) highを選んだ方も多いと思います。確かに、marginを**profit margin**「**(かかったコストと売値の差=) 利幅**」の意味で用いる場合は、**数値の意味合いが強くなる**ために、These items have a **high profit margin.**（これらの品物は利幅が大きい）のようにhighを使うことがあります。ただ、by a ～ marginという表現は一般的な意味での差や開きを表すため、highは用いられません。

遠さを表す(A) farと、長さを表す(D) longは、ともにmarginのイメージに合わず、不適切となります。

□surpass　～を上回る = exceed

訳▶今月の販売収益は、先月の総収益をすでにかなり上回っている。

5. Helping Hand Foundation is a charity ------- to improving the living conditions of people worldwide.

(A) devote
(B) devoting
(C) devoted
(D) devotion

Kato の眼

直前の名詞 charity に
補足説明を加える形が入ります！

選択肢の語の並びから品詞の問題であると判断し、空所前後の構造をとらえます。

空所直前の名詞 charity には「慈善団体」という意味があるので、Helping Hand Foundation is a charity で文が完成することをおさえます。さらに、直後に to があることを踏まえ、**devoted to doing「～することに尽力している」**の形で**名詞を修飾できる過去分詞**の (C) devoted を入れます。a charity (which is) devoted のように which is を補って考えても良いですよ。

(A) devote は**動詞の原形**で、devote X to Y で「X を Y にささげる、注ぎ込む」という意味を表します。

現在分詞の (B) devoting も名詞を修飾できますが、a charity (which is) **devoting** its efforts **to** improving the living conditions of people (人々の生活環境の改善に注力している慈善団体) のように devoting の**目的語**が必要です。

(D) devotion「献身、尽力」は**名詞**です。charity は a charity concert のようにイベントを表す名詞とフレーズを作ることはありますが、devotion とは結びつきません。

□ foundation　財団

devoted と同じ意味を表す表現として、**be dedicated to doing** と **be committed to doing** をおさえておきましょう。Part 5 では、to 以下が -ing 形になることがよく問われます。
We **are committed to providing** the best customer care.
(最高の顧客サービスを提供することに全力を尽くしています)

訳▶ Helping Hand 財団は、世界中の人々の生活環境を改善することに尽力している慈善団体である。

6. The members of the marketing department disagreed over ------- best to advertise the new product line.

(A) whose
(B) how
(C) which
(D) what

Kato の眼

空所直後の best をとって考えると
答えが見えてきます！

選択肢に whose/how/which/what という**疑問詞**が並んでおり、空所の後ろに to advertise the new product line という**不定詞**の表現が続くことをおさえます。ここでは、**空所直後の best を省いて考えると正しい形が見えてくる**のではないでしょうか。

… disagreed over ------- (best) to advertise the new product line.
　　　　　　(副)　　　　　V'　　O'

to の後ろに advertise the new product line という**動詞＋目的語**が完成しているので、空所には**副詞**として機能する (B) how が入ります。best を補った **how best to do** の形で「**(どうすれば最も良く～できるか＝) ～するのに最も良い方法**」となり、the best way to do と同じ意味を表すことができます。

疑問代名詞 (または**疑問形容詞**) の (A) whose、(C) which、(D) what を用いる場合は、**不定詞の後ろに目的語が欠ける**ことになります。

… disagreed over **whose** product to advertise
　　　　　　O'　　V'
　　(誰の製品を宣伝すべきか)

… disagreed over **which** product to advertise
　　　　　　O'　　V'
　　(どの製品を宣伝すべきか)

… disagreed over **what** to advertise
　　　　　　O'　　V'
　　(何を宣伝すべきか)

□ disagree over/on X　Xに関して意見が合わない
※この over は「(トピック) をめぐって」という意味を表します。

訳▶マーケティング部の社員は、新製品を宣伝する最善の方法をめぐって意見が分かれた。

7. ------- more than 30 years ago, the Gearn Memorial Library is one of Springfield's foremost institutions.

(A) Having established
(B) Established
(C) Establishing
(D) Establishment

Kato の眼

主語 the Gearn Memorial Library は
establish する側でしょうか、される側でしょうか？

文頭に空所があるので、全体の構造を素早くとらえながら、文頭に置くのにふさわしい動詞 establish の形を判断します。まず、カンマの後ろに the Gearn Memorial Library (S) is (V) ... という文が成立しているので、**空所からカンマまでがこの文に補足説明を加えている**ことをおさえます。

ここで、**主語 Library は「establish される (設立される)」側**であることから、**受け身**の意味を補足する**過去分詞**の (B) Established を選びます。Established more than 30 years ago で「(図書館が) 30年以上前に設立されて」と前置きをしているのですね。

(A) Having established と (C) Establishing は、どちらも「主語が establish する」という**能動**の関係になる場合に用います。(D) Establishment は「設立」や「施設」を意味する**名詞**です。

□ foremost　一流の、主要な = leading; premier

分詞が主語について情報を補う文を「分詞構文」といい、主語がする側なら現在分詞 (-ing形)、される側なら過去分詞 (-ed形) を使うのが基本です。また、**「～したので…になった」という前後関係**を明確にする場合は、having＋過去分詞 (-ed形) を用います。

Walking on the street, I saw my friend.
➡「歩いていた」という状況を補足するだけ

Having walked for a few hours, I got tired.
➡「歩いた (ので疲れた)」という前後関係を強調

訳▶30年以上前に設立された Gearn 記念図書館は、Springfield で最も重要な施設の一つだ。

8. Although initially hired as a marketing consultant, Mr. Knudgaard currently ------- as a liaison between the production and administration departments.

(A) fulfills
(B) employs
(C) assigns
(D) serves

Kato の眼

空所直後の as とセットで
用いられる動詞はどれでしょうか？

選択肢には動詞が4つ並んでいるので、**意味**と**語法**の2つの観点で解いていきます。主語 Mr. Knudgaard について、空所直後で as a liaison（連絡役として）という**役割**が示されていることから、as とセットで用いて**「～の役割を果たす」**という意味になる (D) serves が入ります。

$$\left[\begin{array}{l}\text{serve}\\\text{work}\\\text{act}\end{array}\right] \text{ as X}\quad 「\text{X の役割を果たす}」$$

他の選択肢はいずれも、**直後に目的語が必要な動詞**（他動詞）です。

(A) fulfills「～を果たす」は、He **fulfills** his duties as a liaison.（彼は連絡役としての職務を果たしている）のように用います。

(B) employs は **employ＋人＋as X** で**「人をXとして雇用する」**という意味になるので、ここでは He **is employed as** a liaison. のように受動態にすれば正しい文になりますね。

(C) assigns は **assign＋人＋to do** で**「人に～する仕事を任せる」**という意味になり、The manager **assigned him to work** as a liaison. のように用いることはできます。

□ Although initially hired...
Although he was initially hired の〈主語＋ be 動詞〉が省略された形。
□ liaison　連絡役 ➡ 動詞 liaise（連絡を取り合う）
□ administration department　総務部

serve as はモノに対しても用いられます。
The sofa can **serve as** a bed.
（そのソファーはベッドとして使える）

訳▶ Mr. Knudgaard は、当初マーケティングコンサルタントとして雇われたが、現在は製造部と総務部の連絡役として働いている。

9. Tillman, Inc., is considering an accounting firm's offer ------- tax preparation and bookkeeping services on its behalf.

(A) to perform
(B) is performed
(C) performing
(D) will perform

Kato の眼

空所直前にある名詞 offer の内容を
説明できるのはどの形でしょうか？

動詞 perform の適切な形を判断するため、1文の構造を素早くとらえていきます。空所の前までで Tillman, Inc.(S), is considering(V) an accounting firm's offer(O) という文が成立しているので、直前の名詞 offer に補足説明を加える形が必要と考えます。

… an accounting firm's **offer** (------- … services …)
　　(名)　to do

よって、**名詞 offer の具体的な内容を表せる不定詞**の (A) to perform が入ります。動詞 offer にも We **offered to perform** accounting services. のように不定詞をとる用法があるので、そこから派生したものと考えることができますね。

現在分詞の (C) performing も名詞を説明する働きがありますが、a firm **performing** accounting services (経理業務を行ってくれる会社) のように、修飾される名詞 (firm) と現在分詞 (performing) の間に A firm is performing accounting services. という**主述関係**が成り立つ必要があります。この問題では、offer が何かを perform するわけではないので不適切と見なします。

(B) is performed と (D) will perform は、どちらも述語動詞として用います。ここではすでに動詞 is considering があるので不適切です。

□ bookkeeping　簿記、会計
□ on X's behalf　X (個人や組織) に代わって = on behalf of X

以下の名詞も不定詞を後ろにとる用法があります。
a **plan** to do (～する計画)
an **intention** to do (～する意図)
a **proposal** to do (～する提案)
a **decision** to do (～する決断)
an **opportunity** to do (～する機会)

訳▶Tillman 社は、税務書類の作成や簿記の業務を代理で行ってくれるという会計事務所のオファーについて検討中だ。

10. The plant supervisor will go over a list of safety precautions before allowing ------- to operate any equipment.

(A) recruitment
(B) recruited
(C) recruits
(D) recruiter

文法的に空所に入るものが複数あるので、
文意も考慮しましょう！

recruit の正しい形を判断する品詞の問題なので、まずは文法的に当てはまるものを見極めます。The plant supervisor (S) will go over (V) a list (O) (of safety precautions) という文の構造を素早くとらえた上で、前置詞 before の後ろに着目しましょう。すると、**動名詞 allowing の目的語が欠けている**ので、空所に名詞が入るとわかります。

… before **allowing** ------- **to operate** any equipment.
V'-ing　**O'(名)**

ここで、選択肢に名詞が複数あることから、文脈も考慮します。allow O to do は「O が～するのを許す、自由に～させる」という意味なので、「新入社員に機械を操作させる前に」という自然な文意になる (C) recruits が正解です。recruit には「(人材) を募集・採用する」という動詞だけでなく、**「新入社員」(=new member) という名詞の用法もある**ことに注意しましょう。

(A) recruitment「人材募集」と (D) recruiter「採用担当者」も**名詞**ですが、どちらも文脈に合いません。また、recruiter は**可算名詞**なので、単数で使う場合は a/the recruiter のように**冠詞が必要**です。

(B) recruited は動詞 recruit の**過去形・過去分詞**です。

□ go over X　X を一通り確認する = review X
□ precaution　安全策、安全措置
※「注意、用心」を表す不可算名詞 caution との違いに注意。

同様の出題パターンとして、employee/employer/employment が並ぶ問題も Part 5 の定番です。
Every **employee** at the company received a bonus. (従業員)
ABC, Inc., is the largest **employer** in the area. (雇用主、会社)
It is becoming hard to find **employment**. (雇用、仕事)

訳▶新入社員に機械を操作させる前に、工場責任者は安全措置について一通り説明する。

11. Mr. Jacobi will be unavailable to take on any additional assignments ------- training the new members of the sales force.

(A) during
(B) since
(C) because
(D) while

空所の後ろに he is を補って考えてみましょう！

選択肢に**前置詞**と**接続詞**が混在しているので、**空所の後ろの形に着目**して答えを絞ります。

Mr. Jacobi will be... ------- **training** the new members...
S　　V

ここでは、直後に training という**現在分詞 (-ing 形)** があるので、**分詞をつなぐ用法をもつ接続詞**の (D) while を入れて「新人を研修している間」とするのが適切です。**while doing** (～している間) と **when doing** (～する時) が **Part 5 に頻出する**ので、必ず覚えておきましょう。これは、**while** he is training the new members の he is を省略した形と考えても OK ですよ。

(A) during「～の間」は**前置詞**で、during April や during my trip のように**特定の期間・イベントを表す名詞**をつなぎます。前置詞は一般に、**動名詞 (-ing 形)** をつなぐ働きもありますが、**期間を表す during や throughout は動名詞を後ろにとれない**ことに注意しましょう。

前置詞と**接続詞**両方の機能をもつ (B) since は、**since doing**「～して以来」の形で使えますが、Mr. Jacobi has worked hard **since** joining the company. のように動詞が**現在完了形**になります。**理由を表す接続詞**の (C) because は、**because** he is training the new members のように必ず節 S'V' をつなぎ、he is を省略することはできません。
S'　V'

□take on X　X を担う、引き受ける = accept X
□force　部隊、チーム

なぜ during の後ろに動名詞を置けないのか？
during は、始まりから終わりまでが明確な期間を表します。動名詞は「～すること」という**行為**を示すだけで、期間の意味合いをもたないため during と結びつかないというのが、ネイティヴの感覚です。

訳▶Mr. Jacobi は、営業部の新人研修を行っている間は、ほかの仕事を追加で担当できないだろう。

12. *Vita Life Magazine* has increased its -------- markedly over the course of the past three years, going from ten thousand to over fifty thousand subscribers.

(A) evaluation
(B) frequency
(C) circulation
(D) expertise

Kato の眼

Vita Life Magazine が世に出回っている
イメージをもつ名詞があります！

異なる名詞が4つ並んでいるので、文意をとらえます。前半に *Vita Life Magazine* has increased its ------- (～を増やした) とあり、カンマの後ろに going from ten thousand to over fifty thousand subscribers (1万人から5万人以上の購読者数となった) と補足していることから、「(出版物の) **発行部数**」を意味する (C) circulation が文脈に合います。circulation は circle と同じ語源なので、**雑誌が世に出回っているイメージ**で覚えておきましょう。

(A) evaluation は「**判断、評価**」(=judgement; assessment; appraisal) という意味です。「評価を上げる」と和訳を当てはめると正解に思えますが、その場合は **improve its reputation** や **receive higher praise** のように言い表します。

(B) frequency は「頻度」という意味で、The magazine has increased its **frequency** of publication. (発行の頻度を増やした) と言うことはできますが、ここではカンマ以降の内容とつながりません。

(D) expertise は「専門知識・スキル」のことで、The job requires a high level of **expertise**. (その仕事には高度な専門知識が求められる) のように用います。

□ markedly　著しく = noticeably
□ over the course of X　X(期間)にわたって
□ subscriber　購読契約者、加入者
※cable TV subscribers (ケーブルテレビ加入者) のように、サービスの契約加入者にも用いられます。

名詞circulationは、ほかに以下の意味をおさえておきましょう。
I have a poor **circulation**. (血の巡りが悪い)
She works at a library **circulation** desk.
(図書館の貸出返却デスクで働いている)

訳▶Vita Life Magazine誌は、この3年間で著しく発行部数を伸ばし、購読者数が1万人から5万人以上に増えた。

13. All guests wishing to stay at the Halberd Hotel must put down a $500 damage deposit, ------- the length of their intended visit.

(A) depending on
(B) in keeping with
(C) provided that
(D) regardless of

Kato の眼

空所の後ろにある
the length of their intended visit「滞在予定期間」と
文脈上つながるのはどれでしょうか？

選択肢に**前置詞と接続詞のフレーズが混在している**ので、前後の文脈をおさえながら、空所の後ろをつなぐのにふさわしいものを見極めます。前半に All guests ... must put down a $500 damage deposit（宿泊客全員が保証金500ドルを支払う必要がある）とあり、空所の後ろに the length (of their intended visit) という**名詞句**が続いていますね。そこで、名詞をつなぐ**前置詞**の役目をもち、「滞在予定期間に関係なく」という意味を表す (D) regardless of を選びます。

(A) depending on は「**～次第で、～に応じて**」という意味で、Guests must put down a deposit between $200 and $500, **depending on** the length of their visit.（滞在予定期間に応じて、200ドルから500ドルの保証金を支払う必要がある）のように言うことはできます。

(B) in keeping with は「**～に従って、調和して**」という意味で、Guests must put down a deposit **in keeping with** our hotel policy.（ホテルの規定に従って）のように用います。

(C) provided that は「**～を条件として**」(=**if; as long as; on condition that**) という意味の**接続詞**で、There is no cancelation fee **provided that** you (S') give (V') one month's notice.（1か月前に通知すればキャンセル料は発生しません）のように後ろに節 S'V' が続きます。

□ put down a deposit　保証金を払う = pay a deposit
□ intended　予定の = planned

regardless of whether S'V'「～かどうかに関係なく」の形が問われることもあります（whether 以下は名詞節）。
You need to attend the meeting, **regardless of** whether you work full-time or not.
（正社員かどうかに関係なく）

訳▶Halberd Hotel に宿泊を希望する客は誰も、滞在予定期間にかかわらず、500ドルの損害保証金を支払う必要がある。

14. Several workers at the meeting were ------- to the idea of extending the shop's opening hours.

(A) resisting
(B) resistant
(C) resist
(D) resistance

Kato の眼

were の後ろが空所になっているので、
主語を説明する語が入ります！

resist の派生語が並ぶ品詞の問題なので、空所前後の形を的確にとらえます。

Several workers (at . . .) **were** ------- **to** the idea . . .
S　be　(形) **-ing**

冒頭に Several workers (at the meeting) という**主語**があり、**be 動詞 were の後ろが空所**になっていますね。よって、主語の状態を説明する**形容詞**の (B) resistant を入れ、**be resistant to X「X に反抗している」**という表現を完成させます。

(A) resisting を入れると were resisting という**過去進行形**が出来上がりますが、動詞 resist「～に反対・抵抗する」は They **were resisting** the idea. のように**目的語**をとるので、to が不要です。

(C) resist は**動詞**の原形、(D) resistance「抵抗」は**名詞**です。

□ opening hours　営業時間 = store hours; hours of operation

「反対・抵抗」を表す表現をまとめておさえておきましょう。

be against X	「X に反対する」
oppose X	「X に反対する」= resist X
be opposed to X	「X に反対している」 = be resistant to X
object to X	「X に異議を唱える」
disagree with X	「X と意見が合わない」
disapprove of X	「X をよく思わない、支持しない」

訳▶会議に出席した一部の従業員が、店の営業時間を延長する考えに反対した。

15. Once employees are through with using the coffee maker in the break room, they should wash the pitcher and ------- the filter properly.

(A) implement
(B) contain
(C) unveil
(D) discard

Kato の眼

空所の前に they should を
補って考えてみましょう！

選択肢に異なる動詞が並んでいるので、**文脈**に合うものを選びます。前半に Once employees are through with using the coffee maker (コーヒーメーカーを使い終わったら) とあり、カンマの後ろで they should ... the filter properly (従業員はフィルターを適切に～すべき) と指示しているので、**「～を処分する」**という意味の (D) discard (=throw away; dispose of; get rid of) が適切です。スペルからわかる通り、もともと「カードを捨てる」というトランプ用語だったのが、広く一般に使われるようになったものです。

(A) implement は**「～を実行に移す、導入する」(= put into effect)** という意味で、The company will **implement** a new incentive system. (会社は新しい報酬制度を導入する) のように用います。**名詞形の implementation「導入」も語彙問題で問われる**ので、合わせておさえておきましょう。

(B) contain は**「～を中に含む」**という意味で、The box **contains** coffee filters. (箱の中にコーヒー用フィルターが入っている) や The report **contains** some outdated information. (報告書に一部古い情報が含まれている) のように用いて**中身**を表します。

(C) unveil は**「(計画・新製品など) を明らかにする、発表する」(=reveal)** という意味で、The company will **unveil** its latest technology at the trade show. (その会社は展示会で最新技術を披露する) のように、まさにベール (veil) を取って初披露するイメージで用います。

□once S'V'　～したらすぐに = as soon as S'V'; when S'V'
□be through with X　X が済んで、終わって
　= be done with X; be finished with X
□break room　休憩室

訳▶従業員は、休憩室にあるコーヒーメーカーを使い終わったらすぐに容器を洗い、フィルターをきちんと捨ててください。

Questions 16–19 refer to the following memo.

From: Plant Management
To: Bakersville Factory Personnel
Date: April 1
Re: Maintenance Work

The Bakersville plant will be closed to personnel from tomorrow owing to the ------- **16.** of our new fire alarm and sprinkler system. No employees will be allowed access to the plant until the system has been repaired. Technicians are working to rectify the problem now and are making progress. Our business operations are therefore due to ------- **17.** on April 4.

Salaried employees will receive their regular daily pay, ------- **18.** part-time workers will be able to work overtime at some point during the next two weeks as compensation for their lost hours. Although it may cause some inconvenience, the closure is necessary to ensure compliance with our strict regulations. ------- **19.** .

Hugh Bittberger
General Manager

16. (A) arrival
(B) installation
(C) cost
(D) malfunction

17. (A) expire
(B) stop
(C) resume
(D) assemble

18. (A) whereas
(B) in contrast
(C) notwithstanding
(D) along with

19. (A) All workers are asked to use caution when operating the machinery.
(B) Please direct any questions to your manager during your shift tomorrow.
(C) Ultimately, your safety is our highest priority.
(D) Be assured that no serious damage has been reported so far.

Questions 20–23 refer to the following letter.

Dear Mr. Norton,

On behalf of Stratus Merchandise, I sincerely apologize for the delay you experienced in receiving your most recent order. -------- **20.** She failed to notice that you had asked for the item to be sent to an address other than the primary billing address listed in your customer account file. She has -------- **21.** been duly informed of the proper procedures. As a result, we do not expect to have this issue again.

We have enclosed a voucher that can be redeemed for a 10 percent discount -------- **22.** any future purchase from Stratus Merchandise. You have our assurance that we will do -------- **23.** we can to ensure that your future orders are shipped to the correct location and arrive in a timely fashion.

Again, I apologize for the inconvenience, and we thank you for your continued patronage.

Stacey Keen
Customer Service Director

20. (A) A flaw in the ordering system is largely responsible for this delay.
(B) We need to hire a new employee for the shipping department.
(C) I have already confirmed receipt of your payment.
(D) This resulted from an oversight by a sales associate.

21. (A) since
(B) yet
(C) never
(D) soon

22. (A) on
(B) next
(C) under
(D) at

23. (A) whenever
(B) everything
(C) ourselves
(D) them

16. (D) malfunction

カテゴリー 文脈・語彙

本文の文脈に合う**名詞**を選ぶ問題です。空所の後ろの our new fire alarm and sprinkler system について、次の文で No employees will be allowed access to the plant until the system has been repaired (従業員はシステムが復旧するまで工場に入ることはできない) と伝えていますね。よって、(D) malfunction「不具合、故障」を入れて「新しい火災報知機とスプリンクラーの不具合が原因で」とすれば前後の文脈がつながります。

(A) arrival は「到着」、(B) installation は「設置」、(C) cost は「費用」という意味です。空所を含む1文だけ読むと installation が正解に見えるので、**Part 6 では常に全体の流れを意識して正解を絞ること**が大切ですよ。

17. (C) resume

カテゴリー 文脈・語彙

空所に入れるのに適切な**動詞**を、文脈に照らし合わせて判断します。ひとつ前の文で Technicians are working to rectify the problem now and are making progress. (技術者が問題の解決に取り組んでおり、作業は進んでいます) と報告していますね。そこで、「再開する」という意味の (C) resume (= start again) を入れて「操業は4月4日に再開する見込みです」とすれば、作業終了の目途を知らせる自然な流れになります。

(A) expire は「期限が切れる」、(B) stop は「停止する」、(D) assemble は「集まる」という意味です。

18. (A) whereas

カテゴリー 前置詞 vs. 接続詞

選択肢に**前置詞**と**接続詞**の表現が混在しているので、前後を適切につなぐものを見極めます。Salaried employees (S) will receive (V) their regular daily pay と part-time workers (S') will be (V') able to work overtime というふたつの節 SV をつなぐ役目をもつのは、**接続詞**の (A) whereas「～の一方で」(=while) です。

(B) in contrast「対照的に」は**副詞**なので、節をつなぐ機能をもちません。(C) の **notwithstanding**「～にもかかわらず」(= **despite**) と (D) の **along with**「～とともに」(= **together with; in addition to**) は**前置詞**なので、後ろに名詞をつなぎます。

19. (C)

カテゴリー 文選択

空所直前の文とのつながりに注意しながら、社内連絡を締めるのにふさわしい1文を判断します。ひとつ前の文で Although it may cause some inconvenience (ご不便をおかけしますが) と前置きした上で、the closure is necessary to ensure compliance with our strict regulations (厳しい規定を守るために工場の閉鎖はやむを得えません) と閉鎖の必要性を伝えていますね。よって、従業員の安全確保が第一であることを強調する (C) がこの流れに合います。

(A) は作業上の注意を呼びかけているので、閉鎖を伝える本文の内容とつながりません。(B) は一見すると入りそうですが、本文冒頭で工場の閉鎖が明日からと説明しているので、during your shift tomorrow (明日の勤務シフトの間に) の部分がかみ合いません。(D) は事故などが起きた場合に伝える内容です。

選択肢訳▶ (A) 従業員の皆さんは、機械を操作する際はご注意ください。
(B) ご質問は明日の勤務シフトの間にマネージャーにお尋ねください。
(C) 結局のところ、皆さんの安全を確保することが最優先です。
(D) 深刻な被害は今のところ出ておりませんのでご安心ください。

19. の選択肢
□ use caution　注意する = exercise caution
□ direct X to Y　X を Y に向ける
□ ultimately　結局のところ、最終的には
□ Be assured that S′V′　～ですのでご安心ください
□ so far　今のところ

訳▶ 16～19番は次の社内連絡に関するものです。

送り主：工場管理部
宛て先：Bakersville 工場従業員
日付：4月1日
件名：保守作業

Bakersville 工場は、新しい火災報知機とスプリンクラーの不具合により、明日から立ち入り禁止となります。システムが復旧するまで、従業員が工場に入ることはできません。技術者が現在復旧に取り組んでおり、作業は着実に進んでいます。したがいまして、工場の操業は4月4日に再開できる見込みです。

正社員には通常通り日給が支払われます。一方、パートタイムの従業員は、勤務できない時間分の埋め合わせとして、今後2週間の間に残業していただくこともできます。皆さんにはご不便をおかけしますが、当社の厳格な規定を順守するため、工場の閉鎖は止むを得ません。結局のところ、皆さんの安全を確保することが最優先です。

Hugh Bittberger
ゼネラル マネージャー

本文

- □ owing to　～が原因で = because of; due to; on account of
- □ allow ＋人＋ access　人の出入りを認める
- □ rectify　(問題など) を正す、解決する = correct; solve
- □ make progress　進展する
- □ be due to do　～する予定の、～することになっている
  = be scheduled to do; be set to do; be slated to do
- □ as compensation for X　X の埋め合わせとして
- □ closure　閉鎖
- □ compliance　(規則などの) 順守
  ➡ 動詞 comply with X (X を順守する)

20. (D)　カテゴリー 文選択

第1段落の途中に空所があるので、まずは空所前の文と合うものを確認します。すると、I sincerely apologize for the delay you experienced in receiving your most recent order.（このたびのご注文に配送の遅れがありましたことを心よりお詫びいたします）とあるので、遅れの原因を説明している (A) と (D) に候補をしぼります。さらに、直後の文が She で始まることから、a sales associate（販売員）という人を含む (D) を入れれば前後がつながります。他の選択肢はどれも、she が指せる特定の人物が文中にないため、後ろの文とつながらないことに注意しましょう。

選択肢訳▶ (A) 注文システムの欠陥がこの遅れの主な原因です。
(B) 配送部で新入社員を雇う必要があります。
(C) お支払いの受領をすでに確認いたしました。
(D) これは販売員の見落としにより起きたものです。

20. の選択肢
- □ flaw　欠陥 = defect
- □ largely　主に = mainly
- □ be responsible for X　Xに責任がある、Xの原因となる
- □ confirm receipt of X　Xの受領を確認する
- □ result from X　X（原因）により起こる
  ※result in X（X という結果になる）との違いに注意。
- □ oversight　見落とし、ミス

21. (A) since　カテゴリー 文脈・修飾

文法的に空所に入る語が複数あるので、**文脈**に注意します。空所を含む文の後ろで As a result, we do not expect to have this issue again.（したがって、この問題は二度と起こらないと考えます）と結論づけているので、(A) since「それ以来、その後」を入れて「その後正しい手順について説明を受けた」とすれば自然な流れになります。**副詞** since の用法は多くの受験者が見落としがちなので、ここでしっかり確認しておきましょう！

(B) yet は、not yet で「まだ～でない」、または **have yet to do** で「まだ～していない」という意味を表します。(C) never「一度も～でない」を入れると指示を受けていないことになるため、後ろの文とつながりません。(D) soon「すぐに」は、すぐに起こりうる未来、またはすぐに起こった過去を示すので、She **will** soon **be informed** や She **was** soon **informed** のように**未来形**や**過去形**とともに用います。

22. (A) on　カテゴリー 前置詞

空所の前に discount、後ろに any future purchase (今後の購入品) とあるので、**discount on X「Xに対する割引」**という表現を完成させる前置詞の (A) on を選びます。on の**ピッタリ付着するイメージ**を、商品に割引が付くイメージに結びつけておきましょう。

(B) next は、ここでは a discount on your next purchase のように**形容詞**として用いることはできます。(C) under は under the store policy「店の規定のもとで」のように**影響下**を、(D) at は at our store「当店で」のように**地点**を表します。

23. (B) everything　カテゴリー 構文

選択肢に**代名詞**と**接続詞**が混在しているので、空所前後の形に合うものを選びます。You (S) have (V) our assurance (O) という文で始まり、名詞 assurance (保証) の内容を that 以下で説明していますね。

… our assurance that we (S′) will (V′) **do** ------- (that) we can (O′) …

ここで、空所の直前に**動詞 do** があることから、do の目的語になる**代名詞**の (B) everything を入れて **everything (that) we can「当社にできることはすべて」**とするのが適切です。

接続詞の (A) whenever「～する時はいつでも」は目的語として使うことができず、We will do our best **whenever** we can.

のように whenever の前で文が成立する必要があります。(C) ourselves は do の目的語として意味をなさず、(D) them は何を指しているかが不明確です。また、(C) と (D) は後ろの we can と文法的につながりません。

訳▶ 20〜23番は次の手紙に関するものです。

Norton 様

Stratus Merchandise 社を代表いたしまして、このたびのご注文に配送の遅れがありましたことを心よりお詫び申し上げます。これは販売員の見落としにより起きたものです。この社員は顧客情報ファイルに記載されております通常の請求先住所とは別の住所に品物を送るよう Norton 様からの依頼があったことを見落としておりました。その後、正しい手順についての指導をしっかりと受けました。したがいまして、こうした問題は再発しないものと考えております。

今後弊社で商品を購入の際にご使用いただける10パーセント割引券を同封いたしました。今後のご注文が正しい送付先に期日通りに配送されますよう、全力で取り組んで参る所存です。

ご迷惑をおかけしたことに関して重ねてお詫び申し上げますとともに、今後とも変わらぬお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。

Stacey Keen
顧客サービス担当

本文
- □ on behalf of X　X (組織) を代表して
- □ fail to do　〜し損ねる
- □ other than X　Xとは別の = different from X
- □ primary　主要な、第一の = main
- □ duly　適切に、十分に = properly
- □ redeem　(クーポンなど) を引き換える、使用する
- □ assurance　保証、確証 = promise
- □ in a timely fashion　時間通りに、迅速に = in a timely manner
- □ patronage　ご愛顧、お引き立て

合計解答時間は
10分以内で

TOEIC Part 5&6

4th Round

1.–15. 7
16.–23. 8

スピードを上げ
確実に時間内に
解き終えよう!

テクニックからの脱却

2012年7月（受験票には2012年9月）から、「リスニングテスト中にリーディングセクションの問題内容を見る行為」が禁止行為に加わりました。一部の受験者が密か（？）に行っていた、「リスニングのDirectionsが流れている間にPart 5を解く」というテクニックが使えなくなったわけです。

ちなみに、リスニングの間に他のリスニングパートを先読みする行為は禁止されていません（2017年9月現在）。ただ、私個人は、リスニング中は常に目の前の問題だけに集中することをオススメします。頭の片隅でDirectionsを聞きながらPart 3やPart 4の設問を読み、Directionsが終わる直前にまた前のページに戻る、となると、慌しいスタートを切ることになるからです。また、先読みした内容は、いざその問題を解く頃には忘れてしまっているものです。

TOEIC700点くらいまでであれば、限られた英語力で最大限のスコアを得るために、テクニックが重要なツールになります。一方、900点を超えるには、日頃のトレーニングで**「いかにテクニックから脱却できるか」**を意識することが大切だと思います。常に先読みをしてリスニング問題を解いたり、リーディングで問題文をなるべく読まずに解く練習を続けても、「900点レベルの英語力」はなかなか身につきません。例えば、Part 3&4で先読みを一切せず、トークに100%集中して解いてみる。Part 5で選択肢ではなく問題文を先に読む。Part 7も本文をすべて読んでから設問に臨む。今まで「設問や選択肢の先読み」が必須テクニックと考えてきた方は、一度それらをリセットし、ひとつひとつの問題に真正面から向き合ってみてください。そうすることで、「音声に集中すれば先読みしなくても意外に解ける」「Part 7はパッセージによっては本文を先に読んだ方がはやい」など、次のレベルにステップアップするための新たな気づきや課題が得られるはずです。

もちろん、テスト本番では、ベストの結果を出すために「英語力」＋「テクニック」で勝負するのがよいと思います。以上を踏まえた上で、ご自身に合った方法をもう一度見つめ直してみてください。

1. Ms. Okada, the new administrative assistant, admitted ------- had inadvertently filed the client's invoice in the wrong cabinet.

(A) she
(B) her
(C) hers
(D) herself

Kato の眼

空所の後ろには had filed という動詞がありますよ！

選択肢には代名詞の様々な**格**が並んでいるので、前後の語句とのつながりから空所に必要なものを判断します。

Ms. Okada … **admitted** ------- had (inadvertently) filed…
S　　**V**　　**S′**　　**V′**

まず Ms. Okada admitted という**主語 S ＋動詞 V** があり、空所の後ろにさらに had filed という**動詞 V′** があるので、これに対応する**主語 S′** として**主格**の (A) she が入るとわかります。動詞 admit は **admit (that) S′V′「S′ が V′ だと認める」**の形でよく用いられ、この問題では that が省略されていることがポイントです。また、**admit (to) doing「〜したことを認める」**という形でも用いられるので、Ms. Okada **admitted (to) filing** the client's invoice in the wrong cabinet. と言い表すこともできますよ。

(B) her は**目的格**または**所有格**で、主語の位置に置けません。

(C) hers は「彼女のもの」という意味の**所有代名詞**で、文法上主語にはなれますが、この文では hers が何を指すかが明確でないため不適切です。

再帰代名詞の (D) herself は、Ms. Okada introduced **herself**. のように動作主 (主語) と動作の対象 (目的語) が同じ場合に**目的語**として用いるので、やはり主語として使うことはできません。

- □ administrative assistant　管理アシスタント、秘書
- □ admit　(非) を認める = confess, concede
- □ inadvertently　不注意にも、うっかり = accidentally
- □ file　〜をファイルに保管する
- □ invoice　請求書

訳▶新しい管理アシスタントの Ms. Okada は、顧客の請求書を間違った棚のファイルにうっかり保管してしまったことを認めた。

2. There was only a small overhead lamp -------- each of the tables in the dimly-lit restaurant.

(A) illuminates
(B) illuminated
(C) illuminating
(D) illumination

直前の名詞 lamp は illuminate「する」側でしょうか、「される」側でしょうか？

動詞 illuminate の適切な形を判断するため、文の構造をチェックします。すると、There was only a ... lamp までで there was (〜があった) の構文が完成しているので、空所直前の名詞 lamp に補足説明を加える動詞の形、すなわち**分詞**が必要だとわかります。

ここで、直後に each of the tables という**目的語**があることから、「テーブルを illuminate している (照らしている)」という**能動的**な意味を表す**現在分詞**の (C) illuminating が入ると判断できます。

過去分詞の (B) illuminated は**受け身**を表すので、There were some tables **illuminated** by a small lamp. のように、照らされたモノが直前に来る必要があります。また、illuminated を**過去形**として用いる場合、**関係代名詞 that** (または **which**) の力を借りて There was a lamp **that** (S') **illuminated** (V') each of the tables. と言うこともできますが、**主格の that は省略できない**ことに注意しましょう。

(A) illuminates は動詞 illuminate の3人称単数現在形、(D) illumination は「照明」という意味の**名詞**です。

□ dimly-lit　薄暗い灯りの ⇔ brightly-lit; well-lit
※lit は light の過去分詞。

訳▶照明を落としたそのレストランでは、頭上の小さな明かりが各テーブルを照らしているだけだった。

3. Problems with the way the research was conducted have made it impossible to ------- any conclusions from the results.

(A) lead
(B) come
(C) assure
(D) draw

Kato の眼

空所の後ろにある from と結びつく
動詞はどれでしょうか？

異なる動詞が4つ並んでいるので、文脈をとらえながら、**動詞の語法**に注意して答えを導き出します。前半部分に Problems with the way ... have made it impossible（調査方法に問題があって～できなくなった）とあり、空所の後ろに any conclusions from the results と続いていることから、**draw X from Y** の形で**「XをYから引き出す」**という意味になる (D) draw を入れて **draw conclusions from the results「結果から結論を出す」**とすればよいとわかります。

(A) lead は、The research did not **lead to** any conclusions. のように **lead to X** の形で用いて**「X（結果など）を導く、Xにつながる」**という意味を表します。

(B) come は、We **came to** the same conclusion. のように **come to a conclusion** の形で**「結論に達する」**（= **arrive at a conclusion; reach a conclusion**）という意味になります。

(C) assure は**「～に保証する」**（= **promise**）という意味で、He **assured** us **that** the problem will not happen again.（彼は問題が二度と起きないと保証した）のように**人を目的語にとります。**

- the way S′V′　S′ が V′ する方法 = how S′V′
- conduct　～を行う = perform; carry out
- make it impossible to do　～することを不可能にする

draw はほかにも、draw X to Y の形で「X を Y に引きつける」という意味を表します。

draw tourists **to** the event
（観光客をイベントに引き寄せる）

draw everyone's attention **to** the problem
（全員の注目を問題に向けさせる）

訳▶調査が行われた方法に問題があったので、調査結果からなんの結論も引き出せなくなった。

4. ------- operating the registers and assisting customers, cashiers at Giga Mart also are responsible for stocking the shelves.

(A) Both
(B) In addition
(C) Besides
(D) As well

Kato の版

空所直後の -ing 形（動名詞）を
つなぐ働きをもつ語があります！

文の形をとらえると、空所の後ろに operating the registers and assisting customers という**2つの動名詞 (-ing形)** があり、カンマ以降に cashiers (S) at Giga Mart also are (V)... と文が続いていますね。

(------- **operating** the registers and **assisting** customers,) SV.
(前) -ing -ing

そこで、**動名詞をつなぐ前置詞の役割をもつ** (C) Besides「～に加えて」が空所に入ると考えます。**besides doing で「～することに加えて」**という意味で、**in addition to doing** や **as well as doing** で言い換えることができますよ。

(A) Both は **both X and Y「XとYの両方とも」**の形で用いますが、both には語句をつなぐ機能がなく、The cashier is responsible for **(both)** operating the registers **and** assisting customers. のように **both を省いても文が成り立つ必要があること**に注意しましょう。

(B) In addition と (D) As well は、それぞれ **In addition to** operating the registers や **As well as** operating the registers とすれば besides と同じように用いることができます。

□ cashier　レジ係 (/kæʃír/ という発音に注意)
□ stock the shelves　棚を補充する

besides は副詞として「それに～なので」と理由を付加する用法もあります (口語的)。
I'm too tired to go shopping now. **Besides**, I don't have a lot of money.
(疲れすぎて今買い物に行けないよ。それにお金もあまりないし)

訳▶Giga Mart のレジ係は、レジ操作や接客に加えて、棚の陳列も担当している。

5. The Pine Mountain Lodge is ------- located, but patrons say that the quality of the accommodation is well worth the trip.

(A) remotely
(B) hardly
(C) exceedingly
(D) highly

Kato の眼

場所を表せる副詞はひとつだけです！

選択肢はすべて**副詞**なので、空所前後の is located（位置している）と意味が結びつくものを選びます。

The Pine Mountain Lodge **is** ------- **located**, but…
（副）

選択肢のうち、The Pine Mountain Lodge の位置を示すのにふさわしいのは、「遠く離れて」という意味を表す (A) remotely です。カンマ以下の but patrons say that the quality … is well worth the trip.（だが質が高く訪れる価値が十分ある）とも文意がつながりますね。located とセットで用いる副詞として、ほかにも **conveniently/inconveniently located**「便利な／不便な場所にある」、**centrally located**「中心地にある」、**strategically located**「戦略的に立地している」が TOEIC に頻出します。

(B) hardly は「ほとんど～でない」(= almost not) という意味の**否定語**で、**Hardly** anyone has visited the hotel.（ほとんど誰もそのホテルに行ったことはない）のように用います。

(C) exceedingly は「極めて」(= extremely)、(D) highly は「大いに、非常に」(=very) という意味で、The hotel is **exceedingly/highly** popular. のように**程度の大きさ**を表します。highly は、**highly qualified**「適任の」や **highly anticipated**「大いに期待される」など過去分詞ともよく結びつきます。

□ patron　(常連の) 客 = customer
□ accommodation　宿泊施設 = lodging
□ well worth　～の価値が十分ある

not remotely の形で用いると「わずかにも～ない」(not at all) という意味になります。
He is **not remotely** interested in TOEIC.

訳▶ Pine Mountain Lodge は人里離れたところにあるが、宿泊施設が素晴らしく足を運ぶ価値が十分あると常連客は話す。

6. Maki Tanaka has earned a solid reputation for ------- when negotiating contracts with clients.

(A) professional
(B) profession
(C) professionally
(D) professionalism

Kato の眼

空所に文法的に入るものが複数あるので、
文意も考慮しましょう！

前置詞 for の直後に空所があり、when から後ろは時を補足しているだけなので、前置詞とつながる**名詞**が必要ですね。ただ、選択肢のうち professional/profession/professionalism の3つが名詞の役割をもつため、前後の意味のつながりも考慮します。

… has earned a solid reputation for ------- (when …)
　　　　　　　　　　　　　　　前　名　　接

earn a reputation for X は「**Xに関して評判を得る**」という意味で、for の後ろには評判の理由となる**特質**が来ます。よって、「**専門性の高さ、プロらしさ**」を意味する (D) professionalism (= skills or qualities expected of a professional person) がふさわしいと判断します。

(A) professional は、She has a reputation as a **professional** negotiator. (プロフェッショナルな交渉人として評判がある) のように**形容詞**として用いるほか、She has a reputation as a dedicated **professional**. (仕事熱心な専門家として評判がある) のように**名詞**として用いることはできます。

(B) profession は「専門職、仕事」(= job) という意味の**名詞**で、ここでは評判の理由として意味がつながりません。また、profession は**可算名詞**なので、単数であれば**冠詞** (a/the) や**所有格** (her) が必要になるという**文法**の観点からも不適切と判断できます。

(C) professionally「専門的に」は**副詞**です。

□ solid　確固たる、確実な　= definite; sound
□ when doing　～する時に

訳▶ Maki Tanaka は、顧客との契約交渉能力の高さに関して定評を得ている。

7. Accepting the curator position at the Darford Museum of Natural History will allow you to ------- in your career.

(A) pursue
(B) exceed
(C) advance
(D) pride

Kato の眼

空所直後に in your career とあるので、
目的語をとらずに使える動詞（自動詞）が必要です！

選択肢に動詞が４つ並んでいるので、１文の文脈をおさえながら、**動詞の語法**に注意して答えを選びます。Accepting the curator position … will allow you to ------- (学芸員の仕事に就けば～することができる) とあり、空所の直後に in your career と続いていますね。そこで、(C) advance「前進する、進歩する」を入れれば **advance in your career「キャリアアップする」**という表現が完成し、文意も通ります。動詞 advance はほかに、**advance** your career や **advance** your understanding のように目的語をとって**「～を前進させる、促進する」(= further)** という意味を表すこともできますよ。

他の動詞はどれも目的語が必要なので、直後に in を置くことができません。(A) pursue は「～を追い求める」という意味で、**pursue** a new career (新しいキャリアを追い求める) や **pursue** a goal (目標に向かって進む) といった表現で用います。(B) exceed は This month's sales **exceeded** everyone's expectations. (今月の売上は全員の期待を超えた) のように用いて「～を上回る、超える」(=surpass) という意味を表します。(D) pride は **pride oneself on X** で**「Xに誇りをもつ」(= take pride in X; be proud of X)** という意味になり、We **pride ourselves on** providing excellent customer service. (誇りをもって素晴らしい顧客サービスを提供しています) のように用います。

□ curator　(博物館などの) 学芸員

advance は名詞や形容詞としても用いる重要語です。
名詞①「進歩」**advances** in technology
②「前払い金」an **advance** of $1000
③「(in advance で) 事前に」
形容詞「事前の」an **advance** reservation
※ advanced「高度な、上級の」との意味の違いに注意。

訳▶Darford 自然史博物館の学芸員の仕事に就けば、キャリアアップが可能です。

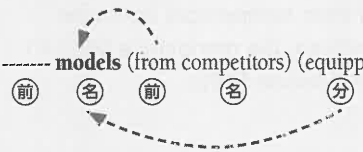
8. ------- models from competitors equipped with similar features, the company's MXG-81 camera is priced below $100.

(A) As for
(B) Although
(C) Whereas
(D) Unlike

Kato の眼

空所の後ろにある equipped with similar features は、
models に補足説明を加えているだけです！

選択肢に**前置詞**と**接続詞**が混在しているので、空所からカンマまでの形を的確にとらえます。



ここでは、models について補足している from competitors という**前置詞句**と、equipped with similar features (同様の機能が備え付けられた) という**過去分詞句**を省いて考えれば、名詞 models をつなぐ**前置詞**が空所に入るとわかります。さらに、カンマ以降の the company's MXG-81 camera is priced below $100. (MXG-81カメラは100ドル以下だ) という**文脈**を考慮し、「競合モデルとは違って100ドル以下だ」という自然な文意になる前置詞の (D) Unlike を選びます。

(A) As for「～に関して言えば」は**トピックを表す前置詞**で、**As for** the price of the camera, it is a great bargain. (カメラの価格に関して言えば、大変お買い得だ) のように用います。

(B) Although「～だが」と (C) Whereas「～の一方で」は、後ろに**節 S′V′** をつなぐ**接続詞**です。ここでは、

Although models (S′) from competitors **are equipped** (V′) with similar features,...

のように**受動態 (be＋過去分詞)** をつくれば、**節 S′V′** ができあがり、接続詞を用いることができます。

□ competitor　競合他社 = rival
□ be equipped with X　Xが備わっている
□ feature　特徴、機能

訳▶同等の機能が備わっている競合機種とは異なり、その会社の MXG-81カメラは100ドル以下の価格だ。

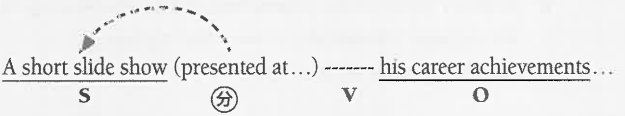
9. A short slide show presented at Mr. Hennessey's retirement ceremony ------- his career achievements at the firm.

(A) to highlight
(B) highlighted
(C) was highlighted
(D) highlighting

Kato の眼

主語 short slide show に対する動詞は
どこにあるでしょうか？

動詞 highlight が形を変えて並んでいるので、文の骨格である**主語 S＋動詞 V** をチェックします。



A short slide show という**主語**があり、続く presented は**過去分詞**として「present**された**」という補足を加えるだけなので、問題文に**動詞が欠けている**ことをおさえます。動詞として使えるのは (B) highlighted と (C) was highlighted の2つですが、**後ろの his career achievements を目的語にとれる能動態**の (B) highlighted が入ります。動詞 highlight は「(重要な点を) 目立たせる、強調する」(= emphasize) という意味で、ここでは**過去形**を用いて「業績に焦点を当てたものだった」と説明していますね。

不定詞の (A) to highlight は、A slide show (S) was presented (V) at the ceremony **to highlight** his career achievements. (業績を強調するためスライドショーが流された) ように、文に対して「～するために」という目的を補足します。

(C) was highlighted は**受動態**なので、後ろに目的語をとることができません。

現在分詞の (D) highlighting は、a slide show **highlighting** his career achievements (彼の業績を強調するスライドショー) のように**名詞を修飾**し、「～する・している」という**能動的**な意味を表します。

□present　～を発表する、示す = show

訳▶Mr. Hennessey の退職パーティーで流された短いスライドショーは、会社での業績を紹介したものだった。

10. All factory personnel at Otak Electronics are expected to ------- strictly to company safety standards.

(A) follow
(B) undergo
(C) honor
(D) adhere

Kato の眼

空所の後ろの to と結びつく動詞はどれでしょうか？

選択肢に動詞が4つ並んでいるので、**文脈と語法**に注意します。All factory personnel（工場の全従業員）が行うべきこととして、空所以下に ------- strictly to company safety standards（会社の安全基準を厳しく～する）と続いていますね。そこで、**adhere to X で「X（ルール・基準など）を守る」**という意味を表す (D) adhere を入れれば to とつながり、文脈にも合います。実際のテストで迷わず即答できるように、adhere to と同じ意味を表す表現をまとめておさえておきましょう。

adhere to X ＝ [follow / obey / observe / comply with / conform to/with / abide by] X「Xを守る、Xに従う」

(A) follow「～に従う」は、All personnel are expected to **follow** safety standards. のように直後に目的語をとります。

(B) undergo は「～を受ける、経験する」という意味で、**undergo training「研修を受ける」、undergo repairs「修理を受ける」、undergo changes「変化を遂げる」**といったフレーズがTOEICに頻出します。

(C) honor は「(人) を称える」という意味のほか、**honor a promise/commitment/contract で「(約束・契約) を守る、履行する」(= fulfill)、honor a check/ticket/coupon で「(小切手・チケット・クーポン) を受け付ける」(=accept)** という意味を表します。

adhere to は「～にくっつく、付着する」(= stick to) という意味でも用います（接着剤は adhesive）。
The glue doesn't **adhere to** the wall.
（のりが壁にくっつかない）

訳▶会社の安全基準を厳守することが、Otak Electronics の工場の全従業員に求められている。

11. A portion of the fee will be paid by the client in advance, and the remainder will be due ------- completion of the project.

(A) under
(B) into
(C) upon
(D) over

Kato の眼

due には「支払い期限の」という意味があります！

前置詞を選ぶ問題なので、空所前後の意味のつながりをおさえます。前半に A portion of the fee will be paid ... in advance（料金の一部は事前に支払われる）とあるので、空所直前の due は**「支払われるべき、期限の」**という意味で使われていますね。よって、the remainder（残り）を支払うタイミングを表せる (C) upon「～した時に」(=at the time of) を入れて **upon** completion of the project「プロジェクトの完了時に」とします。upon は on をフォーマルに言い表した語で、**upon arrival「到着時に」**、**upon delivery「配達時に」**、**upon entering the building「ビルに入る時に」**など様々な場面で用いられますよ。

(A) under は**活動の影響下**にあるイメージから、**under construction「建設中で」**や **under repair「修理中で」**などの表現で用います。(B) into は He walked into the room. のように**中への動き**を表すほか、Rain changed into snow. のように**状態の変化**を表します。(D) over は**全体を覆う**イメージから派生し、over the next few days「今後数日にわたって」のように「(期間全体) にわたって」(=during; throughout) という意味で TOEIC に頻出します。

□ a portion of X　Xの一部 = a part of X
□ remainder　残り
※reminder「確認の連絡」との違いに注意。

due には「当然～されるべき」という意味がもとにあります。
The payment/report is **due** on Friday.
（支払われるべき、仕上がるべき）
Thanks are **due to** everyone.
（～に感謝すべき）
The president **is due to** arrive tomorrow.
（～することになっている）= be expected/scheduled to do
The event was canceled **due to** rain.
（～が原因で、～のため）= because of

訳▶費用の一部は顧客から事前に支払われ、残りはプロジェクトの完了時に支払われる予定だ。

12. ------- next month, MYH Technologies will implement a zero-tolerance policy in regard to dress code violations.

(A) Effect
(B) Effectively
(C) Effecting
(D) Effective

Kato の腹

next month という時を表す語句と
セットで用いるものがあります！

空所直後に next month という時を表す語句がありますが、これと結びつくのはズバリ、**effective＋時「～から（効力をもつ）」**の形で使われる (D) Effective です。effective は「効果的な、効力をもつ」という意味の**形容詞**で、本来 The policy will become **effective** next month. のように用いられるものが、規則の開始日を明示するために effective を文頭に置いた慣用表現です。The company will implement a new policy, **effective** next month. のように文末に来る形も Part 5 で問われますので、必ず覚えておいてくださいね。

一般に**名詞**として用いる (A) Effect は、The new policy will **take effect/come into effect** next month. のように **take effect** や **come into effect** の形で**「効力を発する、実施になる」**という意味を表します（effect には「(変化など) を引き起こす」という動詞の用法もありますが、出題されることは稀です）。形の似た**動詞 affect「～に影響を及ぼす」**は、The change will **affect** my work schedule. のような文で TOEIC に頻出します。

(B) Effectively は**副詞**で、「効果的に」という意味のほか、Effectively, SV. の形で「事実上」(=in effect; in reality) という意味を表します（例：**Effectively,** the company has tolerated some violations.（事実上、会社は一部の違反を黙認してきた））。

(C) Effecting は**動詞** effect の **-ing形**です。

- implement　(規則・サービスなど) を導入する
- zero-tolerance policy　全く違反を許さない規則
- in regard to　～に関して = about; regarding; concerning

effective と同様に用いられるのが、starting (from) と as of です。
The sales tax will increase, **starting** June 1.
（売上税が６月１日から上がる）

訳▶MYH Technologies は来月以降、服装規定の違反を徹底的に取り締まる制度を導入する予定だ。

13. Only those whose professional ------- meet our criteria will be considered for the vacant managerial position.

(A) credentials
(B) requirements
(C) candidates
(D) assets

Kato の眼

those は people の意味を表します！

選択肢に**名詞**が4つ並んでいるので、**文脈**に注意しましょう。まず、**代名詞 those が「人々」(= people) の意味で使われている**ことをおさえます。空所前後で Only those ... will be considered for the vacant managerial position (～の人だけが管理職に検討される) とあるので、**「(仕事に適した) 資格、経歴」**を表す (A) credentials (= qualifications) を入れて whose professional credentials meet our criteria (職歴が当社の基準を満たしている) とするのが適切です。**professional credentials「職歴」**と**academic credentials「学歴」**をセットでおさえておきましょう。なお、cred- には「信用」という意味がもとにあるので、自分の能力を相手に信じさせるものが credentials というわけですね。

(B) requirements「必要条件」と (C) candidates「候補者」は、それぞれ Only those whose credentials meet our requirements will be considered. や Only candidates whose credentials meet our criteria will be considered. のように言い換えることはできます。

(D) assets は「資産」という意味のほか、an asset という単数形で「貴重な人、モノ」を表し、John is **an asset to** the company. (John は会社にとって貴重な人材だ) のように用います。

□ criteria　基準 = standards
□ vacant　空いている = empty

「資格」を表す名詞をまとめておさえてきましょう。
qualification/credential「仕事に適した能力・経験・資格」
certificate/certification「資格証明書、認定資格」

訳▶職歴が当社の基準を満たしている方だけが、欠員のある管理職の候補者として検討されます。

14. Ms. Teller, the vice president of operations, ------- in the employ of the company for over forty years when she retires.

(A) is
(B) has been
(C) to be
(D) will have been

Kato の眼

文末の when she retires を
見落とさないようにしましょう！

選択肢に be 動詞の時制のバリエーションが並んでおり、主語 Ms. Teller に対する動詞が欠けていることを確認します。**時を決めるヒント**を探すと、空所の後ろに for over forty years という**継続期間**があり、さらに when she retires (退職する時には) と**未来の1点**が示されていることから、**未来の1点まで継続する状態**を表す**未来完了形〈will have＋過去分詞〉**の (D) will have been がふさわしいとわかります。ここでもし retired という**過去形**が用いられていたら、**過去の1点まで継続していた状態**を示す**過去完了形〈had＋過去分詞〉**を使って、Ms. Teller **had been** ... for over forty years when she **retired**. となります。

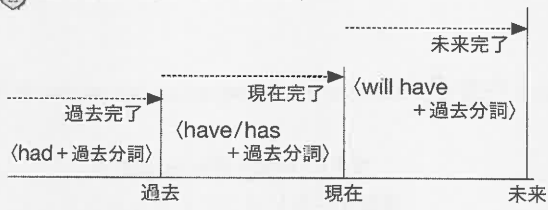
(A) is は**現在形**なので、Ms. Teller **is** currently the vice president of operations. (現在は事業部長だ) のように**今の状態**を示します。

現在完了形の (B) has been は、She **has been** the vice president for over forty years. のように用いて**現時点まで継続している状態**を示します。

(C) to be は不定詞なので、動詞として用いることはできません。

□ in the employ of X　Xに雇われている = in X's employ
□ vice president　部長、(企業によって) 副社長

以下が完了形のイメージです。



訳▶事業部長の Ms. Teller は、退職する頃には40年以上その会社で働いていることになる。

15. While some of our customers prefer to make purchases online, ------- shop at our brick and mortar stores.

(A) both
(B) most
(C) whichever
(D) every

Kato の眼

空所直後の shop は、「買い物をする」という
動詞として使われていますよ！

文の形を確認すると、接続詞 While からカンマまでは While some of our customers ... online (顧客の一部はオンラインショッピングを好むが) と説明を補っているだけなので、空所がこの文の主語で、**shop が「買い物をする」という動詞**だとわかります。

(While S'V',) ------- shop at our ... stores.
(接)　　S　V

前半部分の some of our customers (顧客の一部) と比較した内容がカンマ以下に続いているので、**most of our customers (顧客の大半) を1語で言い表した代名詞**の (B) most「大半」が主語として適切です。

(A) both「(人やモノの) 両方」も**代名詞**ですが、John has two brothers, and **both** live in Tokyo. のように2人の人物を示す必要があります。

(C) は **whichever＋名詞 (＋S')＋V'** で**「(S'が) V'する名詞はどれでも」**という意味になり、You can choose **whichever** book you like. (どれでも好きな本をお選びいただけます) のように用います。

(D) every「どの～も」は **every＋単数** (可算名詞) の形で**名詞を修飾**するので、Almost **every** shop is open until 7 P.M. (ほぼすべての店が午後7時まで営業している) であれば良いですね。

□ while S'V'　～だが、一方で　= although S'V'; whereas S'V'
□ brick and mortar store　(オンラインショップではない) 実店舗
※brick (レンガ) と mortar (モルタル) はどちらも建築資材。

「大半」を表す most の用法は Part 5 でよく狙われます。
① most ＋複数 / most of the ＋複数
most products / most of the products
② most ＋不可算 / most of the ＋不可算
most information / most of the information

訳▶一部のお客様はオンラインショッピングを好みますが、大半の方は実店舗で買い物をされます。

Questions 16–19 refer to the following e-mail.

From: goodstock@mgetech.com
To: tgifford@tepidmail.com
Subject: Product Trials
Date: September 2

Dear Ms. Gifford,

Thank you for volunteering to join our ------- **16.** consumer study and product trials. These can get started once all the preparations have been completed. The research will be conducted by dividing participants into four ------- **17.** trial groups. Study participants are limited to attendance in just one of the four group sessions. The first trial is provisionally scheduled to take place on September 30.

------- **18.** .

We will shortly be sending you the full study information pack, and then you may select the session you will attend. ------- **19.**, please do not hesitate to contact me if you have any questions or concerns.

Best regards,

Charles Goodstock
Product Development Director

16. (A) recent
(B) ongoing
(C) previous
(D) upcoming

17. (A) separate
(B) separating
(C) separately
(D) separation

18. (A) If you wish, you can participate in the other sessions as well.
(B) It is mainly intended to identify the cause of the manufacturing defect.
(C) The research results have been posted on our Web site.
(D) The remaining time slots are to be determined early next week.

19. (A) For instance
(B) On the contrary
(C) So that
(D) In the meantime

Questions 20–23 refer to the following notice.

Notice to Patrons

Unclaimed items brought to the Harper Municipal Library circulation desk are transferred to our Lost and Found area located in the security office, which is ------- **20.** to the south entrance of the building. Library policy stipulates that purses, backpacks, computer cases, or any other type of bags should not be left unattended anywhere on the premises. ------- **21.** .

------- **22.** you misplace a personal possession, you may inquire about it at the security office. Be prepared to give a complete description of the missing item. Please bring any documentation that will help to confirm your ------- **23.**.

20. (A) adjacent
(B) beside
(C) across
(D) opposite

21. (A) Please be aware that fines apply to late returns.
(B) In addition, they must not be removed from the library without permission.
(C) Any such belongings are subject to confiscation and search.
(D) Other materials can be borrowed for up to three weeks.

22. (A) Additionally
(B) Should
(C) Whether
(D) Then

23. (A) reservation
(B) order
(C) attendance
(D) ownership

16. (D) upcoming　カテゴリー 文脈・語彙

選択肢に**時を表す形容詞**が並んでいるので、空所直後の consumer study and product trials がいつ行われるかのヒントを探します。2文目の These can get started once all the preparations have been completed (準備が整い次第開始します)、続く3文目の The research will be conducted から、調査がまだ行われていないと判断し、**「今度の、来たる」**という意味で**未来**を表す (D) upcoming (= forthcoming) を選びます。

(A) recent「最近の」と (C) previous「以前の」は**過去の出来事**を表します。(B) ongoing は「進行中の」という意味なので、調査がすでに開始している必要がありますね。

接続詞 **once** の後ろで have been completed という**現在完了形**が用いられていますが、これは未来の1時点での「完了」を意識したもので、**現在形**で言い換えることができます。
once all the preparations have been completed
= **once** all the preparations are completed

17. (A) separate　カテゴリー 品詞

選択肢から**品詞の問題**であると判断し、空所前後のつながりをおさえます。

... by dividing participants into four ------- trial groups.
(形)　(名)

空所直後に trial groups という**名詞句**があるので、これを修飾する**形容詞**の (A) separate「別々の」が正解です。なお、separate には「分離する」という**動詞**の用法もありますよ。

現在分詞の (B) separating「分離している」は文法上、名詞を修飾する働きはありますが、グループが自ら分離するわけではないので、separating groups という表現は不自然だと考えます。(C) separately「別々に」は**副詞**で、**separately** conducted

studies（別々に行われた調査）のように**過去分詞（-ed形）**を修飾することはできます。(D) separation「分離」は**名詞**です。

18. (D)　カテゴリー 文選択

第1段落の最後が空所になっているので、段落全体の内容、特に直前の文とのつながりに注意します。four group sessionsについて、空所の前でThe first trial is provisionally scheduled to take place on September 30（第1回の調査は9月30日に仮設定されている）とあるので、残りの回の日程について伝える (D) が入ります。

(A) は、4文目のlimited to attendance in just one of the four group sessions（セッション4回のうち参加は1回のみ）と矛盾しますね。product trials（製品テスト）は消費者に製品を評価してもらうイベントなので、(B) は目的として不適切です。(C) は調査が終わった後に伝える内容です。

選択肢訳▶ (A) ご希望でしたら、他の回にもご参加いただけます。
(B) 主な目的は、製造上の欠陥の原因を特定することです。
(C) 調査結果は当社のウェブサイトに掲載されています。
(D) 残りの日程については来週初めに決まる予定です。

18. の選択肢
□ identify　～を特定する、見つける
□ manufacturing defect　製造上の欠陥
□ remaining　残りの
□ be to do　～することになっている（予定や義務を表す）

前後の文脈をつなぐのにふさわしい**接続副詞**を選ぶ問題です。ひとつ前の文でWe will shortly be sending you ... information pack（資料一式をお送りします）と述べていますね。よって、空所に(D) In the meantime「それまでの間」(= Meanwhile)を入れれば、「資料が届くまで質問があればご連絡ください」という自然な流れになります。

(A) For instance は「例えば」(= For example)、(B) On the contrary は「(前の文の内容を否定して)それどころか」という意味です。(C) So that「～できるように」は**接続詞**の表現なので、We will send you the information pack **so that** $\underset{S'}{\text{you}}$ $\underset{V'}{\text{can select}}$ the session you will attend.（参加する回を選べるよう資料一式を送付します）のように節 S'V' をつなぎます。**文頭に〈空所＋カンマ〉があれば、接続詞ではなく副詞が入る**ことに注意しましょう。

訳▶ 16〜19番は次のメールに関するものです。

送信者：goodstock@mgetech.com
宛先：tgifford@tepidmail.com
件名：製品テスト
日付：9月2日

Gifford 様

当社の来たる顧客調査と製品テストへの参加のお申し込みをいただき、ありがとうございます。準備がすべて整い次第、調査を開始させていただきます。調査は、参加者の皆様を4つのグループに分け、別々に行われます。調査に参加される方は、4回のグループ調査のうち1回のみの参加となります。第1回目の調査は9月30日に仮設定されております。残りの回の日程は来週始めに決まる予定です。

近日中に調査資料一式を送付しますので、その時に参加される回をお選びください。それまでの間、何かご質問やご心配事がございましたらお気軽にご連絡ください。

よろしくお願いいたします。

Charles Goodstock
製品開発部長

本文

- ☐ product trail　製品テスト
- ☐ volunteer to do　〜すると申し出る = offer to do
- ☐ once S'V'　いったん〜したら = as soon as S'V'; when S'V'
- ☐ divide X into Y　X を Y に分ける
- ☐ provisionally　暫定的に、仮に = tentatively
- ☐ shortly　まもなく = soon
- ☐ information pack　(情報を含んだ) 資料一式

20. (A) adjacent　カテゴリー 慣用表現・語法

選択肢には**位置関係**を表す語が並んでいるので、前後が文法的につながるものを判断します。

…, which (= the security office) is ------- to the south entrance

空所直後に to があるので、**adjacent to X**「**X に隣接している**」(= **next to X**) の形で位置を表すことのできる**形容詞**の (A) adjacent が正解です。the **adjacent** building (隣接するビル) のように名詞を修飾する形でも用いられますよ。「あ、ジェイソンとなり (隣り) にいる！」と覚えましょう (笑)。

(B) beside「～の真横に」(= next to) は1語で用いられる**前置詞**で、to がなければ正解です。(C) は **across from X** で「**X の向かい側に**」、(D) は **opposite X** で「**X の反対側に**」という意味を表し、to がつかないことに注意しましょう。

21. (C)　カテゴリー 文選択

第1段落の最後が空所になっているので、段落全体の流れをおさえながら、特に直前の文とのつながりに注意します。空所の前では、図書館の規定として purses, … or any other type of bags should not be left unattended anywhere on the premises (カバン類を館内のどこにも放置しないように) と呼びかけていますね。よって、カバン類を such belongings (そのような所持品) と言い換え、放置した場合の図書館の対応を伝えている (C) が適切と判断できます。

(B) の they もカバン類を指すことはできますが、図書館からカバンを持ち出してはいけないというのは不自然です。(A) と (D) は、どちらも貸出や返却のルールについて説明する文なので、本文のトピックに合いません。

選択肢訳▶ (A) 返却が遅れると延滞料金が発生しますのでご注意ください。

(B) さらに、それらは許可なしに図書館から持ち出してはいけません。
(C) そうした所持品は没収し、中身を調べます。
(D) その他の資料は3週間まで借りることができます。

21. の選択肢
□ be subject to X　X の影響を受ける、X の対象となる
□ confiscation　没収 ➡ 動詞 confiscate (～を没収する)

22. (B) Should　カテゴリー 構文

空所の後ろに続く you (S′) misplace (V′) a personal possession と you (S) may inquire (V) about it という2つの節をつなぎ、かつ自然な文意になるのが、(B) Should です。これは、If S′ should V′「万一 S′ が V′ した場合」の形で用いる should を倒置させ、if を省略した慣用表現です。**should you have any questions**「質問がありましたら」や **should any problems arise**「問題が生じましたら」など、ビジネス文書で頻繁に使われますよ。

If you (S′) **should** misplace (V′(原形)) a personal possession, ...

= **Should** you (S′) misplace (V′(原形)) a personal possession, ...

(A) Additionally「さらに」(=In addition; Also; Furthermore; Moreover) と (D) Then「その時、それから」は**副詞**で、節をつなぐ働きがありません。**接続詞**の (C) Whether「～だろうと (なかろうと)」は節をつなぐ機能をもちますが、ここでは **Whether** you misplace a personal possession or not のように or not が必要となり、さらに「所持品を紛失しようがしまいがお問い合わせください」という意味になってしまうので不適切です。

選択肢に名詞が並んでいるので、文脈に合うものを見極めます。紛失物の問い合わせ方法として、空所の直前で Please bring any documentation that will help to confirm your -------（あなたの～を確認できる書類をお持ちください）と述べているので、(D) ownership「所有（権）」が適切です。(A) reservation は「予約」、(B) order は「注文」、(C) attendance は「出席」という意味です。

訳▶20～23番は次のお知らせに関するものです。

利用者の皆様へ

Harper 市立図書館の貸出・返却窓口に届けられた持ち主不明の物品は、建物南口隣にある警備室の遺失物取扱所に転送されます。館内規定により、ハンドバッグ、リュックサック、PCケース、その他のカバン類を館内に放置したままその場を離れないようお願いいたします。そうした所持品は没収し、中身を調べます。

万が一所持品を紛失した場合は、警備室にお問い合わせください。紛失した物品の詳細を説明できるようご準備ください。また、持ち主であることを確認できる書類をご持参ください。

本文

- □ patron　利用客 = customer
- □ unclaimed　引き取り人のいない、持ち主不明の
- □ municipal　市の、市営の
- □ circulation desk　（図書館の）貸出・返却デスク
- □ Lost and Found　遺失物取扱所
- □ stipulate　～を規定する = specify
- □ unattended　放置された
- □ on the premises　敷地内で、館内で
- □ misplace　～を置き忘れる、なくす = lose
- □ possession　所有物 = belongings
- □ inquire about X　X について問い合わせる = ask about X
- □ missing　行方のわからない、なくした
- □ documentation　証明書類

合計解答時間は
10分以内で

TOEIC Part 5&6

5th Round

1.–15. 9
16.–23. 10

Part6の
文選択問題を
モノにしよう!

エッセンス・スタッフの岡本です —— その2

再びエッセンスの岡本です。TOEIC学習者の多くは日々忙しくご活躍している方々ですので、通勤電車の中で問題を解いたり、単語カードをチェックしたりと『スキマ時間』をうまく活用した学習が必要になってきます。エッセンスでは学習カウンセリングを担当していますので、僭越ながら今回は自分の学習体験をもとに、上級者レベルを目指す方の本書でのオススメ学習方法を箇条書きでご紹介したいと思います。

- スキマ時間に問題を解く。その際、問題ページの余白に解いた日の日付、○×、2択で迷った問題には△、全くわからなかった問題には？をつけていく。
- 解説ページを読み、知らなかった単語やうろ覚えの文法ルールに下線を引いておく。
- 帰宅後、×△？の問題、下線を引いた箇所を再チェックし、覚えるべき単語・熟語・文法事項を「単語カード」にまとめていく。
- 特に間違えた問題の解答プロセスをもう一度確認する。
  - ※正解・不正解に一喜一憂せず、「選択肢(A)はこういった理由で○、選択肢(B)はこうだから×」と選択肢ごとに○×の根拠を自分で説明できるようする。1問で4倍解いたことになり、違うパターンの問題も、論理的な思考法で自信を持って解答できるようになります。
- 期間をあけて最低3回は解き直す、カードも見直す。
- テスト1週間前、1回でも間違えた問題を解き直す。

僕自身も800点台の頃、語彙やコロケーション、前置詞の問題で間違いが多くありましたが、何度も何度も学習を繰り返すことで、壁を乗り越えることができました！

A man is not finished when he is defeated.
He is finished when he quits.

「人間は負けても終わりではない。やめたら、あきらめたら終わりなのだ」

(アメリカ第37代大統領リチャード・ニクソンの言葉より)

1. The design team must produce six samples by next Tuesday, but they have only completed four of them -------.

(A) as many
(B) by then
(C) now that
(D) so far

Kato の眼

have completed という現在完了形と
相性が良いのはどれでしょうか？

選択肢のうち、(B) by then と (D) so far はどちらも文末に置いて用いられるので、カンマ前後の文脈に注意します。前半に The design team must produce six samples by next Tuesday (火曜日までにサンプルが6つ必要だ) とあるのに対し、カンマの後ろで but they have only completed four of them (そのうち4つしか完成していない) と現状を伝えているので、**「今のところ」**という意味を表す (D) so far (=until now) がこの流れに合います。フォーマルな響きのある **thus far** と合わせて覚えておきましょう。

(A) as many は、**as many as** six samples (6個ものサンプル) のように **as many as +数**の形で用いて、**数の多さを強調します。**

(B) by then「その時までに」を入れると、then が next Tuesday という**未来**を指すことになるので、they have only completed という**現在完了形**と時制が合いません。

(C) now that は、now that S'V' で「今や～なので」(=because) という意味を表す**接続詞**の表現で、**Now that** the design team (S') has completed (V') all the samples, they can leave work. (今やすべてのサンプルが完成したので退社できる) のように用います。

訳▶デザインチームは、次の火曜日までに6つのサンプルを作る必要があるが、今のところまだ4つしか完成していない。

2. If weather -------, the organizers would like to hold the event at an outdoor venue.

(A) permits
(B) depends
(C) forecasts
(D) enhances

Kato の眼

「天候が良ければ」という意味になる慣用表現があります！

選択肢に並ぶ動詞のうち、主語 weather と組み合わせて用いられるのは、**If weather permits** で「(天候が許せば=) 天候が良ければ」という慣用表現を形成する (A) permits (= allows) です。**Weather permitting**, the organizers would like to ... といった省略形を使うこともありますよ。この permitting は現在分詞で、分詞の主語 (weather) と文の主語 (the organizers) が異なることから**独立分詞構文**と呼ばれます (☞ 分詞構文については3rd Round Q7参照)。

(B) depends は **depend on X** で「**X に依存している、X 次第だ**」という意味になり、Whether we hold the event outdoors or not **depends on** the weather. (イベントを屋外で行うかどうかは天候次第だ) のように用います。

(C) forecasts は「～を予測する」(=predict) という意味で、Rain **is forecast** for tomorrow. (明日は雨の予報だ) のように受動態でよく用いられます (この forecast は過去分詞)。なお、forecast には「予測、予報」という名詞の用法もあるので、ここでは If the weather **forecast** is good (天気予報が良ければ) のように言い表すことはできます。

(D) enhances は「(質や価値など) を高める」(=improve) という意味で、**enhance** communication skills (コミュニケーション能力を高める) や **enhance** your fitness (健康を増進する) のように、後ろに目的語が必要です。

□ venue　会場 = event location

weather のほか、time や space が主語になることもあります。
if time permits = time permitting (時間があれば)
if space permits = space permitting (スペースがあれば)

訳▶天候が良ければ、主催者はそのイベントを屋外の会場で開催する意向だ。

3. The president of Geotech Industries has been in ------- with Greenville Enterprises concerning the proposed acquisition.

(A) negotiating
(B) negotiated
(C) negotiable
(D) negotiations

Kato の眼

前置詞 in の目的語になれるのはどれでしょうか？

選択肢に negotiate の派生語が並ぶ**品詞**の問題なので、空所前後の形に注意します。The president (of Geotech Industries) という主語、has been という be 動詞があり、前置詞 in の直後が空所になっていますね。

The president (of ...) has been **in** ------- **with** ...
S　V　(前)(名)(前)

前置詞は一般に**名詞**か**動名詞 (-ing形)** をつなぎますが、ここでは名詞の (D) negotiations「交渉」を入れて **in negotiations with X「X と交渉中」** とするのが適切です。

動名詞の (A) negotiating は、文によっては He has experience **in** negotiating with other companies.（彼は他社と交渉した経験がある）のように in の後ろで使うことができます。この問題では直前に **be動詞**があるので、in を省いて The president **has been negotiating** with Greenville Enterprises. のように進行形で言い表します（この場合 negotiating は現在分詞）。

(B) negotiated は**動詞の過去形・過去分詞**です。(C) negotiable「交渉可能な」は**形容詞**で、The salary is **negotiable**. のように用います。

□ concerning　～に関して = about; regarding
□ acquisition　買収

空所前後に前置詞がある場合は、名詞が正解になるのが普通です。
The store is offering a free gift **in celebration of** its opening.　*celebrating は ×*
（その店は開店を祝って景品を配っている）

訳▶Geotech Industries の社長は、Greenville Enterprises 社と買収案について交渉中だ。

4. Mr. Danner solicited volunteers among the staff to help ------- document the progress of the ongoing renovation project.

(A) he
(B) him
(C) his
(D) himself

Kato の眼

空所は動詞 help の目的語の位置にありますね！

代名詞の格が問われているので、**文の構造**をチェックします。前半に Mr. Danner (S) solicited (V) volunteers (O) (among the staff) という文が完成しており、何をしてくれる volunteers かを補足しているのが to 以下のカタマリです。

ここで、動詞 help には **help O (to) do「Oが～するのを助ける」**という語法があることから、**help の目的語 O が欠けている**と判断し、Mr. Danner を表す**目的格**の (B) him を入れます。document には「(文書・映像に) 記録する」という動詞の用法があり、to help **him** document the progress で「彼が進行状況を記録するのを手助けしてくれる (ボランティア)」と説明を加えているのですね。

再帰代名詞の (D) himself も目的語として用いますが、**動作主 (主語) と、動作の対象 (目的語) が同じ人を指す場合**に限られます。文の主語は確かに Mr. Danner なのですが、help する人 (動作主) は volunteers ですので、help himself とするのはおかしいですね。

(A) he は**主格**、(C) his は**所有格**、または「彼のもの」という意味を表す**所有代名詞**です。

□ solicit　～を募る = ask for
□ ongoing　進行中の = continuing

訳▶Mr. Danner は、現在行われている改装工事の進行状況を記録する作業を進んで手助けしてくれる人をスタッフから募集した。

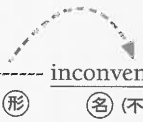
5. The refurbishing work will be conducted mainly at night to cause as ------- inconvenience as possible for the office staff.

(A) few
(B) less
(C) little
(D) least

Kato の眼

as ～ as の間には原級が入ります！

few と little は、どちらも「わずかな」という意味で名詞を修飾し、**few ＋複数名詞**（例：few tables）、**little ＋不可算名詞**（例：little money）のように使い分けます。空所の直後には inconvenience という**不可算名詞**があることから、(A) few がまず正解の候補から外れます。



ここで着目したいのが、空所前後の as ～ as possible（できるだけ～）です。**as ～ as の中には原級が入る**ので、(C) little を入れて cause as **little** inconvenience as possible「(できるだけわずかな不都合を生じさせる＝) できるだけ不都合を生じさせない」とするのが適切です。as soon as possible「できるだけ早く」というお馴染みの表現にも、原級 soon が使われますね。形に迷ったときは、このように**他の例を思い出して当てはめてみる**のがコツですよ。

(B) less と (D) least は、それぞれ little の**比較級**と**最上級**です。**最上級＋possible** の形で**「できるかぎり最も」**という意味を表すので、cause **the least possible** inconvenience や cause **the least** inconvenience **possible** のように言い表すことはできます。

□ refurbishing work　改装作業 = renovation; remodeling

訳▶改装作業は、オフィスの従業員にできるだけ不都合が生じないよう、主に夜間に行われる予定です。

6. The founder called a company-wide meeting to announce ------- that will be made to the firm's mission statement.

(A) modifications
(B) considerations
(C) obligations
(D) reproductions

動詞 make とセットで用いる名詞はどれでしょうか？

選択肢に名詞が4つ並んでいるので、文脈を確認します。前半に The founder called a company-wide meeting to announce ------- (創業者が～を発表するため全体会議の開催を呼びかけた) とあり、空所に対して関係代名詞 that が補足を加えていますね。

... to announce ------- that will be made to the ... statement .

ここで、that以下に will be made to ... と続くことから、**make modifications to X** の形で「**Xに修正を加える**」という意味を表す (A) modifications を入れ、「経営理念に加えられる修正」とします。

(B) considerations「考慮、検討」は、**give consideration to X**「**Xを考慮する**」や **take X into consideration**「**Xを考慮に入れる**」(= **take X into account**) の形で用います。

(C) obligations「義務」は、**meet/fulfill obligations to do** で「～する義務を果たす」という意味になります。

(D) reproductions は「複製品」(=copies; duplicates) を表す語で、**reproductions of** famous paintings「有名絵画の複製」のように用います。

□ call a meeting　会議を招集する、会議の開催を呼びかける
□ mission statement　経営理念、企業方針

「変更・修正」を表す動詞とその名詞形

動詞	名詞を使った表現
change (変更する)	make **changes** to X
alter (変更する)	make **alterations** to X
revise (改定する)	make **revisions** to X
modify (修正する)	make **modifications** to X
correct (訂正する)	make **corrections** to X
amend (改正する)	make **amendments** to X

訳▶創業者が会社の経営理念の修正を発表するため、全体会議の開催を呼びかけた。

解答目標タイム 15 秒

7. ------- frustration over recent mistakes, Mr. Kenner hired a consultant to straighten out communication problems within the department.

(A) Out of
(B) Surrounding
(C) Beyond
(D) Among

Kato の眼

frustration という〈感情〉をもとに、
ある行動に出るイメージを表すのはどれでしょうか？

前置詞（句）を選ぶ問題で、カンマ前後の意味がつながるものを見極めます。空所の直後で frustration（欲求不満）という**感情**を示した上で、カンマ以下に Mr. Kenner hired a consultant という**行動**が続いていることから、**「ある感情から（行動に出る）」**という意味を表す (A) Out of を入れます。out of の**外へ出ていくイメージ**から派生し、**out of concern**「懸念から」、**out of fear**「不安から」など、**行動のもとにある感情**を示す場合に用いられますよ。

(B) Surrounding は動詞 surround「～を取り囲む」の -ing 形で、the area **surrounding** the city「市周辺の地域」のように場所を表すほか、problems **surrounding** the new system（新システムを取り巻く問題）のように用いて「～を取り巻く、～に関連する」（=associated with）という意味を表します。

(C) Beyond は**リミットを超えている様子**を表し、**beyond control**（制御不能で）、**beyond description**（筆舌に尽くしがたい）といった組み合わせで用います。

(D) Among は**集まりの中にある**イメージを表し、problems **among** the employees「従業員間の問題」のように**後ろに複数名詞が来る**のが普通です。

□ frustration over X　Xに関する不満
□ straighten out　（問題など）を正す、解決する = solve

訳▶ Mr. Kenner は、最近ミスが起きていることを不満に感じ、部署内の意思疎通の問題を正すためコンサルタントを雇った。

8. The ------- of the new software leave many workshop attendees feeling confused and unsure of how to use it.

(A) complexity
(B) complex
(C) complexities
(D) most complex

Kato の眼

主語と動詞 leave の関係に注意しましょう！

The ------- of という空所前後を見れば、冠詞 the の後ろに置くべき**名詞**が入ることはわかりますが、(A) complexity だけを見て答えを即決しないように気をつけましょう。選択肢には**複数形**の (C) complexities もあるので、**主語の単数・複数を決定づける動詞の形**をチェックします。

The ------- (of the new software) **leave** ...
S ㊐　　**V**

(A) complexity が主語であれば、**現在形の動詞 leave に３人称単数の -s がつくはず**なので、ここでは複数形の (C) complexities が入ると判断できます。名詞 complexity は、「複雑さ」という抽象的な意味では**不可算名詞**として扱いますが、複雑な特徴ひとつひとつを意識する場合は**複数形**にすることもよくありますよ。

(B) complex は「複雑な」(=complicated) という**形容詞**の用法のほか、**shopping complex** や **office complex** のように「複合施設」という**名詞**の意味でも用いられます。

(D) most complex は**形容詞の最上級**です。

□ leave＋人＋doing　人を～するままにしておく
□ confused　混乱した
※leave attendees feeling confused で「参加者が混乱を感じるままにする」という意味。

主語の単数・複数と動詞の形を合わせる「主述の一致」は、上級者でもつい見落としがちになります。落ちついて、確実に答えを出しましょう！

訳▶その新しいソフトは複雑なので、研修の参加者の多くは混乱し、使い方がよくわからなくなる。

9. Career counselors advise job seekers to maintain good posture and try to ------- confidence throughout an interview.

(A) remain
(B) impress
(C) appear
(D) project

Kato の眼

空所の直後にある confidence を目的語にとれるのは
ひとつだけです！

選択肢に動詞が4つ並んでいるので、**文脈**をおさえながら、特に**語法**に注意して答えを絞ります。前半に Career counselors advise job seekers to... (キャリアカウンセラーが就職希望者に～するよう助言している) とあり、アドバイスのひとつとして try to ------- confidence throughout an interview と続いていますね。よって、名詞 confidence「自信」を目的語にとって「**(特定の印象) を与える、示す**」(= **show; display**) という意味を表す (D) project が入ります。まさに projector のように、**相手の心のスクリーンに自分を映し出すイメージ**で覚えておきましょう。

(A) remain「～のままでいる」(= stay) と (C) appear「～のように見える」(= seem; look) は、どちらも **be 動詞と同じ働きをする**ので、ここでは後ろを形容詞 confident に変える必要があります。

〈be〉
... try to [**remain** / **stay** / **appear** / **seem** / **look**] confident (形) throughout an interview.

(B) impress は、**impress** interviewers のように人を目的語にとって「～に感銘を与える」という意味を表します。

□ job seeker　就職希望者
□ posture　姿勢

動詞 project は、「～を見積もる、予測する」(= estimate; predict; forecast) という意味でもよく用います。
Sales **are projected to** rise by 5%.
(売上が5パーセント伸びる見込みだ)

訳▶キャリアカウンセラーは就職希望者に対し、面接中は良い姿勢を保ち、自信をアピールするように努めなさいと助言している。

10. The interior of the hotel room turned out to be quite different from what Ms. Keen had ------- based on the description in the travel guide.

(A) picturesque
(B) pictures
(C) pictured
(D) picturing

Kato の調

based on から後ろを省いて考えましょう！

選択肢に picture の派生語が並んでいるので、空所前後の形を正確にとらえます。空所の後ろに続く **based on X「X に基づいて」は補足説明を加えているだけ**なので、省いて考えると文の構造が見えやすくなりますよ。

…different from **what** Ms. Keen had ------- (based on…)
　　O′　　S′　　V′

空所の前にある what は **what S′V′** の形で**「S′が V′するもの」**を表すので、Ms. Keen という主語 S′の後ろに動詞 V′を作ればよいと判断し、**過去完了形〈had＋過去分詞〉**を形成する (C) pictured を入れます。名詞のイメージが強い picture ですが、**「～を思い描く」(＝imagine) という動詞の用法もある**ことをおさえておきましょう。what Ms. Keen had pictured で「Ms. Keen が思い描いていたもの」となり、what が had pictured の目的語 O′として機能しています。

(A) picturesque は**形容詞**で、picturesque mountains のように用いて「(景色などが) 絵のように美しい」という意味を表します。

(B) pictures を名詞 picture「絵、写真」の複数形と考えると、had pictures という**動詞＋目的語**ができあがりますが、ここでは what が目的語になるので不適切です。

(D) picturing は**動詞の -ing 形**です。

空所の直前に have/has/had があり、選択肢に過去分詞があれば、この問題のように完了形の可能性を探ってみましょう！

□ interior　内部、内装 ⇔ exterior (外部、外装)
□ turn out to be X　結局 X だとわかる = prove to be X

訳▶Ms. Keen が泊まったホテルの部屋の内装は、旅行ガイドブックの説明をもとに思い描いていたものとはかなり違うことがわかった。

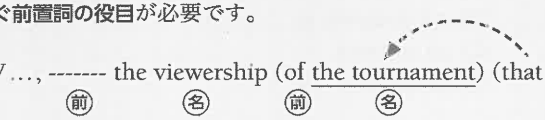
11. Sports enthusiasts are becoming increasingly interested in soccer, ------- the viewership of the tournament that was recently televised.

(A) given that
(B) subsequent to
(C) as a result
(D) judging by

Kato の眼

空所の後ろにある that was recently televised は
直前の the tournament を修飾しています！

選択肢に**前置詞**と**接続詞**のフレーズが並んでいるので、空所の後ろの形に注意しながら、自然な文意になるものを選びます。カンマまでに Sports enthusiasts are becoming ... in soccer（スポーツファンがサッカーに関心をもっている）という文が成立し、空所の後ろに the viewership (of the tournament) という**名詞句**が残っていますね。関係代名詞 that は the tournament を補足説明しているだけなので、空所には **the viewership をつなぐ前置詞の役目**が必要です。



ここで、前置詞 by を含む (D) の **judging by「〜から判断すると」(= judging from; based on)** を入れれば、「視聴者数から判断すると」となり前後がつながります。

(A) given that は**「(that以下)を考えると」(=considering that)**という意味の**接続詞**で、**given that** the viewership (S') of the tournament was (V') large のように節 S'V' をつなぎます。なお、given 1語であれば前置詞になるので、**given** the viewership（視聴者数を考えると）のように使うことができますよ。

(B) の **subsequent to「〜の後に」(= after; following)** は**前置詞**として機能し、subsequent to the tournament（トーナメントの後で）のように用います。

(C) as a result は、**as a result of X** の形で**「Xの結果」**という前置詞の表現になります。

- □ enthusiast　熱心な人、愛好家
- □ increasingly　ますます = more and more
- □ viewership　視聴者数、視聴率
- □ televised　テレビ放送された

訳▶スポーツファンのサッカーへの関心がますます高まっていることが、最近テレビ放映されたトーナメントの視聴者数からうかがえる。

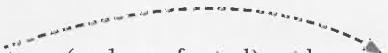
12. The organizers owe special thanks to the volunteers at the art festival, without ------- the event could not have taken place.

(A) whose
(B) what
(C) whom
(D) which

Kato の眼

空所に入る関係代名詞が
何について説明を加えているか、文脈で判断しましょう！

選択肢に**関係代名詞**が並ぶ問題は、**先行詞**（関係代名詞が説明を加える名詞）と、**空所の後ろの形**がカギになります。まず、without ------- の後ろに the event（S'）could not have taken place（V'）という**節**が続いているので、**前置詞 without の目的語**として用いることのできる**目的格**の (C) whom と (D) which が候補に挙がります。



... **volunteers** (at the art festival), without ------- the event could not have taken place.
（前）　目的格　S'　V'

whom であれば volunteers という**人**、which であれば the art festival という**モノ**を指すことになりますが、ここでは「ボランティアがいなければイベントを開催できなかった」と考えると自然な文意になるので、人を先行詞にとる (C) whom が適切です。この文は、The organizers owe special thanks to the volunteers. と The event could not have taken place without them. という2つの文を、関係代名詞 whom を用いて1つにつないだものと考えることができます。

(A) whose は**所有格**なので、without **whose** help the event could not have taken place（彼らの助けがなければイベントを開催できなかった）のように**「whose＋名詞」**の形で用います。

(B) what は、The organizers appreciated **what** the volunteers did.（主催者はボランティアがしてくれたことに感謝した）のように**先行詞をとらずに用いる関係代名詞**です。

□ owe thanks to 人　人に感謝の念を抱く、恩義を感じる
※owe は「借りがある」という意味。
□ could not have＋過去分詞
（状況が違えば）～できなかっただろう

訳▶主催者は、芸術祭のボランティアに特別な感謝の念を抱いており、彼らがいなければイベントを開催することはできなかっただろう。

13. All employees are required to attend an impromptu staff meeting in the conference room unless they are ------- engaged at this time.

(A) otherwise
(B) however
(C) anyway
(D) moreover

Kato の眼

unless とセットでよく用いられるものがあります！

選択肢には**副詞**が4つ並んでいるので、文脈をチェックします。前半に All employees are required to attend ... meeting (全従業員が会議に参加する必要がある) とあり、後ろに unless they are ------- engaged at this time (今用事がない限り) と続いているので、「ほかに」という意味を加える (A) otherwise がこの流れに合います。**unless ... otherwise「ほかに〜でない限り」**という組み合わせでよく使われることをおさえておくと即答できますよ。

(B) however「しかしながら」と (D) moreover「さらに、その上」(= in addition; also; furthermore) は、**前後の文章の流れをスムーズにする副詞 (接続副詞)** で、普通は文頭に置かれます。

(C) anyway は「とにかく、それでも」(= anyhow; nevertheless) という意味で、The manager could not attend, but we held a meeting **anyway**. (部長は出席できなかったが、とにかく会議は行った) のように用います。

□ impromptu　準備なしに行われる (形容詞)
an impromptu meeting　緊急**会議**
an impromptu speech　即興スピーチ
□ engaged　従事している、忙しい = occupied; busy

otherwise の3つの用法をおさえておきましょう。
① (文頭で) そうでない場合、さもないと = if not
Bring your ID card. **Otherwise,** you won't be able to get in. (IDを持っていかないと中に入れませんよ)
② ほかに、別のやり方で = differently
Prices include shipping unless **otherwise** stated.
(ほかに記載のない限り、送料は金額に含まれます)
③ ほかの点では、それを除いては = other than that
He has a cold, but he is **otherwise** healthy.
(彼は風邪をひいているが、そのほかは健康だ)

訳▶今ほかに用事がない限り、全従業員が会議室で開かれる緊急スタッフ会議に参加する必要があります。

14. Given the reviews from critics and the reactions of audiences, the new film by Tom Lee is ------- his most controversial work to date.

(A) argued
(B) arguable
(C) arguably
(D) argument

Kato の眼

空所がなくても文が完成しますよ！

選択肢に argue の派生語が並んでいるので、空所前後の形をヒントに**品詞**を特定します。カンマの後ろをチェックすると、主語 the new film (by Tom Lee) と be 動詞 is がありますね。

…, the new film **is** (-------) his most controversial work …
S　=　**C**（補語）

ここで、is の前後で the new film = his most controversial work というイコール関係が成り立つことから、空所がなくても文が成立することをおさえ、**カンマ以下の文全体を修飾できる副詞**の (C) arguably「(反論はあるかもしれないが) おそらく」(=probably) を入れます。**Arguably**, the new film is his most controversial work. のように文頭に置くこともできますよ。

(A) argued は argue「(意見を) 主張する、言い争う」という**動詞の過去形・過去分詞**です。is argued とすると**受動態**になりますが、後ろの名詞句と文法的につながりません。

(B) arguable「議論の余地がある、疑わしい」は**形容詞**で、It is **arguable** whether he is suitable for the job. (彼がこの仕事に適しているかは議論の余地がある) のように用います。形容詞が名詞を修飾する場合は「**所有格＋形容詞＋名詞**」(例：my new job) の語順になるので、所有格 his の前に形容詞を置くことはできませんね。

(D) argument は「主張、言い争い」という意味の**名詞**です。

- given　～を考えると = considering
- controversial　意見の分かれる、物議をかもす
- to date　今までで = up to now

訳▶評論家の評価や観客の反応を見ると、Tom Lee の新作映画はこれまでで最も意見の分かれる作品といえる。

15. Alliance Recruiting Agency ------- mainly to small business owners who lack resources to handle their own hiring.

(A) serves
(B) assists
(C) caters
(D) specializes

Kato の眼

to small business owners という〈to ＋人〉を後ろにとれるのはどれでしょうか？

意味だけで考えると入りそうな動詞が複数あるので、**動詞の語法**に視点を素早く切り換えましょう。このとき、動詞に意味を補う副詞 **mainly** をとって考えるのがポイントです。

ARA ------- (mainly) **to** small business owners …
V　　人

空所の後ろに目的語がなく **to**＋人が続いているので、**cater to**＋人で「人の要望を満たす、人にサービスを提供する」(= **provide service to**) という意味になる (C) caters が正解です。パーティーなどに出向いて料理を提供するサービスを catering service と言いますね。そこから派生し、**相手の特別な要望に応えるニュアンス**で使われるのが **cater to** という表現で、TOEIC やビジネスの場面で頻出します。

(A) serves を「～に奉仕する、サービスを提供する」という意味で用いる場合、The agency **serves** small business owners. のように直後に目的語をとるので、ここでは to が不要です。

(B) assists は、The agency **assists** (small business owners) **in** handing their hiring. のように、**assist** (＋人) **in doing** の形で「(人が) ～するのを支援する」という意味を表します。

(D) specializes は **specialize in X** の形で「**X**を専門とする」という意味を表し、The agency **specializes in** recruitment services. のように用います。

□ lack　～が足りない
□ resources　(資金や人材などの) 資源

訳▶Alliance人材派遣会社は、自社で採用活動を行う資金や人材が不足している小企業の経営者をビジネスの主な対象としている。

Questions 16–19 refer to the following letter.

Sheldon Jenkins
22B Preston Drive
London, SE9 3HT

15 January

Dear Mr. Jenkins:

I would like to thank you for your invitation to speak at the management conference in April of this year. I will be out of the country visiting an important client at that time. -------, I must decline your request.
16.

------- . The topic that you suggested was effective
17.
workplace communications, and Ms. Newhart is in the process of authoring a book on this subject. I am certain that she ------- to be a more than adequate replacement
18.
for me. I am meeting with her next Monday, so please let me know before then if you find my suggestion acceptable. I am happy to provide ------- with the details
19.
of the event.

Best regards,

Joanna Lumpton

16. (A) Nevertheless
(B) Consequently
(C) Instead
(D) Likewise

17. (A) You might want to contact another professional proofreader.
(B) Additionally, I have a wealth of practical experience in the field.
(C) A colleague of mine is able to deliver the presentation in my place.
(D) I strongly recommend choosing a different topic for the talk.

18. (A) proved
(B) will have proved
(C) proves
(D) would prove

19. (A) you
(B) them
(C) it
(D) her

Questions 20–23 refer to the following article.

Boxford (April 24) — Residents of Boxford have started a campaign to protest the planned shutdown of their village's post office. ------- **20.** 100 residents have so far expressed interest in taking part. They plan to create a petition against the move and to write letters to their local politician, Daisy Taggart, asking for her help. ------- **21.** .

The future of the post office was ------- **22.** thrown into doubt at the end of January when officials said that the service was no longer financially viable. "Given the recent economic downturn and the proximity of Boxford to Halstead City, the ------- **23.** of the facility is our only option," a postal service spokesperson said.

20. (A) Closely
(B) Overly
(C) Totally
(D) Roughly

21. (A) The leader of the campaign was very surprised by her prompt reply.
(B) Ms. Taggart has already said that the matter is entirely outside of her control.
(C) The event will take place whether or not she is able to attend.
(D) Ms. Taggart is known for supporting local causes, however.

22. (A) original
(B) originated
(C) originally
(D) originating

23. (A) relocation
(B) establishment
(C) renovation
(D) closure

16. (B) Consequently　カテゴリー 文脈（接続副詞）

前後の文脈をつなぐ**接続副詞**が選択肢に並んでいます。まず、メールの冒頭文から、書き手が会議の講演依頼を受けたことをおさえます。この依頼に対し、空所の前の文でI will be out of the country ... at that time（その時期は国外におり、ドイツの重要な顧客を訪問する予定です）と状況を伝え、空所の後ろでI must decline your request（ご依頼を辞退せざるを得ません）と結論づけているので、(B) Consequently「その結果、したがって」(= Therefore; As a result) が前後の流れに合います。

(A) Nevertheless は「それにもかかわらず」(= However; Regardless; Still)、(C) Instead は「その代わり、そうせずに」、(D) Likewise は「同様に」(= Similarly) という意味です。

17. (C)　カテゴリー 文選択

第2段落の冒頭に空所があるので、それまでの内容を踏まえながら、**特に直後の文とのつながりに注意**して答えを選びます。第1段落で依頼を断った上で、空所の後ろの文でeffective workplace communicationsという講演のトピックを確認し、Ms. Newhart is in the process of authoring a book on this subject（Newhartさんがこのテーマで本を執筆中です）と伝えていますね。よって、Ms. Newhart を A colleague of mine（私の同僚の一人）として紹介している (C) が適切です。

メールの読み手は講演者を探しているので、(A) の proofreader「校正者」は関係ありませんね。(B) は Additionally「さらに」とあるので、直前の文にも自分をアピールするような内容が必要です。(D) は講演者に向けた提案になっているため不適切です。

選択肢訳▶ (A) 他のプロの校正者に連絡することを検討してはいかがでしょうか。
(B) さらに、私にはその分野での豊富な実務経験があります。
(C) 同僚の一人が代わりにプレゼンテーションを行うことができます。

(D) 講演は別のトピックにすることを強く提案します。

17. の選択肢

- □ You might want to do　～してはいかがでしょうか（丁寧な提案表現）
- □ proofreader　校正者
- □ a wealth of　豊富な、たくさんの = plenty of
- □ in X's place　Xの代わりに = instead of X

18. (D) would prove　カテゴリー 文脈・時制

動詞 prove は、prove to be で「(結果として) ～とわかる」(=turn out to be) という意味を表します。ここでは**時制**が変わっているので、**前後の文脈**を確認しましょう。主語 she は、書き手が推薦している Ms. Newhart を指していますね。手紙を書いた時点では彼女が講演するかどうか何も決定していないので、**現実から一歩離れた視点で「(もし講演することになれば) 適任とわかるだろう」と述べる仮定法〈would＋原形〉**の (D) would prove が文脈に合います。未来のイベントなので、will prove でももちろん OK ですよ。

未来完了形の (B) は、By the end of the event, she **will have proved** to be an adequate replacement. (イベントが終わるまでには、彼女が代理として適任だとわかるでしょう) のように**未来の1点を文中に明示した上で、その時までに完了する行為**を表します (☞4th Round Q14参照)。(A) proved は過去形、(C) proves は現在形です。

would の以下の用法も合わせておさえておきましょう。

① will の過去形 (時制の一致)
I thought I **would** take a taxi.
(タクシーに乗ろうと思った)

② 過去の回想 (あの頃は～したものだ)
I **would** always go camping.
(よくキャンプに行ったものだ)

I am happy to **provide** ------- **with** the details of the event.
(代)

空所に必要な**代名詞**を文脈に照らし合わせて判断します。動詞 provide は **provide ＋人＋ with ＋モノ**の形で**「人にモノを提供する」**という意味になるので、空所には the details of the event（イベントの詳細）を伝える相手が入るとわかります。第2段落5行目で I am meeting with her next Monday（来週月曜日彼女に会う予定です）と述べているので、Ms. Newhart を指す (D) her が正解です。

一見すると (A) you も入りそうですが、読み手の Mr. Jenkins は会議の主催者側なので、イベントの詳細を伝えるのはおかしいですね。

訳▶ 16〜19番は次の手紙に関するものです。

Sheldon Jenkins 様
Preston 通り 22B
ロンドン　SE9 3HT

1月15日

Jenkins 様

今年4月の経営会議での講演依頼をいただきありがとうございます。その時期は国外におり、ドイツの重要な顧客を訪問する予定です。したがいまして、ご依頼を辞退せざるを得ません。

同僚の一人が代わりにプレゼンテーションを行うことができます。ご提案いただいたトピックは職場でのコミュニケーションですが、Newhart さんはこのテーマについて本を執筆中です。彼女であれば、私の代理として適任だと確信しております。来週月曜日に彼女に会う予定なので、私の推薦を認めていただけるようでしたらその時までにご連絡ください。イベントの詳細を彼女に伝えておきます。

よろしくお願いいたします。

Joanna Lumpton

本文
- decline　〜を丁重に断る = turn down; refuse
- in the process of doing　〜している最中で
- author　(本など) を書く = write
- more than＋形容詞　非常に = very
- adequate　十分な、適切な = good enough
- replacement　代わり、代理
- find X (to be) Y　X が Y だと感じる = consider X (to be) Y

20. (D) Roughly　カテゴリー 語彙

空所の直後に100 residentsという数があることに着目し、「およそ」という意味を加える (D) Roughly (= About; Around; Approximately) を選びます。**roughly/approximately＋数は最も出題頻度の高いパターン**なので、確実に正解できるようにしておきましょう。

(A) Closelyは「密接な関係で」(例：We work **closely** with each other.) や「念入りに」(例：Please read the report **closely**.)、(B) Overlyは「あまりに」(例：The meeting was **overly** long.)、(C) Totallyは「全く」(例：The two ideas are **totally** different.) という意味です。

closely/overly/totallyと以下の表現を混同しないように注意しましょう。

nearly/almost＋数「ほぼ～」	**nearly** 100 residents
over/more than＋数「～超」	**over** 100 residents
数＋**in total**「合計～」	100 residents **in total**

21. (B)　カテゴリー 文選択

冒頭文にある the planned shutdown of their village's post office (郵便局の閉鎖計画) について、空所の前で They plan to create a petition ... to their local politician, Daisy Taggart (この措置に反対する嘆願書を作成し、地元の政治家 Daisy Taggart に手紙を書く予定だ) とありますね。これに対し、彼女が問題に対応できないことを示す (B) を入れれば自然な流れになります。

(A) は、手紙がまだ出されていないため不適切と見なします。(C) の the event が campaign を指すと考えることはできますが、attend は「出席する、来場する」(= go to) という意味なので、本文で述べている抗議活動と結びつきません。(D) は、however (しかし) がなければ直前の内容とつながります。なお、however は However, SV. のように文頭で使うのが普通ですが、S, however, V. や SV, however. の形で、時に文中や文末に

来ることもあるので注意しましょう。

選択肢訳▶ (A) キャンペーンの責任者は、彼女の素早い返事に非常に驚いた。
(B) Taggart氏はすでに、この問題が完全に自分の管轄外にあると話している。
(C) そのイベントは、彼女の出席の有無に関係なく行われる。
(D) しかし、Taggart氏は地域の運動を支援することで知られている。

21. の選択肢
□ prompt　素早い、迅速な = quick
□ outside of one's control　人の管轄外にある
□ cause　(人々が支持する) 運動
※charitable cause と言えば「チャリティー活動・団体」のこと。

22. (C) originally　カテゴリー 品詞

空所がなくても was thrown という**動詞の受動態**が成立するので、動詞を修飾する**副詞**の (C) originally「当初」が入ります。〈be＋副詞＋過去分詞〉は一瞬で解答できるようにしたいパターンです。なお、**be thrown into doubt/question** で**「(物事が) 疑わしくなる、不透明になる」**という意味を表します。

(A) original は「最初の」という**形容詞**、または「原本、オリジナル」という**名詞**です。(B) originated は**動詞** originate「由来する」の**過去形・過去分詞**、(D) originating は **-ing 形**です。

23. (D) closure　カテゴリー 文脈・語彙

選択肢に名詞が4つ並ぶ問題は、本文全体の文脈に注意します。空所の後ろにある facility は、記事のトピックである the post office (郵便局) のことですね。第1段落の冒頭文で the planned shutdown of their village's post office (村の郵便局の閉鎖計画) とあるので、shutdown の言い換えとなる (D) closure「閉鎖」が入ると判断できます。

(A) relocation「移転」、(B) establishment「設立」、(C) renovation「改装」は、いずれも記事の内容に合いません。

訳▶20〜23番は次の記事に関するものです。

Boxford (4月24日)――Boxfordの住民は、村の郵便局の閉鎖計画に対する抗議活動を開始した。現在までに100人ほどの住民が参加意思を表明している。参加者はこの措置に反対する嘆願書を作成し、地元の政治家Daisy Taggart氏に手紙を書いて支援を求める予定だ。Taggart氏はすでに、この問題が完全に自分の管轄外にあると話している。

郵便局の先行きが初めて不透明になったのは、1月末、当局が郵便サービスを財政的に継続できなくなったことに言及したときのことだ。郵便局の広報担当者は、「近年の不景気や、Boxfordが Halstead City に近いことを考慮すると、郵便局の閉鎖が唯一の選択肢なのです」と述べた。

本文

- □ protest　〜に抗議する
- □ so far　今のところ = until now
- □ petition　嘆願書
  ※They plan to **petition against** the move. のように動詞として用いることもできます。
- □ move　動き、措置
- □ viable　実行可能な = feasible; workable
  ➡ financially viable で「財政的に実行できる、採算が取れる」
- □ given　〜を考慮すると = considering
- □ downturn　(経済などの) 悪化、低迷
- □ proximity　近いこと
- □ spokesperson　広報担当者

合計解答時間は
10分以内で

TOEIC Part 5&6

Final Round

1.–15. 11
16.–23. 12

本番を意識して
最後の力を
ふりしぼろう!

接続詞リスト

Part 5&6の選択肢に登場する接続詞のうち、重要度の高いものをご紹介します。

□ because S′V′, since S′V′, as S′V′ (〜なので)
□ now that S′V′ (今や〜なので)
□ so that S′V′, in order that S′V′
(〜するために、〜できるように)
□ given that S′V′, considering that S′V′
(〜を考慮すると)
□ although S′V′, though S′V′, even though S′V′
(〜だが)
□ whereas S′V′ (〜の一方で)
□ while S′V′ (〜する間、〜の一方で)
□ whenever S′V′ (〜する時はいつでも)
□ once S′V′, as soon as S′V′ (〜したらすぐに)
□ by the time S′V′ (〜するまでには、〜する頃には)
□ even if S′V′ (たとえ〜しても)
□ only if S′V′, as[so] long as S′V′ (〜する限り)
□ provided that S′V′, on condition that S′V′
(〜を条件として)
□ assuming that S′V′ (〜と仮定すると)
□ in the event that S′V′ (〜の場合)
□ in case S′V′ (〜の場合に備えて)
□ whether S′V′ (〜かどうか、〜だろうとなかろうと)
□ unless S′V′ (〜でない限り)
□ as if S′V′, as though S′V′ (まるで〜のように)
□ in that S′V′, inasmuch as S′V′ (〜という点で)
□ insofar as S′V′ (〜の範囲において)

1. Ms. Hwang is running a few errands now, but she should arrive at the office -------.

(A) briefly
(B) timely
(C) exactly
(D) shortly

Kato の眼

戻ってくるタイミングを表せる副詞はどれでしょうか？

選択肢に副詞が並んでいるので、文脈をおさえます。前半で Ms. Hwang is running a few errands now（今用事で出かけているところだ）という今の状況を伝えた上で、but she should arrive at the office（オフィスに来るはず）とあるので、来るタイミングを表す (D) shortly「まもなく、すぐに」(= soon; momentarily) が入ると判断できます。

(A) briefly は She will stay here **briefly**. のように用いて**「ちょっとの間」(= for a short time) という期間**を表すほか、She will **briefly** explain the process. のように用いて**「手短に、簡潔に」(= in few words; concisely)** という意味を表します。

(B) timely は「適時の」(= happening at the right time) という意味の**形容詞**で、**in a timely manner「タイミング良く、時間通りに」**とすれば空所に入れることができます。

(C) exactly は**「ちょうど、正確に」(= precisely)** という意味で、She arrived at **exactly** 5 P.M.（5時ちょうどに来た）のように用います。

□ run an errand　用事に出かける
※errand は「ちょっとした用事、お使い」のこと。

〈名詞＋-ly〉は形容詞が多いことをおさえておきましょう。
friendly（親しみやすい）
lovely（素敵な）
timely（適時の）
costly（コストがかかる）
orderly（規則正しい）
leisurely※（ゆっくりした）
※leisurely は「ゆっくりと」という副詞の用法もあります。

訳▶Ms. Hwang は今用事があって出かけていますが、すぐにオフィスに来るはずです。

解答目標タイム 15 秒

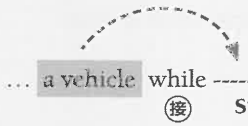
2. Mr. LeBlanc will need to rent or borrow a vehicle while ------- is being repaired in a shop.

(A) he
(B) him
(C) his
(D) himself

Kato の眼

主語が空所になっていますが、
he を入れると文意が通るでしょうか？

代名詞の正しい形（格）を判断する問題です。接続詞 while の直後に空所があり、is being repaired という動詞が続いているので、空所に**主語**が入ることをおさえます。



ここで、**主格**の (A) he を反射的に入れた方も多いと思いますが、そうすると「彼が修理されている間」となり、Mr. LeBlanc がロボットになってしまいますね（笑）。空所の前には a vehicle（車）とあるので、**his vehicle を 1 語で言い表すことのできる所有代名詞**の (C) his を入れ、while **his** is being repaired「彼の車が修理されている間」とします。こうした問題でミスをしないためには、**his を使った文に日頃から多く触れ、自然な英語感覚を身につけておくこと**が大切ですよ。

目的格の (B) him と**再帰代名詞**の (D) himself は、どちらも主語として使うことができません。

□ vehicle　乗り物、車
□ shop　修理工場 (repair shop)

所有代名詞 (mine, yours, his, hers, ours, theirs) を選ぶ問題は、正答率がかなり下がります。所有代名詞を使った文に慣れておきましょう。

The computer on the table is **hers**.
= her computer

It is our goal to help you achieve **yours**.
= your goal

訳▶自分の車を工場に修理に出している間、Mr. LeBlanc は車をレンタルするか誰かに借りるかする必要がある。

解答目標タイム 10 秒

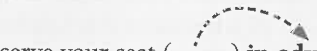
3. To avoid disappointment, be sure to reserve your seat ------- in advance of the function.

(A) more
(B) so
(C) well
(D) ahead

Kato の眼

in advance とセットで用いる副詞があります！

選択肢に more/so/well/ahead といった**修飾語**が並んでいるので、1文の文脈をおさえながら、空所前後の語句と結びつくものを判断します。



カンマの後ろに be sure to reserve your seat (必ず席を予約するように) とあり、予約するタイミングとして in advance of the function (行事の開催前に) と続いていますね。よって、空所直後の in advance を強調する役目をもつ (C) well「かなり、十分」(=far) を入れます。**well/far in advance「かなり前に」は公開テストで繰り返し出題されている**ので、必ず覚えておいてください！

「もっと前に」と比較して述べる場合は、(A) more ではなく further を使って We recommend reserving your seat **further** in advance. と言い表します。

(B) so は、**so+形容詞／副詞+that S′V′** で**「とても (形容詞／副詞) なので S′V′」**という意味を表し、The meeting was **so** long **that** everyone was exhausted. (会議がとても長かったので、全員疲れ果てた) のように用います。

(D) ahead は **ahead of time** や **ahead of schedule** で**「予定より早く」**という意味になります。

□ be sure to do　必ず～する
□ in advance of　～より前に = before; prior to
□ function　(正式な) 行事、催し = official event

well とセットで使われるそのほかの表現を紹介します。
The project lasted **well over** a year. (～をはるかに超えて)
We are **well aware** of the problem. (十分認識している)
The book is **well worth** reading. (十分価値がある)

訳▶残念な結果にならないように、行事の開催日よりかなり前に必ず席を予約してください。

4. The company newsletter was established in order to help ------- information to employees in an efficient manner.

(A) delivering
(B) deliver
(C) delivery
(D) delivered

Kato の眼

help の直後に置ける動詞の形はどれでしょうか？

選択肢には動詞 deliver の様々な形が並んでいるので、文法的な観点でアプローチします。今回は、空所の直前にある**動詞 help の語法が正解を導くカギ**です。

... in order to **help** ------- information to employees
help　do...

help は、**help + (to) +原形動詞**の形で「～するのに役立つ」という意味を表すので、**原形**の (B) deliver を入れて help deliver information to employees「社員に情報を伝えるのに役立つ」とするのが適切です。**deliver X to+人で「Xを人に伝達する」(= communicate X to+人 ; convey X to+人)** という意味になるので、to 以下ともうまくつながりますね。

-ing 形の (A) delivering は、We need some help (in) **delivering** information to employees. (社員に情報を伝達するのに助けが必要だ) のように、名詞 help の直後で使うことはできます。

名詞の (C) delivery「配達」を入れると **delivery information「配達情報」**という名詞のフレーズが完成しますが、動詞 help と意味がつながらず、to とも結びつかないため不適切と判断します。

(D) delivered を**過去分詞**として使うと **delivered information「伝えられた情報」**となりますが、やはり help や to とつながりません。

□ establish a newsletter　ニュースレターの発行を始める
※作り上げて存続させるイメージをもつのが establish です。
➡ establish a relationship (関係を構築する)
establish a company (会社を設立する)
□ in a/an ～ manner　～なやり方で

訳▶社員に効率良く情報を伝えられるよう、ニュースレターが発行されることになった。

5. Several employees pointed out some apparent contradictions in the pricing policy, so it is now ------- review.

(A) onto
(B) among
(C) against
(D) under

Kato の眼

review が行われていることを表せる前置詞は
どれでしょうか？

選択肢に onto/among/against/under という**前置詞**が並んでいるので、空所前後の意味がつながるものを判断します。

まず、前半に Several employees pointed out ... in the pricing policy (従業員が価格規定の矛盾を指摘した) とあり、the pricing policy を it で受けた上で、空所直後に名詞 review (見直し、再検討) がありますね。よって、**活動の影響下**を表す (D) under を入れて、**under review** (**再検討中で**) とすれば文意が通ります。under review は being reviewed と言い換えることができますよ。

(A) onto は The singer walked **onto** the stage. (歌手がステージに乗った) のように**上に乗る動き**を、(B) among は There is a house **among** the trees. (森の中に家がある) のように**集まりの中**を、(C) against は Staff are **against** the proposal. (スタッフは提案に反対だ) のように**反対・抵抗**を表します。

□ apparent　見たところの = seeming
□ contradiction　矛盾 [contra-(反対) + -dict (述べる)]

〈影響下・支配下〉を表す under を使った頻出表現
under construction (建設中で)
under negotiation (交渉中で)
under warranty (保証期間中で)
under the new system (新制度のもとで)
under new ownership (新しい経営者のもとで)
under Mr. Kato's direction/supervision
(Mr. Kato の指揮／監督のもとで)

訳▶数名の従業員が価格規定に見たところ矛盾があると指摘したので、現在見直しが行われている。

6. Customers using Volga.com's Web site can opt to ------- the shipping process by paying a nominal fee.

(A) inquire
(B) register
(C) expedite
(D) waive

Kato の眼

opt to do は「～することを選ぶ」、
a nominal fee は「わずかな料金」という意味です！

選択肢に動詞が4つ並んでいるので、文脈をおさえながら、動詞の語法に注意して答えを選びます。Customers が行えることとして、空所の後ろに the shipping process by paying a nominal fee（わずかな料金を支払って配送を～できる）と続いているので、**「～を早める」（= speed up）**という意味を表す (C) expedite が正解です。**ex-**（外へ）＋**pedi-**（足、足かせ）という語幹から、足かせを外して物事を促進するイメージにつなげておくと覚えやすいですよ。

(A) inquire は **inquire about X** で**「X について問い合わせる」（= ask about X）**という意味になり、Customers may **inquire about** the shipping process over the phone.（お客様はお電話で配送についてお問い合わせいただけます）のように用います。

(B) register は **register for X** で**「X に登録する」（= sign up for X）**という意味になり、Customers can opt to **register for** expedited shipping by paying a nominal fee.（わずかな料金でお急ぎ配送にご登録いただけます）とすれば自然な文になります。

(D) waive は**「（権利など）を放棄する、（ルールの適用）を免除する」**という意味で、TOEIC では We will **waive** shipping fees if your purchase exceeds $50.（50ドル以上購入された場合は送料を免除します）といった文が頻出します。英文の契約書にはよく**waiver「権利放棄」**という条項が記載されているので、合わせて覚えておきましょう。

□ opt to do　～することを選ぶ = choose to do
□ nominal fee　わずかな料金 = small fee

訳▶Volga.com のウェブサイトをご利用されるお客様は、わずかな料金をお支払いいただくだけでお急ぎ配送をお選びいただけます。

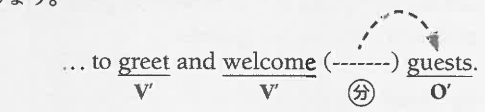
7. Prior to the start of the convention, Ms. Patel will be stationed in the reception area to greet and welcome ------- guests.

(A) arrive
(B) arriving
(C) arrived
(D) arrival

Kato の眼

空所直後の guests を修飾できるのはどれでしょうか？

arrive の適切な形を判断するため、文の構造をとらえます。まず、Ms. Patel will be stationed (in the reception area) までで文が完成していることをおさえた上で、to 以下の形に注意しましょう。



greet と welcome という2つの**動詞**と、guests という**目的語**が揃っているので、空所直後の guests を修飾できる語が必要ですね。guests と arrive の間には guests are arriving という関係が成り立つので、**現在分詞**の (B) arriving を入れて **arriving guests「到着する招待客」**とします。

(A) arrive は **arrive at/in X** で**「Xに到着する、届く」**という意味になる動詞で、Guests will **arrive at** the lobby soon. のように用います。

過去分詞の (C) arrived は「到着した」という完了を表す場合がありますが、newly arrived products (新入荷した製品) のような決まった言い回しに限られます。

名詞の (D) arrival「到着」は、arrival time「到着時刻」のように**名詞のフレーズ**を形成することはありますが、人を表す guests とはつながりません。

□ prior to X　X より前に = before X
□ be stationed　配属される、配置に就く = be positioned
□ greet　(人) を出迎える、あいさつを交わす

訳▶会議が始まる前に、Ms. Patel は受付に立ち、到着する招待客たちに歓迎のあいさつをする予定だ。

8. The available unit on the third floor is unfurnished ------- from a small kitchen table and two chairs.

(A) apart
(B) except
(C) besides
(D) other

Kato の眼

空所直後の from とセットで用いるものが
1 つだけあります！

選択肢には意味の似た語が並んでいるので、空所付近の語と結びつくセットフレーズが問われています。ここでは、空所直後にfromがあることに着目し、**apart from X「Xを除いて、Xのほかには」(= aside from X)**という表現を完成させる(A) apartを入れます。

(B) exceptと(D) otherは、**except for X**や**other than X**の形でapart fromと同じ意味を表します。

(C) besidesは、1語で**「〜に加えて」(= in addition to)**という意味を表す前置詞です。形の似た**beside**「〜の真横に」(= **next to**)と混同しないように注意しましょう。「sを加えるのがbesides」と考えると忘れませんね。

□unit　一続きの部屋、アパート
※vacant unitといえば「空き部屋」のことです。
□unfurnished　家具の付いていない ⇔ furnished (家具付きの)

前置詞 except と except for の違い
この2つは基本的に同じですが、exceptは必ず〈全体〉except〈例外〉の形で用います。よって、以下の場合はexcept forしか使えません。

① all / every / no など全体を表す語がない場合
The room was empty **except for** John.
(部屋にはJohnを除いて誰もいなかった)
➡ There was no one **except (for)** John. は OK

② 文頭に置く場合
Except for the kitchen, all rooms are clean.
(台所を除いて部屋はすべてきれいだ)
➡ All rooms are clean **except (for)** the kitchen. は OK

訳▶アパート3階の空室は、小さなキッチンテーブル1つと2脚の椅子以外に家具は付いていません。

9. There will be a refresher course for customer service ------- on the correct protocol for handling complaints.

(A) associate
(B) associates
(C) associated
(D) associating

Kato の眼

for の後ろには course の対象者が必要です！

選択肢の並びから**品詞**の問題と判断し、空所前後の形を正確にとらえます。冒頭に There will be a refresher course とあり、対象を表す前置詞 for が続いているので、空所には**講座の対象者が入る**とわかります。

… a refresher course for (前) customer service ------- (on…)
〈対象者〉

選択肢のうち、人を表す**名詞**の (A) associate「仕事仲間、担当者」と、複数形の (B) associates が候補に挙がります。ここで、**可算名詞の単数形には冠詞 a/the が必要**となることや、**一般的な話をする場合は複数形が使われる**ことから、(B) を入れて **customer service associates「顧客サービス担当者」**とするのが適切です。なお、空所の後ろにある on は「～に関する」(= about) という意味で、ここでは**講座のトピック**を表していますね。

形容詞（または**過去分詞**）の (C) associated は、**associated with X** の形で**「Xに関連する」(= connected with X)** という意味を表し、costs **associated with** business travel「出張関連の費用」のように用います。

(D) associating は動詞 associate「～を関連づける」の **-ing 形**です。

□ refresher course　再教育講座
□ protocol　手順、作法 = procedure
□ complaint　苦情、クレーム

訳▶顧客サービス担当者を対象に、クレーム処理の適切な対処法について学び直す講座がある。

10. On ------- of problems revealed during the consumer testing phase, the new software will undergo some modifications.

(A) account
(B) response
(C) occasion
(D) light

Kato の眼

on ------- of の形で「原因・理由」を表す
慣用表現があります！

選択肢に名詞が並んでいるので、On ------- of という前後の前置詞と結びつき、かつ自然な文意になるものを選びます。空所の後ろに problems revealed during the consumer testing phase (消費者テストで明らかになった問題) とあるので、**on account of X「Xが理由で」(= because of X; due to X; owing to X)** という慣用表現を形成する (A) account を入れれば、カンマ以下の the new software will undergo some modifications (新しいソフトが修正される) と文意がつながります。

(B) response は **in response to X** で「Xに応えて」、(D) light は **in light of X** で「Xを踏まえて、考慮して」**(= in consideration of X)** という意味になり、この問題文で on account of の代わりに用いることができます。

(C) occasion は **on occasion** で「時々」**(= occasionally)** という頻度を表すほか、**on the occasion of X** で「Xの機会に」という意味になり、The company held a party **on the occasion of** its 10th anniversary. (会社の設立10周年にパーティーを開催した) のように用います。

□ reveal　～を明らかにする
※この問題では、problems (which were) revealed「明らかにされた問題」という形で problems を修飾しています。
□ phase　段階 = stage
□ undergo　～を受ける
□ modification　変更、修正 = change

訳▶消費者テストの段階で問題が明らかになったため、その新しいソフトは一部修正される予定だ。

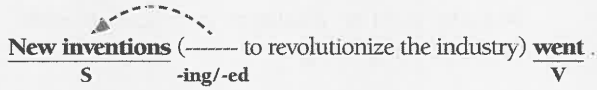
11. New inventions ------- to revolutionize the industry went on display at last month's trade show in Hong Kong.

(A) were expected
(B) expectation
(C) expecting
(D) expected

Kato の眼

主語 new inventions に対応する動詞は
どこにあるでしょうか？

動詞 expect の適切な形を判断するため、まずは**文の骨格 SV をチェック**します。ここでは、文頭の New inventions が**主語 S**で、後ろに went という**動詞 V** がありますね。



よって、空所には直前の名詞 new inventions に意味を補足する**分詞**が必要と判断し、「expectされる (期待される)」という**受け身**の意味を表す**過去分詞**の (D) expected を選びます。inventions expected to revolutionize the industry で「業界に革命を起こすと期待される開発品」という意味ですね。

空所前後だけに視野を狭めてしまうと、受動態の (A) were expected を入れて New inventions (S) were expected (V) to revolutionize the industry. という文を完成させたくなりますが、後ろに動詞 went を重ねて置くことができません。

(B) expectation「期待、予測」は**名詞**です。(C) expecting は**現在分詞**で、「期待している」という能動的な意味を表します。

動詞の形を選ぶ問題は、必ず文全体に目を通し、空所に動詞 V が入るのか、意味を補う分詞が入るのかを確実に見極めましょう！

□ invention　開発品、発明品
□ revolutionize　～を改革する、革命を起こす (revolution の動詞形)
□ go on display　展示される

訳▶先月の香港の見本市で、業界に革新を起こすと期待される新製品が展示された。

12. Tenants at Marble Heights are contractually obligated to give three months' notice before they ------- their apartment.

(A) move
(B) vacate
(C) notify
(D) terminate

Kato の眼

their apartment のような「場所」を
目的語にとるものはどれでしょうか？

選択肢に動詞が並んでいるので、1文の文脈、**特に目的語とのつながり**に注意します。前半に Tenants ... are contractually obligated to give three months' notice (居住者は3か月前に通知する義務がある) とあり、通知のタイミングとして before they ------- their apartment と示されていますね。そこで、their apartment のような**場所**を目的語にとり、**「(場所) を空ける、退く」(=leave)** という意味を表す (B) vacate が入ると判断します。家や職場を空けて出かける vacation と語源が同じなので、覚えやすいですね。なお、The manager will **vacate** his position in April. のように**「(職) を退く、辞任する」**という意味でもよく用います。

(A) move の後ろに目的語が来る場合は「～を動かす」という意味になるので、move their apartment では意味を成しません (イギリス英語では慣用的に move house と言うことはあります)。アパートを出る場合は **move out of** their apartment と言い表します。

(C) notify は**「～に通知する」(=inform)** という意味で、Please **notify** the building manager if you wish to move out. のように**人を目的語にとる**ことに注意しましょう。

(D) terminate は、The contract will **terminate** in April. のように用いて「終わる」(=end) という意味を表すほか、The tenant wishes to **terminate** his contract. のように目的語を置いて「～を終わらせる」という意味になります。

□ contractually　契約上
□ be obligated to do　～する義務がある

vacate の派生語も TOEIC に頻出します。
形容詞 vacant　「空いている」= empty
名詞 vacancy　「(部屋・職などの) 空き」

訳▶Marble Heights の居住者は、アパートを退去する3か月前に通知するよう契約で義務付けられている。

13. Mr. Vitoli is reluctant to accept the staff coordinator position until he is further informed of what the job -------.

(A) entails
(B) is entailed
(C) has been entailed
(D) will be entailed

Kato の眼

what the job ------- の the job が主語、
空所が動詞、what が目的語になっています！

選択肢には、**能動態**の (A) entails と、**受動態**の (B) is entailed、(C) has been entailed、(D) will be entailed の2種類に分かれているので、**態の観点**で答えを探ります。

... until he is further informed of what the job -------.
　　O′　S′　V′

空所前の what the job ------- に着目すると、what「何を」という**目的語 O′**、the job という**主語 S′**があり、空所が**動詞 V′**になっていることから、**what を目的語にとれる能動態**の (A) entails が入るとわかります。entail は「～を伴う」(= involve) という意味で、The job entails a lot of travel. (その仕事は出張が多い) のように用います。ここでは、**what the job entails** で**「(その仕事が何を伴うか=) その仕事の内容」**という意味ですね。

他の選択肢はすべて受動態なので、目的語をとることができません。what (S′) is entailed (V′) in the job (仕事に何が伴われるか) のように what が主語であれば、受動態を入れることができます。

□ be reluctant to do　～するのを渋る、～したがらない
　⇔ be willing to do (～する意欲がある)
□ further　さらに

この問題のように、what が主語になるか目的語になるかによって、後ろに続く動詞の形が変わります。
what was discussed (話し合われたこと)
➡ what は主語
what we discussed (私たちが話し合ったこと)
➡ what は目的語

訳▶Mr. Vitoli は、スタッフコーディネーターの職務内容についてより詳しい説明を受けるまで、その職を引き受けるのを渋っている。

14. Ms. Chalmers needs one of the other receptionists to ------- her while she is on vacation.

(A) come up with
(B) fill in for
(C) stand out from
(D) take over as

Kato の眼

vacation を取っている間は、
彼女の席が空いてしまいますね！

選択肢には**動詞のフレーズ**が並んでいるので、**文脈**と**語法**の2つの観点で正答を絞っていきます。前半に Ms. Chalmers needs one of the other receptionists to ------- her（ほかの受付係に～してもらう必要がある）とあり、while she is on vacation（休暇の間）と続いているので、**空いたポジションを埋めるイメージ**をもつ (B) fill in for「(人) の代理を務める」を選びます。同じ意味を表す以下の表現をまとめておさえておきましょう。

- fill in for
- stand in for
- cover for
- substitute for

＋人　「人の代理を務める」

例：*My assistant will **stand in for** me at the meeting.*

(A) come up with は「～を思いつく、考え出す」(= think of) という意味で、We finally **came up with** a solution.（やっと解決策を思いついた）のように用います。

(C) stand out from は、This applicant **stands out from** the others. のように用いて**「～より目立つ、抜きん出る」**という意味を表します。

(D) は **take over as** ＋職で**「(職) を引き継ぐ」**という意味になり、Ms. Chalmers will **take over as** manager. のように用います。後ろに人が来る場合は、Ms. Chalmers will **take over from** me. のように from を使うことに注意しましょう。

fill in を使ったそのほかの重要表現
fill in X「X に記入する」= fill out X; complete X
Please **fill in** the form below.
fill ＋人＋ in on X「人に X について知らせる」
Please **fill** me **in on** what happened.

訳▶Ms. Chalmers は休暇を取っている間、他の受付係に仕事を代わってもらう必要がある。

15. The highly sought-after XG 500 by Amcom is among the most sophisticated tablet computers ------- produced.

(A) far
(B) once
(C) yet
(D) quite

Kato の眼

the most sophisticated という最上級と
セットで用いる語があります！

選択肢に**副詞**が4つ並んでいるので、文脈を考慮します。XG500という製品について、空所の前でamong the most sophisticated tablet computers（最も精巧なタブレット型コンピューターのひとつ）と説明していますね。ここで、the most sophisticatedという**最上級**があることに着目し、「今までで（最も）」という意味を表す(C) yet (= so far; ever) を入れます。**最上級＋yet** はTOEIC受験者の大半が間違えるので、知識の穴を埋めておきましょう。

(A) farは、XG500 is **far** more sophisticated than any other model. のように **far ＋比較級**で「**はるかに、ずっと**」(= **much; considerably**) という意味になります。また、**by far** the most sophisticated のように **by far ＋最上級**の形であれば「ずば抜けて一番」という最上級の強調表現が完成します。

(B) once「かつて」は、XG 500 was **once** the most sophisticated tablet computer. のように**過去形**を用いれば文意が通ります。

(D) quiteは、**quite** a sophisticated model のように **quite a/an＋形容詞＋名詞**で「**かなり（形容詞）な（名詞）**」という意味を表すほか、**not quite** で「**完全に～というわけではない**」(= **not completely**) と否定を和らげる役目をもちます（例：The project is **not quite** finished.）。

□ sought-after　引っ張りだこの、人気の高い
※sought は seek（～を探し求める）の過去分詞。
□ among＋最上級　～の中のひとつ = one of ＋最上級
□ sophisticated　（技術が）精巧な、（人が）洗練された

yet を使った以下の表現も Part 5 で問われます。
X yet Y「XだがY」= X but Y
The watch is cheap **yet** stylish.
have yet to do「まだ～していない」
We **have yet to** reach a decision.

訳▶絶大な人気を誇るAmcom社製のXG500は、今まで製造された中で最も精巧なタブレット型コンピューターのひとつだ。

接続副詞リスト

Part 6には、以下の接続副詞が登場します。役割ごとにおさえておきましょう。

結果・結論

- □ therefore, thus, hence (それゆえ)
- □ accordingly (したがって)
- □ consequently, as a result, as a consequence (その結果)

逆接・対比

- □ however (しかし)
- □ nevertheless, nonetheless, regardless, still, even so (それにもかかわらず)
- □ conversely, in contrast (反対に、対照的に)
- □ on the contrary (それどころか)

追加

- □ also, in addition, additionally, furthermore, moreover, what's more (さらに、その上)
- □ besides (それに〜なので)

具体例

- □ for example, for instance (例えば)
- □ specifically, in particular (特に)
- □ in fact, indeed (実際に)

選択

- □ alternatively (あるいは)
- □ otherwise (さもないと)
- □ instead (その代わり、そうせずに)
- □ rather (むしろ)

Questions 16–19 refer to the following letter.

TLC News Corp.
2301 Madison Avenue
New York, NY 11119

Dear Sirs,

As the president of Buccarelle Manufacturing, I am writing to express our appreciation for your ------- **16.** this morning of the upcoming expansion of our production facilities outside of Buffalo. We feel that your station did an outstanding job of reporting on our press conference. We wish to thank you for the emphasis you placed on the significant impact that our expansion will have on the local economy. -------. **17.**

------- **18.** of our executives have indicated availability to address any additional questions you may have in regard to the announcement. We would like to extend an open invitation should TLC News wish to conduct a follow-up interview ------- **19.** the expansion progresses.

Sincerely,

Adam Bell
Buccarelle Manufacturing
Media Relations Dept.

16. (A) coverage
(B) authorization
(C) proposal
(D) supervision

17. (A) As a result, the expansion process is now ahead of schedule.
(B) I particularly enjoyed your focus on the job opportunities it will create.
(C) Indeed, we intend to cut production by around 50 percent.
(D) Delegates from several local firms have visited our new facility.

18. (A) One
(B) Several
(C) Each
(D) None

19. (A) as
(B) during
(C) afterward
(D) concerning

Questions 20–23 refer to the following advertisement.

Turn table scraps into quality fertilizer with our new composter! The Nature Way 3000 ------- **20.** in October but is already being described as the future of composting. Available for purchase now in all good gardening stores, this easy-to-use and ultra-convenient electric composter ------- **21.** food waste into garden-ready compost in just two short weeks.

The Nature Way 3000 has a capacity of 25 liters and includes an air filter that helps eliminate odors. ------- **22.** . Furthermore, the compact design of the ------- **23.** means that it fits neatly into any space in your kitchen. For more information visit our Web site at www.natureway3000.com.

20. (A) will be released
(B) was released
(C) has released
(D) is releasing

21. (A) features
(B) disposes
(C) converts
(D) restores

22. (A) It is nowhere near as attractive as competing products on the market.
(B) This is considerably more than previous models could produce.
(C) The product is intended for use in even the smallest kitchens.
(D) It consumes only a fraction of the electricity used by other models.

23. (A) facility
(B) attire
(C) unit
(D) furniture

16. (A) coverage　カテゴリー 文脈・語彙

選択肢には異なる名詞が4つ並んでいるので、前後の文脈に合うものを選びます。空所前で I am writing to express our appreciation for your ------- (あなたの～に感謝いたします) とあるので、手紙の読み手が行ったことを示すヒントを探しましょう。すると、次の文で your station did an outstanding job of reporting on our press conference (今日の記者会見についてあなたの局が素晴らしい報道をしてくれた) と述べていることから、(A) の **coverage「報道、取材」(= reporting)** が文脈に合うと判断できます。

(B) authorization は「認可」(= permission; approval)、(C) proposal は「提案」(= suggestion)、(D) supervision は「監督」という意味です。

coverage は「(サービスなどの) 範囲」の意味でも使われます。
insurance coverage (保険の補償範囲)
wireless coverage (無線サービスエリア)

17. (B)　カテゴリー 文選択

第1段落の最終文が空所になっているので、段落全体の文脈を踏まえながら、直前の文とつながるものを見極めます。記者会見の報道について、空所の直前で We wish to thank you … on the local economy. (当社の拡大が地域経済に与える影響を強調していただき感謝します) と伝えていますね。よって、特に良かった点を補足する (B) を入れるのが自然です。**particularly は「特に」(= in particular) という意味で、前で述べた内容の具体例を示す**ことをおさえておきましょう。

(A) を入れると今朝の会見によって計画が進んだことになってしまうため、As a result (その結果) が前後の内容をつなぐのに

不適切です。(C) の cut production (生産量を減らす) は、第1段落1文目の the upcoming expansion of our production facilities (生産施設の今後の拡大) と矛盾しますね。施設はこれから建設する予定なので、来訪があったという (D) も不適切です。

選択肢訳▶ (A) その結果、拡大計画が今や予定より早く進んでいます。
(B) 雇用機会の創出について強調されていたことが特に良かったと思います。
(C) 実際、生産量を約50パーセント削減する予定です。
(D) 地域の会社数社の代表者が新施設を訪れました。

17. の選択肢
□ ahead of schedule　予定より早く
　⇔ behind schedule (予定より遅れて)
□ indeed　実際 = in fact
□ delegate　(会社から派遣される) 代表者 = representative

空所直前にある長い1文の構造をつかめたでしょうか？
語句のカタマリごとに意味を確認してみましょう。

We wish to thank you	感謝します
for the emphasis you placed	強調してくれたことに
on the significant impact	大きな影響を
that our expansion will have	事業拡大がもたらす (影響)
on the local economy.	地元経済に対して (もたらす影響)

18. (B) Several　カテゴリー 文脈・語法

選択肢には**数を表す代名詞**が並んでいます。(A) One「ひとつ、1人」と (C) Each「それぞれ」は**単数扱い**をするので、動詞を has indicated に変える必要があることに注意します。残る選択肢のうち、(B) Several「いくつか、何人か」を入れて「役員数名が質問に対応いたします」とすれば、次の文の We would like to extend an open invitation (いつでも招待いたします) と文脈がつながりますね。

(D) None「誰も～でない」は単数扱いも複数扱いもできますが、誰も質問に答えられないことになってしまうため不適切です。

19. (A) as　カテゴリー 前置詞 vs. 接続詞

選択肢に**前置詞**と**接続詞**が混在しているので、空所の後ろの形に注意します。文末の**progressesは動詞progress「前進する」の現在形**なので、the expansion (S') progresses (V') という**節をつなぐ接続詞**の (A) as「～につれて」が入ります。

(B) during「(特定の期間) の間」と (D) concerning「～に関して」は**前置詞**なので、**during/concerning** the expansion process のように名詞をつなぎます。(C) afterward「後で」(= later; subsequently) は**副詞**なので、前後をつなぐ働きがありません。

この問題は、progressesが複数名詞でなく動詞であることを見抜く難問です。**名詞progress「前進、進展」は不可算**なので、複数形で使うことはできません。

訳▶ 16〜19番は次の手紙に関するものです。

TLC News 社
Madison 通り 2301 番地
ニューヨーク州 New York　11119

ご担当者様

Buccarelle Manufacturing の社長として、弊社が Buffalo 市外へ生産施設を拡大する計画を今朝の報道で取り上げていただきましたことに御礼申し上げます。弊社の記者会見について、貴局には非常に素晴らしい報道をしていただいたと感じております。弊社の事業拡大が、地域経済に与える効果が大きいことを強調していただけましたことに、御礼を申し上げたく存じます。雇用機会の創出について強調されていたことが特に良かったと思います。

今回の発表に関してほかに何かご質問がありましたら、弊社の役員数名が対応させて頂きます。今後拡大計画が進んだ際、TLC News 社様より追加取材を行いたいとのご要望がありましたら、喜んでお受けいたします。

敬具

Adam Bell
Buccarelle Manufacturing 社
広報部

本文
- □ report on X　X を報道する、取材する = cover X
- □ press conference　記者会見
- □ place emphasis on X　X を強調する、X に重点を置く
- □ have an impact on X　X に影響を与える
- □ address　(質問・状況) に対応する = deal with; answer
- □ in regard to　〜に関して = regarding; concerning; about
- □ extend an invitation　招待する
  ※open invitation は「いつでも歓迎する招待」のこと。
- □ should TLC News wish = if TLC News should wish
  ※if S′ should V′ は「万一 S′が V′すれば」という意味。
  (☞ 4th Round Q22参照)
- □ follow-up　追加の、補足の

20. (B) was released　カテゴリー 文脈・態・時制

選択肢には動詞 release「～を発売する」(=launch) のバリエーションが並んでいるので、**態 (する・される)** の観点で選択肢を絞り込んでから、**時制**を文脈で判断します。まず、主語 The Nature Way 3000 は release<u>される</u>側なので、**受動態**の (A) will be released と (B) was released が候補に挙がります。後ろに続く文に Available for purchase now in all good gardening stores (すべての優良ガーデニング用品店で現在購入でき) とあることから、すでに発売されたとわかるので、**過去形**の (B) が正解です。時制の問題では、空所を含む文だけに気を取られないようにし、**前後の流れを必ず確認すること**がポイントですよ。

(C) has released と (D) is releasing は能動態です。

21. (C) converts　カテゴリー 語彙・語法

動詞を選ぶ問題では、**文脈**と**語法**の両方に注意します。主語の this ... electric composter (この電動生ごみ処理機) について、空所の後ろに food waste <u>into</u> ... compost と続いているので、**convert X into Y で「XをYに変換する」(= change X into Y)** という意味を表す (C) converts を入れて「生ごみを堆肥に変える」とします。

(A) features は「～を特色とする」(= include)、(B) disposes は **dispose <u>of</u> X で「Xを処分する」(= throw away X; get rid of X; discard X)**、(D) restores は **restore X <u>to</u> Y で「XをY (元の状態) に戻す」**という意味になります。

into は変化を表す動詞とセットでよく用います。
change/turn/transform X <u>into</u> Y　「XをYに変える」
divide/separate/sort X <u>into</u> Y　「XをYに分ける」

22. (D)　カテゴリー 文選択

段落の途中に空所があるので、前後の文とのつながりに注意します。ひとつ前の文では capacity (容量) や air filter (空気清浄フィルター)、後ろの文では compact design (コンパクト設計) という**商品の特長**を挙げているので、消費電力の低さを述べる (D) がこの流れに合います。

(A) の **nowwhere near** は**「～に遠く及ばない、全く～でない」**という否定を表します。(B) の This は 25 liters という容量を指すことになるので、製造量の説明がかみ合いません。(C) はサイズについて述べていますが、直後の文でも全く同じ話をしているので、**他の情報を追加する Furthermore「さらに」でつなぐには不自然**と考えます。

選択肢訳▶ (A) 市販されている競合製品と比べると魅力に欠けます。
(B) これは旧モデルが製造できる量をはるかに超えています。
(C) この製品は最も狭いキッチンでも使用できるように意図されています。
(D) 消費電力は他のモデルに比べてごくわずかです。

22. の選択肢
- □ nowhere near as 形 as… ～と比べてまったく (形) でない
  = not nearly as 形 as…
- □ on the market 市販されている
- □ consume ～を消費する
- □ a fraction of ごくわずかな

23. (C) unit　カテゴリー 文脈・語彙

広告の文脈に合う名詞を選ぶ問題です。空所の前に the compact design of「～のコンパクトな設計」とあるので、広告されている The Nature Way 3000 の言い換えとなる (C) unit「機器」が正解です。

(A) facility は「施設」、(B) attire は「衣服」(= clothing; apparel)、

(D) furniture は「家具」のことです。facility の複数形である facilties は「設備」(= equipment) という意味を表すので、生ごみ処理機を kitchen facilities (台所設備) と言い表すことはできます。

unit は uni- (ひとつ) のイメージをもとに、様々な意味で用いられます。
①「単位」　例：a unit of length (長さの単位)
②「(個々の) 製品」= product
③「設備、機器」= piece of equipment
④「(アパートなどの) 一戸」= apartment

訳▶ 20〜23番は次の広告に関するものです。

新しい生ごみ処理機を使って、食べ残しを高品質の肥料に変えましょう！Nature Way 3000は10月に発売され、すでに「堆肥の未来」と評されています。この電動生ごみ処理機はすべての優良なガーデニング用品店で購入でき、使いやすく非常に便利で、生ごみをわずか2週間で庭に使用できる堆肥に変えることができます。

Nature Way 3000の容量は25リットルで、嫌な臭いを取り除く空気清浄フィルターも付属しています。消費電力は他のモデルに比べてごくわずかです。さらに、コンパクト仕様でキッチンのどのスペースにもうまく収まります。詳細につきましては、弊社ホームページwww.natureway3000.comでご確認ください。

本文
□scrap　くず、食べ残し
□fertilizer　肥料
□composter　生ごみ処理機
　➡ compost　堆肥 (有機物を分解してできた肥料)
　➡ composting　堆肥化
□food waste　生ごみ
□help (to) do　〜するのに役立つ
□eliminate　〜を除去する、なくす
□odor　(嫌な) 臭い

合計解答時間は
5分以内で

TOEIC Part 5

Bonus Questions

1.–12. 13

990点レベルの
問題に
トライしよう！

最後に、990点レベルの語彙問題を12問ご用意しました。もちろん、TOEICの出題範囲を超えない難問です。このレベルの問題は、たまに出題される程度ですので、「1問でも正解できたらすごい」という意識で、ぜひ気楽に取り組んでみてください！

解答目標タイム 20 秒

1. Unless it is repaired soon, the broken conveyor belt is likely to ------- a serious problem for production operatives.

(A) emerge
(B) occur
(C) persist
(D) pose

解答目標タイム 20 秒

2. Discussion of several agenda items will be postponed until next week due to time -------.

(A) shortcomings
(B) vacancies
(C) constraints
(D) permits

1. (D) pose　カテゴリー 語彙・語法（他動詞 vs. 自動詞）

空所の後ろの a serious problem「深刻な問題」を**目的語**にとるのにふさわしいのは、(D) pose「～をもたらす」(= present; cause) です。**pose a problem/danger/risk「問題／危険／リスクをもたらす」**という組み合わせでよく使われますよ。
(A) emerge は「現れる、浮上する」(= appear)、(B) occur は「**起こる**」(= happen; arise)、(C) persist は「(問題などが) 続く」(= continue) という意味で、いずれも The problem **emerged/occurred/persisted**. のように目的語をとらずに用います。

□ be likely to do　～する可能性が高い、～しそうだ
□ operative　作業員

訳▶故障したベルトコンベヤーをすぐに修理しなければ、製造作業員にとって深刻な問題となるだろう。

2. (C) constraints　カテゴリー 語彙

前半に Discussion ... will be postponed until next week (議論が来週まで延期になる) とあり、空所の前に due to time ------- (時間の～のため) とあるので、**「制約、制限」**を意味する (C) constraints (= restrictions; limitations) が文脈に合います。**due to time/budget constraints「時間／予算が限られているので」**の形でおさえておきましょう。
(A) shortcomings は「欠点、短所」(= weakness) という意味です。(B) vacancies「空き」は **job vacancies「仕事の空き」(= job openings)** や **hotel vacancies「ホテルの空き室」**、(D) permits「許可証」(= licenses) は **parking permits「駐車許可証」**や **building permits「建築許可証」**といったフレーズで用います。

□ agenda　議題 (議事録は minutes といいます)

訳▶いくつかの議題に関する討議は、時間がないため来週まで延期になる。

解答目標タイム 20 秒

3. The Boise Memorial Library Committee will ------- at 2 P.M. on Monday, August 18.

(A) conclude
(B) address
(C) convene
(D) merge

解答目標タイム 20 秒

4. Everyone on the editorial team is ------- aware of the need to complete the publishing project within the allotted time frame.

(A) keenly
(B) respectively
(C) concisely
(D) deliberately

3. (C) convene　カテゴリー 語彙・語法（他動詞 vs. 自動詞）

The Boise Memorial Library Committee (Boise 記念図書館委員会) という**人のグループを表す主語**と結びつくのは、(C) convene「(会議に) 集まる」(= gather) です。The committee will **convene** experts. (委員会が専門家を招集する) のように目的語をとることもできます。ちなみに、convene の名詞形が convention「会議、大会」です。
(A) conclude「終わる」(= end) は、The committee meeting will **conclude** at 2 P.M.(委員会会議が午後2時に終わる) であれば良いですね。(B) address は「～に対処する、扱う」(=deal with) という意味で、The committee will **address** various issues. のように目的語が必要です。(D) merge は「合併する、統合する」(= combine; consolidate) という意味で、The two companies will **merge** on August 18. のように用います。

訳▶Boise記念図書館委員会は、8月18日月曜日の午後2時に招集される。

4. (A) keenly　カテゴリー 語彙

空所直後の aware (気づいている) を修飾するのにふさわしい副詞は、(A) keenly「(感覚などが) 鋭く、激しく」(= acutely) です。**keenly aware of X「Xを痛感している」**の形でおさえておきたい表現です。
(B) respectively は John and Cathy are 20 and 25, **respectively**. のように用いて「それぞれ述べた順に」という意味を表します。(C) concisely は「簡潔に」(= briefly)、(D) deliberately は「わざと、意図的に」(= intentionally; knowingly; on purpose; purposely) という意味で、それぞれ The report was written **concisely**. や I didn't break the cup **deliberately**. のように用います。

□ editorial　編集の　□ allotted　割り当てられた = allocated

訳▶編集チームの全員が、割り当てられた時間内に出版プロジェクトを終える必要があると痛感している。

解答目標タイム 20 秒

5. Several employees have expressed serious ------- about the proposed cost-cutting initiative.

(A) oversights
(B) reservations
(C) objectives
(D) attentions

解答目標タイム 20 秒

6. The demographic data gathered in the most recent survey will ------- prominently in developing the firm's future expansion plans.

(A) factor
(B) account
(C) figure
(D) display

5. (B) reservations

カテゴリー 語彙

空所前の動詞 express は「(気持ちや考え) を伝える」という意味を表すので、(B) reservations「懸念、危惧」(= concerns; doubts) を入れて「懸念を示した」とすれば自然な文意になります。
(A) oversights は「見落とし、うっかりミス」、(C) objectives は「目的、目標」(= goals)、(D) attentions は「注目、注意」という意味です。**pay attention to X**「Xに注意を払う」や **bring X to one's attention**「Xを (人) に気づかせる」という attention を使ったフレーズもおさえておきましょう。

□ initiative　計画、政策 = plan

訳▶従業員数名が、提案されたコスト削減策に深刻な懸念を示した。

6. (C) figure

カテゴリー 語彙・語法

主語が The demographic data (人口統計データ) で、空所の後ろに in developing the…expansion plans (事業拡大計画を構築するにあたって) と続くので、「重要になる」(= be an important part) という意味を表す (C) figure が入ります。副詞 prominently「目立って」と組み合わせた **figure prominently in X**「Xの中で極めて重要になる」の形で覚えておきましょう。
(A) は **factor in X** で「Xを考慮に入れる」(= consider)、(B) は **account for X** で「Xの割合を占める」(例：Business people **account for** 80 percent of the students.) や「Xの理由・説明となる」(例：Ken's hard work **accounts for** our success.) という意味を表します。(D) display「～を示す、展示する」(= show) は The poster is **prominently displayed** in the room. (目立つように掲示されている) のように用います。

□ demographic data　人口統計のデータ (年齢・性別・収入など)

訳▶最近の調査で集めた人口統計のデータは、会社の今後の事業拡大計画を構築するにあたって極めて重要になるだろう。

解答目標タイム 20 秒

7. Staff are requested to ensure that each of the counters is ------- supplied with food at the luncheon.

(A) mutually
(B) amply
(C) previously
(D) comparatively

解答目標タイム 20 秒

8. Large paintings on the wall of the visitors' center ------- the lifestyle of the island's original inhabitants.

(A) attribute
(B) pertain
(C) correspond
(D) depict

7. (B) amply　カテゴリー 語彙

空所前後に each of the counters is ------- supplied with food（各カウンターに料理が～供給されている）とあるので、「十分に、豊富に」という意味の (B) amply が正解です。You have **ample** opportunities to practice English. のように使われる形容詞 ample (= plenty of; plentiful; abundant) とセットで覚えておいてくださいね。

(A) mutually「互いに共通して」は、**mutually convenient**「お互いに都合の良い」や **mutually beneficial**「双方にメリットのある」というフレーズでよく使われます。(C) previously「以前は」(= formerly) は**過去**を表します。(D) comparatively は「比較的」(= relatively) という意味で、The room is **comparatively** small. のように主に形容詞を修飾します。

- □ supply X with Y　X に Y を供給する、与える
- □ luncheon　昼食会

訳▶スタッフは、昼食会で各カウンターに料理が十分に配膳されていることを確認するようお願いします。

8. (D) depict　カテゴリー 語彙・語法（他動詞 vs. 自動詞）

Large paintings（大きな絵画）について、空所の後ろに the lifestyle of ... inhabitants（原住民の生活様式を～する）と説明しているので、**「描く、表現する」**という意味の (D) depict (= describe; represent) が入ります。depict は picture と同じ語源ですよ。

(A) は **attribute X to Y** で**「X（結果）が Y（原因）によるものと考える」**という意味を表します（例：The manager **attributes** the rise in sales **to** the advertising campaign.）。(B) は **pertain to X**「X に関連する」(= **relate to X**)、(C) は **correspond to X**「X に一致する」の形で用います。

- □ inhabitant　住民

訳▶案内所の壁にかかっている大きな絵画は、島の原住民の生活様式を描いたものだ。

解答目標タイム 20 秒

9. Landing a contract with Atwood Electronics will require a ------- effort on the part of the entire sales department.

(A) concerted
(B) feasible
(C) numerous
(D) sturdy

解答目標タイム 20 秒

10. The consultant's report is extremely detailed and covers every ------- of the production process.

(A) token
(B) information
(C) facet
(D) perspective

9. (A) concerted　カテゴリー 語彙

空所直後に名詞 effort「取り組み、努力」があるので、(A) concerted「協同の」を入れて **a concerted effort「協力」** という表現を完成させます。ほかに、**a joint/combined/collaborative effort「協力」** と **a concentrated effort**「集中的な努力」が Part 5 で問われますよ。
(B) feasible「実現可能な」(= viable) と (D) sturdy「頑丈な」は、**a feasible plan「実現可能な計画」** や **a sturdy table「頑丈なテーブル」** といった組み合わせで用います。(C) numerous は「数多くの」(= many) という意味で、numerous efforts のように**後ろに複数名詞が来る**ことに注意しましょう。

□ land　～を獲得する = get　□ on the part of　～の側の

訳▶ Atwood Electronics 社との契約を獲得するには、営業部全体の協力が必要だ。

10. (C) facet　カテゴリー 語彙

主語 The consultant's report について、covers every ------- of the production process (製造過程のあらゆる～に及んでいる) と述べているので、「(物事の) 側面」(= aspect) を意味する (C) facet が文意に合います。
(A) token は「しるし」(= symbol; sign) という意味で、**as a token of our appreciation「感謝のしるしとして」** という表現が TOEIC に頻出します。空所直前の every (あらゆる) は**可算名詞の単数形を修飾する**ので、不可算名詞の (B) information「情報」は不適切です。(D) perspective は「見方、見解」(= point of view) という意味です。

□ cover　～を取り扱う、～に及ぶ

訳▶ コンサルタントの報告書は極めて詳細に記されており、生産過程のあらゆる面に及んでいる。

解答目標タイム 20 秒

11. During the job interview, the panel was impressed with the candidate's ------- knowledge of the hospitality industry.

(A) familiar
(B) apprehensive
(C) personable
(D) sound

解答目標タイム 20 秒

12. The newly appointed office manager at Belkin Cosmetics ------- a share of the administrative tasks to his employees.

(A) delegates
(B) performs
(C) subsidizes
(D) divides

11. (D) sound　カテゴリー 語彙

空所の直後にある knowledge「知識」を修飾するのにふさわしい形容詞は、「しっかりした、完全な」という意味の (D) sound (= complete; thorough) です。
(A) familiar は「見 (聞き) 慣れた」という意味のほか、**be familiar with X** で**「X をよく知っている」**という意味を表します。(B) apprehensive は「懸念している」(= concerned; worried) という意味で、The candidate was apprehensive about the interview. のように用います。形の似た comprehensive「包括的な」と混同しないように注意しましょう。(C) personable は「親しみやすい、好感のもてる」(= friendly; amiable) という意味です。

□ panel　審査員団

訳▶就職面接の間、面接員たちはその求職者がサービス業を熟知していることに感銘を受けた。

12. (A) delegates　カテゴリー 語彙・語法

空所の後ろに a share of the administrative tasks (業務管理の仕事の一部) という目的語があり、さらに to his employees と続くことから、**delegate X to +人「X (仕事) を人 (部下など) に任せる」**の形で用いる (A) delegates (= assigns) を選びます。
(B) performs「～を実行する」は perform tasks「仕事を行う」とは言えますが、to 以下とつながりません。(C) subsidizes は「～の資金を援助する」(= fund) という意味で、名詞形の subsidy「補助金」と合わせて覚えておきたい重要語です。(D) divides「～を分ける」は、**divide** tasks among his employees「仕事を従業員の間で分ける」とすれば文意が通ります。

□ a share of X　Xの一部 = a part of X

訳▶Belkin Cosmetics 社の新任の業務部長は、業務管理の仕事の一部を従業員に任せている。

復習リスニング用 英文リスト

1st Round

1

1. A combined total of over $20,000 in proceeds was raised at the benefit concert last weekend.
2. Although unfavorable reviews by theater critics appeared in several local magazines, the musical has enjoyed high ticket sales since its opening.
3. Safety policy at the processing facility will be more stringently enforced in response to yesterday's accident.
4. There were not as many complaints regarding the new holiday guidelines as the managers had anticipated.
5. Most participants reported satisfaction with the training workshops and found them very informative.
6. The human resources department plans to announce transfer opportunities to the entire staff in a memo later this week.
7. The head of marketing was critical of the company's decision to cut its advertising expenditures.
8. Ms. Marwick nearly missed her flight after encountering heavy traffic on her way to the airport.
9. To her dismay, Ms. Lee found out that her request for a larger departmental budget had been denied.
10. It is essential that the cause of the delay in payment be ascertained no later than this afternoon.
11. Tourists to Panikuktut Island are cautioned against leaving their belongings unattended on the beaches while they go swimming.

12. The new line of men's apparel will be available in retail outlets across the country as early as October of this year.

13. Due to its proximity to the train station, the Heartland Convention Center is the optimal venue for the upcoming medical conference.

14. Ordinarily, Dynosoft technicians are able to handle customer inquiries over the telephone or online.

15. In the event that employees are unable to attend weekly meetings due to inclement weather or other contingencies, meeting summaries will be posted on the company Web site.

2 **Questions 16–19** refer to the following e-mail.

From: Kate Holloway <kholloway@gripple.com>
To: Steve Farber <sfarber@gripple.com>
Subject: Promotion
Date: October 27

Dear Mr. Farber,

I am delighted to report that, as predicted, the promotional campaign for our new line of insulated curtains has been immensely successful in the southern region of the country. Since sales of the curtains have increased sharply throughout the area, the board of directors is considering employing a similar approach in the western region. They have informed me that they were very impressed with the work you did overseeing the production of the advertisement. The board want you to be involved in this new campaign as well.

Attached is a list of revisions that need to be made for the western region. Apart from these, the copy can remain the same. Please have a draft ready for

the meeting next Thursday at 3 P.M.

Best regards,

Kate Holloway
Head of marketing

Questions 20–23 refer to the following invitation.

Dear Alice Chan:

As one of our most valued patrons, you are cordially invited to attend the grand opening celebration of Clarisse Boutique's new branch at 2411 King Street. Company founder Clarisse St. Claire will be on hand to show her gratitude to attendees. It is unlikely that we could stay successful without your support.

The celebration kicks off at 5 P.M. on Friday, November 10, with a ribbon-cutting ceremony. The ceremony will be immediately followed by a catered banquet, which has been scheduled to last until 9 P.M.

Attendance is limited, so please confirm your interest by filling out and mailing us the enclosed card at least one week in advance. We look forward to your presence on November 10.

Sincerely,

Peter Regal
Customer Relations
Clarisse Boutique

3

1. Mr. Bernard's reservation on a flight departing for St. Williams is confirmed for next Tuesday, at 10 A.M.

2. Course participants may choose to work on their assignments either in small groups or on their own.

3. At the start of the orientation, company president Sabrina Villalobos will briefly make an address to newly hired employees.

4. ABLEA's long-time goal of becoming the nation's leading purveyor of office furniture is within reach.

5. The training session is mandatory for Mr. Little and Ms. Gates, so they will be away from the office for the remainder of the day.

6. With fuel prices predicted to rise over the next few months, commuters in the city are considering making greater use of public transportation.

7. Since his appointment as branch manager, Mr. Rios has found his new position to be extremely satisfying.

8. When putting together a supply order, the purchasing manager noticed the copy room was short of standard-sized paper.

9. Volunteer registration forms are available from the City Parks Department Web site for whoever wishes to take part in the environmental clean-up project.

10. Feedback from the readership of *Astronomy Monthly* shows that the journal is popular with novices and professionals alike.

11. As part of its ongoing public relations initiative, Jupiter Solutions is sponsoring a charity gala to benefit a local children's hospital.

12. Mr. Charles must regretfully decline the invitation to be the keynote speaker due to a prior engagement on the day of the conference.

13. All photo submissions for the contest will be mailed back to entrants as long as self-addressed, postage-paid return envelopes have been included.

14. Employees may only leave the premises during their work shifts when they obtain approval from a supervisor beforehand.

15. Ms. Farell started her career as a junior accountant but went on to become the firm's chief financial officer.

4 **Questions 16–19** refer to the following information.

Attention: All Fraxton International Airport Passengers

The privacy of passengers is of the utmost importance. Therefore, travelers do not need to disclose to airport security personnel the names of any medicines they take onto planes. Air passengers are allowed to conceal the names on prescription bottles. One way of doing this is simply by covering them with a piece of tape. Still, security personnel retain the right to test the contents of bottles. This is to ensure that they do not contain any hazardous materials that are not permitted on aircraft.

Questions 20–23 refer to the following article.

Grant Valley, March 14—The laws pertaining to the opening times of restaurants in Grant Valley will change next year. A meeting to discuss this was held at Drake Hall on Tuesday, March 11, and began with a presentation outlining potential consequences of the plan. Admission to the meeting was restricted to proprietors of dining establishments in the city. The floor was opened for questions and comments from the audience once the presentation was over, and the response was overwhelmingly favorable. In fact, only two people in attendance voiced any opposition. Many restaurateurs expressed the belief that the change will increase their profitability significantly. The move is part of the city's efforts to attract visitors to the area.

3rd Round

1. Please note that the seminar schedules listed in the brochure are subject to alteration without notice.
2. NovaDime Café now offers a varied selection of high quality teas in addition to its popular coffee-based beverages.
3. The managerial meeting to address concerns over the new measures gets underway at 3 P.M. in Conference Room B.
4. This month's sales revenue has already surpassed last month's totals by a wide margin.
5. Helping Hand Foundation is a charity devoted to improving the living conditions of people worldwide.

6. The members of the marketing department disagreed over how best to advertise the new product line.

7. Established more than 30 years ago, the Gearn Memorial Library is one of Springfield's foremost institutions.

8. Although initially hired as a marketing consultant, Mr. Knudgaard currently serves as a liaison between the production and administration departments.

9. Tillman, Inc., is considering an accounting firm's offer to perform tax preparation and bookkeeping services on its behalf.

10. The plant supervisor will go over a list of safety precautions before allowing recruits to operate any equipment.

11. Mr. Jacobi will be unavailable to take on any additional assignments while training the new members of the sales force.

12. *Vita Life Magazine* has increased its circulation markedly over the course of the past three years, going from ten thousand to over fifty thousand subscribers.

13. All guests wishing to stay at the Halberd Hotel must put down a $500 damage deposit, regardless of the length of their intended visit.

14. Several workers at the meeting were resistant to the idea of extending the shop's opening hours.

15. Once employees are through with using the coffee maker in the break room, they should wash the pitcher and discard the filter properly.

6 **Questions 16–19** refer to the following memo.

From: Plant Management
To: Bakersville Factory Personnel
Date: April 1
Re: Maintenance Work

The Bakersville plant will be closed to personnel from tomorrow owing to the malfunction of our new fire alarm and sprinkler system. No employees will be allowed access to the plant until the system has been repaired. Technicians are working to rectify the problem now and are making progress. Our business operations are therefore due to resume on April 4.

Salaried employees will receive their regular daily pay, whereas part-time workers will be able to work overtime at some point during the next two weeks as compensation for their lost hours. Although it may cause some inconvenience, the closure is necessary to ensure compliance with our strict regulations. Ultimately, your safety is our highest priority.

Hugh Bittberger
General Manager

Questions 20–23 refer to the following letter.

Dear Mr. Norton,

On behalf of Stratus Merchandise, I sincerely apologize for the delay you experienced in receiving your most recent order. This resulted from an oversight by a sales associate. She failed to notice that you had asked for the item to be sent to an address other than the primary billing address listed in your customer account file. She has since been duly informed of the proper procedures. As a result, we do not expect to have this issue again.

We have enclosed a voucher that can be redeemed for a 10 percent discount on any future purchase from Stratus Merchandise. You have our assurance that we will do everything we can to ensure that your future orders are shipped to the correct location and arrive in a timely fashion.

Again, I apologize for the inconvenience, and we thank you for your continued patronage.

Stacey Keen
Customer Service Director

7

1. Ms. Okada, the new administrative assistant, admitted she had inadvertently filed the client's invoice in the wrong cabinet.

2. There was only a small overhead lamp illuminating each of the tables in the dimly-lit restaurant.

3. Problems with the way the research was conducted have made it impossible to draw any conclusions from the results.

4. Besides operating the registers and assisting customers, cashiers at Giga Mart also are responsible for stocking the shelves.

5. The Pine Mountain Lodge is remotely located, but patrons say that the quality of the accommodation is well worth the trip.

6. Maki Tanaka has earned a solid reputation for professionalism when negotiating contracts with clients.

7. Accepting the curator position at the Darford Museum of Natural History will allow you to advance in your career.

8. Unlike models from competitors equipped with similar features, the company's MXG-81 camera is priced below $100.

9. A short slide show presented at Mr. Hennessey's retirement ceremony highlighted his career achievements at the firm.

10. All factory personnel at Otak Electronics are expected to adhere strictly to company safety standards.

11. A portion of the fee will be paid by the client in advance, and the remainder will be due upon completion of the project.

12. Effective next month, MYH Technologies will implement a zero-tolerance policy in regard to dress code violations.

13. Only those whose professional credentials meet our criteria will be considered for the vacant managerial position.

14. Ms. Teller, the vice president of operations, will have been in the employ of the company for over forty years when she retires.

15. While some of our customers prefer to make purchases online, most shop at our brick and mortar stores.

8 **Questions 16–19** refer to the following e-mail.

From: goodstock@mgetech.com
To: tgifford@tepidmail.com
Subject: Product Trials
Date: September 2

Dear Ms. Gifford,

Thank you for volunteering to join our upcoming consumer study and product trials. These can get started once all the preparations have been completed. The research will be conducted by dividing participants into four separate trial groups. Study participants are limited to attendance in just one of the four group sessions. The first trial is provisionally scheduled to take place on September 30. The remaining time slots are to be determined early next week.

We will shortly be sending you the full study information pack, and then you may select the session you will attend. In the meantime, please

do not hesitate to contact me if you have any questions or concerns.

Best regards,

Charles Goodstock
Product Development Director

Questions 20–23 refer to the following notice.

Notice to Patrons

Unclaimed items brought to the Harper Municipal Library circulation desk are transferred to our Lost and Found area located in the security office, which is adjacent to the south entrance of the building. Library policy stipulates that purses, backpacks, computer cases, or any other type of bags should not be left unattended anywhere on the premises. Any such belongings are subject to confiscation and search.

Should you misplace a personal possession, you may inquire about it at the security office. Be prepared to give a complete description of the missing item. Please bring any documentation that will help to confirm your ownership.

5th Round

9

1. The design team must produce six samples by next Tuesday, but they have only completed four of them so far.

2. If weather permits, the organizers would like to hold the event at an outdoor venue.

3. The president of Geotech Industries has been in negotiations with Greenville Enterprises concerning the proposed acquisition.

4. Mr. Danner solicited volunteers among the staff to help him document the progress of the ongoing renovation project.

5. The refurbishing work will be conducted mainly at night to cause as little inconvenience as possible for the office staff.

6. The founder called a company-wide meeting to announce modifications that will be made to the firm's mission statement.

7. Out of frustration over recent mistakes, Mr. Kenner hired a consultant to straighten out communication problems within the department.

8. The complexities of the new software leave many workshop attendees feeling confused and unsure of how to use it.

9. Career counselors advise job seekers to maintain good posture and try to project confidence throughout an interview.

10. The interior of the hotel room turned out to be quite different from what Ms. Keen had pictured based on the description in the travel guide.

11. Sports enthusiasts are becoming increasingly interested in soccer, judging by the viewership of the tournament that was recently televised.

12. The organizers owe special thanks to the volunteers at the art festival, without whom the event could not have taken place.

13. All employees are required to attend an impromptu staff meeting in the conference room unless they are otherwise engaged at this time.

14. Given the reviews from critics and the reactions of audiences, the new film by Tom Lee is arguably his most controversial work to date.

15. Alliance Recruiting Agency caters mainly to small business owners who lack resources to handle their own hiring.

10 **Questions 16–19** refer to the following letter.

Sheldon Jenkins
22B Preston Drive
London, SE9 3HT

15 January

Dear Mr. Jenkins:

I would like to thank you for your invitation to speak at the management conference in April of this year. I will be out of the country visiting an important client at that time. Consequently, I must decline your request.

A colleague of mine is able to deliver the presentation in my place. The topic that you suggested was effective workplace communications, and Ms. Newhart is in the process of authoring a book on this subject. I am certain that she would prove to be a

more than adequate replacement for me. I am meeting with her next Monday, so please let me know before then if you find my suggestion acceptable. I am happy to provide her with the details of the event.

Best regards,

Joanna Lumpton

Questions 20–23 refer to the following article.

Boxford (April 24) — Residents of Boxford have started a campaign to protest the planned shutdown of their village's post office. Roughly 100 residents have so far expressed interest in taking part. They plan to create a petition against the move and to write letters to their local politician, Daisy Taggart, asking for her help. Ms. Taggart has already said that the matter is entirely outside of her control.

The future of the post office was originally thrown into doubt at the end of January when officials said that the service was no longer financially viable. "Given the recent economic downturn and the proximity of Boxford to Halstead City, the closure of the facility is our only option," a postal service spokesperson said.

11

1. Ms. Hwang is running a few errands now, but she should arrive at the office shortly.

2. Mr. LeBlanc will need to rent or borrow a vehicle while his is being repaired in a shop.

3. To avoid disappointment, be sure to reserve your seat well in advance of the function.

4. The company newsletter was established in order to help deliver information to employees in an efficient manner.

5. Several employees pointed out some apparent contradictions in the pricing policy, so it is now under review.

6. Customers using Volga.com's Web site can opt to expedite the shipping process by paying a nominal fee.

7. Prior to the start of the convention, Ms. Patel will be stationed in the reception area to greet and welcome arriving guests.

8. The available unit on the third floor is unfurnished apart from a small kitchen table and two chairs.

9. There will be a refresher course for customer service associates on the correct protocol for handling complaints.

10. On account of problems revealed during the consumer testing phase, the new software will undergo some modifications.

11. New inventions expected to revolutionize the industry went on display at last month's trade show in Hong Kong.

12. Tenants at Marble Heights are contractually obligated to give three months' notice before they vacate their apartment.

13. Mr. Vitoli is reluctant to accept the staff coordinator position until he is further informed of what the job entails.

14. Ms. Chalmers needs one of the other receptionists to fill in for her while she is on vacation.

15. The highly sought-after XG 500 by Amcom is among the most sophisticated tablet computers yet produced.

12 **Questions 16–19** refer to the following letter.

TLC News Corp.
2301 Madison Avenue
New York, NY 11119

Dear Sirs,

As the president of Buccarelle Manufacturing, I am writing to express our appreciation for your coverage this morning of the upcoming expansion of our production facilities outside of Buffalo. We feel that your station did an outstanding job of reporting on our press conference. We wish to thank you for the emphasis you placed on the significant impact that our expansion will have on the local economy. I particularly enjoyed your focus on the job opportunities it will create.

Several of our executives have indicated availability to address any additional questions you may have in regard to the announcement. We would like to extend an open invitation should TLC News wish to conduct a follow-up interview as the expansion progresses.

Sincerely,

Adam Bell
Buccarelle Manufacturing
Media Relations Dept.

Questions 20–23 refer to the following advertisement.

Turn table scraps into quality fertilizer with our new composter! The Nature Way 3000 was released in October but is already being described as the future of composting. Available for purchase now in all good gardening stores, this easy-to-use and ultra-convenient electric composter converts food waste into garden-ready compost in just two short weeks.

The Nature Way 3000 has a capacity of 25 liters and includes an air filter that helps eliminate odors. It consumes only a fraction of the electricity used by other models. Furthermore, the compact design of the unit means that it fits neatly into any space in your kitchen. For more information visit our Web site at www.natureway3000.com.

Bonus Questions

13

1. Unless it is repaired soon, the broken conveyor belt is likely to pose a serious problem for production operatives.

2. Discussion of several agenda items will be postponed until next week due to time constraints.

3. The Boise Memorial Library Committee will convene at 2 P.M. on Monday, August 18.

4. Everyone on the editorial team is keenly aware of the need to complete the publishing project within the allotted time frame.

5. Several employees have expressed serious reservations about the proposed cost-cutting initiative.

6. The demographic data gathered in the most recent survey will figure prominently in developing the firm's future expansion plans.

7. Staff are requested to ensure that each of the counters is amply supplied with food at the luncheon.

8. Large paintings on the wall of the visitors' center depict the lifestyle of the island's original inhabitants.

9. Landing a contract with Atwood Electronics will require a concerted effort on the part of the entire sales department.

10. The consultant's report is extremely detailed and covers every facet of the production process.

11. During the job interview, the panel was impressed with the candidate's sound knowledge of the hospitality industry.

12. The newly appointed office manager at Belkin Cosmetics delegates a share of the administrative tasks to his employees.

6セットの問題演習、お疲れ様でした。ぜひ、繰り返し問題を解き直し、音声教材を活用して、本書の内容を確実にモノにしていってください。また、弱点を補強したい方は、「900点特急Ⅱ」を併用していただくと学習効果がより一層高まるはずです。

最後に、900点を目指される方にお伝えしたいのは、TOEICの傾向とポイントをおさえた後は、「**時にTOEICから離れること**」です。TOEICだけに焦点を当てた学習を続けていると、本当に使える英語力があるかを試す1割の問題で見事にはじかれます。日頃から幅広く自然な英語に触れることで、TOEICの学習だけでは見えてこなかったものが見えるようになり、結果的にテストが楽に解けるようになります。

今まさにテスト当日を迎え、最終確認のために本書を開かれる方もいらっしゃると思います。一冊の学習を終えた皆さんの中には、900点を達成するエッセンスが確実にしみ込んでいます。あとは自信をもって、午後1時からのテスト開始をワクワクしながら迎えてください。目標とするスコアは、すぐ目の前にあります。皆さんが目標スコアを達成し、その先にある夢へとステップアップされることを、心より応援しております。本書を通じて皆さんと出会えたことを、この上なくうれしく思います。ありがとうございました。

本書を執筆するにあたり、ご校正くださった渡邉真理子さん、朝日新聞出版の齋藤さんには大変お世話になりました。また、TOEICを教えるという私の夢をかなえてくださったエッセンス イングリッシュ スクールの中村紳一郎学校長とSusan Anderton副学校長、私を出版社に紹介してくれた神崎正哉先生、常にインスピレーションを与えてくれるエッセンス講師陣

と学校を支えてくれるスタッフの皆さん、コラムを引き受けてくれた岡本君、そして何より、日頃よりご支援いただいているエッセンス受講生の皆様に、この場を借りて心より感謝申し上げます。

2017年9月
加藤 優

著者紹介

加藤 優（かとう・まさし）

青山学院大学英米文学科卒業。バンクーバーコミュニティーカレッジで国際 TESOL(英語教授法)ディプロマを取得。TOEIC® L&R テスト990点、TOEIC® スピーキングテスト200点、TOEIC® ライティングテスト200点（4技能合計1390点満点）。エッセンス イングリッシュ スクールの主任講師。ネイティブ並の発音を生かした音読等、多彩なティーチングメソッドを織り込んだ授業は決して受講生を飽きさせず、圧倒的な人気を誇っている。著書に、『新 TOEIC® テスト900点特急II 究めるパート5』（朝日新聞出版）、『TOEIC® テスト新形式精選模試リスニング・リーディング』（ジャパンタイムズ、共著）、『全問正解する新 TOEIC® TEST 990点対策』（語研）などがある。

TOEIC® L&R TEST 900点特急
パート5&6

2017年9月30日 第1刷発行
2018年2月20日 第2刷発行

著 者 加藤 優

発行者 友澤 和子

装 丁 川原田 良一
本文デザイン コン トヨコ
イラスト cawa-j ☆かわじ

印刷所 大日本印刷株式会社
発行所 朝日新聞出版
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
電話 03-5541-8814（編集） 03-5540-7793（販売）
© 2017 Masashi Kato, Essence English School
Published in Japan by Asahi Shimbun Publications Inc.
ISBN 978-4-02-331622-5
定価はカバーに表示してあります。
落丁・乱丁の場合は弊社業務部（電話 03-5540-7800）へご連絡ください。
送料弊社負担にてお取り替えいたします。